



令和7年度

生涯学習事業概要



茨城県



茨城県教育委員会

Ibaraki Prefectural Board of Education

本県教育の目標
茨城県教育委員会

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう

じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う

郷土を愛し
協力しあう心を育てる

(昭和44年制定)



茨城県

目 次

いばらき教育プランの概要	1
茨城県生涯学習推進指針（令和4年度～令和7年度）体系図	2
茨城県生涯学習推進施策体系	3
生涯学習課 教育事務所	
《生涯学習課事業計画》	
1 未来を担う子供たちの育成を図る学びの充実	
(1) 青少年の体験活動の推進	5
(2) 子供の読書活動の推進	5
(3) 就学前教育及び家庭・地域の教育の充実	6
(4) 学びの基盤づくりのための学校教育の充実	7
(5) 郷土を理解し、誇りや愛着を育てる教育の推進	8
(6) いばらき教育の日・教育月間の推進	8
(7) 若者のトップランナー育成	9
2 生涯学習を推進する人づくり、多様な学びの充実	
(1) 生涯学習・社会教育推進体制の充実	10
(2) 生涯学習ボランティア活動の活性化	11
(3) 多様なニーズに応じた学習情報・機会の充実	11
(4) 高齢者の生きがいづくりや社会参画のための学習機会の充実	12
(5) 県民の読書活動の推進	13
(6) お互いを尊重し合い、多様性を認め合う学習機会の提供	13
3 学びの成果を地域づくりに生かす取組の充実	
(1) 学校を核とした地域コミュニティの活性化	14
(2) 社会参加を促進する学習成果の評価・活用	14
(3) 男女共同参画についての教育の推進	15
(4) 生涯学習センターを核とした地域との連携・協働	15
(5) 社会教育関係団体等との連携・協働	16
(参考) 各種表彰について	16
《教育事務所事業計画》	18
生涯学習施設	
1 生涯学習施設の概要	
(1) 指定管理者制度導入施設	21
(2) 県直営施設	21

2	各施設の事業計画	
(1)	茨城県水戸生涯学習センター	2 2
(2)	茨城県県北生涯学習センター	2 7
(3)	茨城県鹿行生涯学習センター	3 3
(4)	茨城県県南生涯学習センター	3 8
(5)	茨城県県西生涯学習センター	4 4
(6)	茨城県立中央青年の家	5 5
(7)	茨城県立さしま少年自然の家	5 7
(8)	茨城県立図書館	6 0

生涯学習関係資料

1	市町村社会教育体制	
(1)	関係職員	
ア	社会教育行政関係職員	6 4
イ	公民館職員	6 5
ウ	社会教育委員	6 6
(2)	生涯学習関連施設	6 8
2	市町村別事業実施状況	
(1)	市町村各種学級、講座、体験活動等開設状況	7 0
(2)	年度別市町村各種学級、講座等状況	7 2
(3)	生涯学習指導者登録制度設置状況	7 3
3	社会教育関係団体	
(1)	主な団体	7 4
(2)	高校生会結成一覧	7 5

III 「新しい人財育成」 茨城県の未来をつくる「人財」を育て、日本一子どもを産み育てやすい県を目指します。

＜政策から描かれる茨城県の近い未来の姿＞

- ◆ 時代の変化に対応し、ニーズを捉えた魅力的な教育を提供する環境が整い、グローバル社会で活躍する「人財」が育っていきます。
- ◆ 子育ての各ステージにおける切れ目のない支援により、待機児童・子どもの貧困問題等の解消が進み、安心して子供を産み育てやすい県になっていきます。
- ◆ 生活様式や価値観が多様化するなかでも、一人ひとりが能力を十分に発揮できるダイバーシティ社会が実現し、魅力的なライフスタイルを送る県民が増えています。

<p>政策11 次世代を担う「人財」</p> <p>変化の激しい時代を生き抜くため、リスクに積極的に挑戦し、自分の夢を実現したり、地域課題を発見・解決できる「人財」を育成します。</p>	<p>政策12 魅力ある教育環境</p> <p>少人数教育や中高一貫教育などの充実を図り、社会の変化や地域のニーズに対応した「魅力と特色ある学校づくり」を推進します。</p>	<p>政策13 日本一、子どもを産み育てやすい県</p> <p>若い世代のニーズに合わせた結婚支援の強化や、多様な幼児教育・保育ニーズへの対応、困難を抱える子どもへの支援の充実など、安心して出産、子育てできる社会をつくり出します。</p>	<p>政策14 学び・文化・スポーツ・遊びを楽しむ茨城</p> <p>人生100年時代の到来に向け、ライフスタイルや価値観が多様化するなか、県民がそれぞれの生涯学習や文化活動、スポーツや余暇を楽しむ機会や環境をつくり出します。</p>	<p>政策15 自分らしく輝ける社会</p> <p>性別・人種・価値観等の多様性を認め合い、固定的役割分担意識にとらわれず、誰もが自らが望む働き方を選択し、あらゆる分野で活躍できる環境をつくり出します。</p>
<p>(1) 「知・徳・体」バランスのとれた教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保幼小中高の円滑な接続、食育、健康教育、ICT活用、外部人材活用、情報モラル教育 <p>(2) 新しい時代に求められる能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 英会話学習、国際理解教育、プログラミング教育、理数教育、アントレプレナーシップ育成、キャリア教育、STEAM教育 <p>(3) 地域力を高める人財育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 郷土教育、福祉教育、地域活動 	<p>(1) 時代の変化に対応した学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT活用指導力、少人数教育、中高一貫教育、大学誘致、大学との連携、教員の働き方改革、コミュニティ・スクール <p>(2) 次世代を担う「人財」の育成と自立を支える社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 非行防止、立ち直り支援、不登校・引きこもり・いじめ等に対する未然防止、就学前教育・家庭教育の推進、放課後活動の充実、誰もが教育を受けられる支援の充実、インクルーシブ教育 	<p>(1) 結婚・出産の希望がかなう社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 結婚や出産に係る不安の解消 <p>(2) 安心して子どもを育てられる社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 待機児童ゼロの水準を維持、幼児教育・保育人材の確保、放課後児童支援員の確保 <p>(3) 児童虐待対策の推進と困難を抱える子どもへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談体制の充実、早期発見・安全確保、社会的養育、教育支援・生活支援、就労支援・経済的支援、ヤングケアラー支援 	<p>(1) 生涯にわたる学びと心豊かにする文化・芸術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯学習、リカレント教育、文化芸術活動、県立美術館等 <p>(2) スポーツの振興と遊びある生活スタイル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本県選手の発掘・育成・強化、総合型地域スポーツクラブ等、県営体育施設 	<p>(1) 多様性を認め合い、一人ひとりが尊重される社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ダイバーシティ社会、帰国・外国人児童生徒への適応支援、人権教育、いじめ等の未然防止、早期発見及び早期解決 <p>(2) 女性が輝く社会の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画社会 <p>(3) 働きがいを実感できる環境の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワーク・ライフ・バランス

I 「新しい豊かさ」

<p>政策1 質の高い雇用の創出</p> <p>(3) 産業を支える人材の育成・確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産業技術短期大学校、産業技術専門学校、産学官連携プログラム(高度IT人材育成)、理工系分野への進学を促す機会提供(科学の甲子園茨城大会の開催等) 	<p>政策2 新産業育成と中小企業等の成長</p> <p>(1) 先端技術を取り入れた新産業の育成と新しい産業集積づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J-PARC、eスポーツ <p>(2) 活力ある中小企業小規模事業者の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 伝統的工芸品 	<p>政策4 ビジネット受城・新規光創生～</p> <p>(1) 稼げる観光地域の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本県の文化を学べる体験、自然体験 	<p>政策5 自然環境の保全・再生</p> <p>(2) サステナブルな社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境教育、環境学習
--	--	---	--

II 「新しい安心安全」

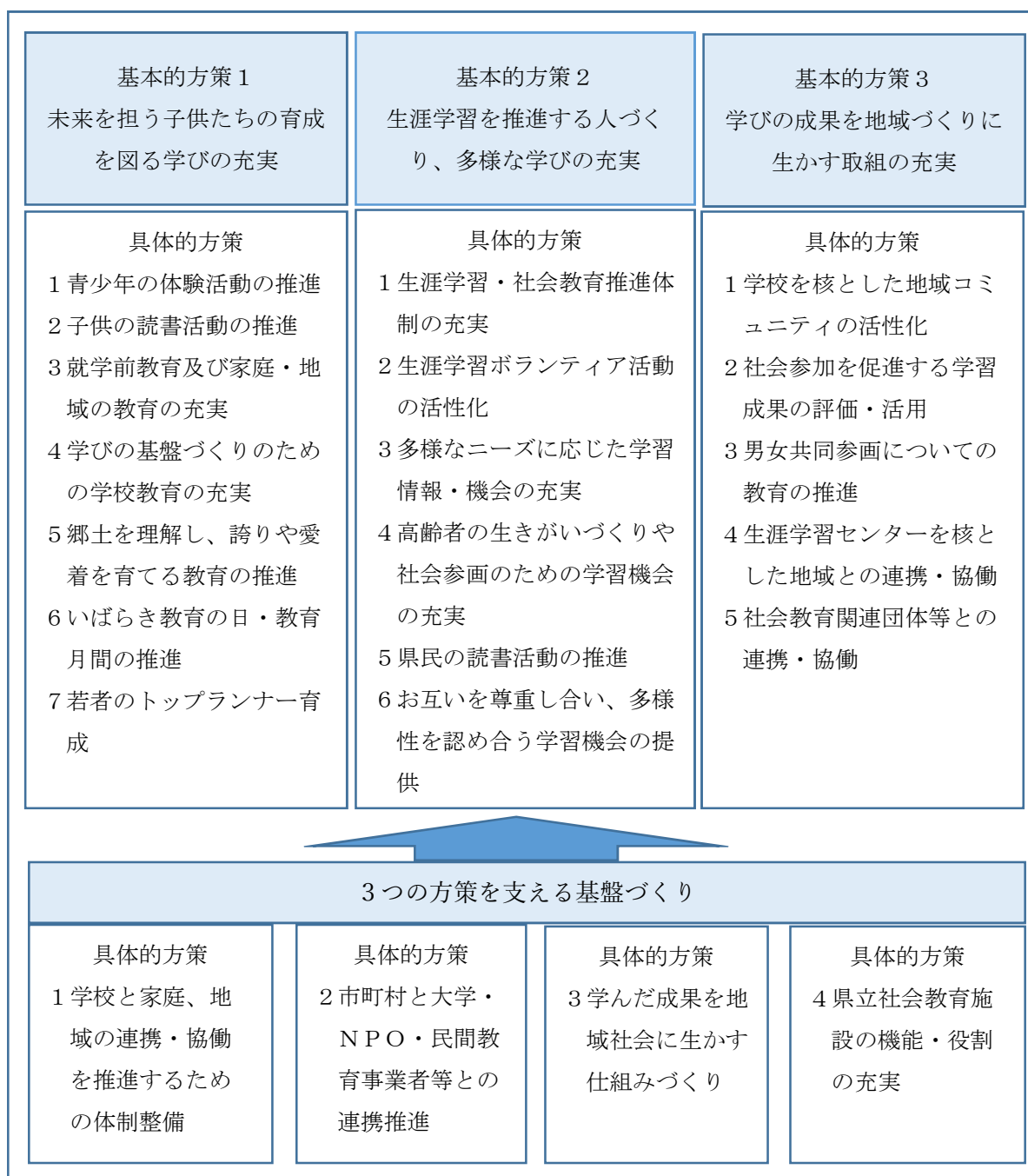
<p>政策6 県民の命を守る</p> <p>地域保健・医療・福祉</p> <p>(1) 医療・福祉人材確保対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 修学資金貸与制度等により医学部進学等を支援 <p>(2) 地域における保健・医療・介護提供体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ヤングケアラーへの支援 <p>(3) 精神保健対策・自殺対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 正しい知識の普及啓発、相談体制の充実 	<p>政策9 安心して暮らせる社会</p> <p>(2) 安心な暮らしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消費者教育 <p>(3) 犯罪や交通事故の起きにくい社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全教育、通学路の安全点検 <p>政策10 災害・危機に強い県づくり</p> <p>(1) 災害・危機に備えた県土整備や危機管理体制の充実強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の適切な維持管理・耐震化、学校等での防災訓練 <p>(2) 原子力安全対策の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家による講義や放射線測定体験等による啓発 	<p>政策8 障害のある人も暮らしやすい社会</p> <p>(1) 障害者の自立と社会参加の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療的ケア児、文化活動の発表機会の創出 <p>(2) 障害者の就労機会の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就労支援体制の充実
---	--	--

IV 「新しい夢・希望」

<p>政策16 魅力度No.1プロジェクト</p> <p>(2) 県民総「茨城大好き」計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 郷土教育 	<p>政策17 世界に飛躍する茨城へ</p> <p>(2) 世界に挑戦するベンチャー企業の創出(茨城シリコンバレー構想)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理工系分野への進学を促す機会提供(科学の甲子園茨城大会の開催等) 	<p>政策19 デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進</p> <p>(1) 先端技術の社会実装やデータの活用の加速化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT教育、GIGAスクール構想、産学官連携プログラム(高度IT人材育成)【再掲】 <p>政策20 活力を生むインフラと住み続けたいくなるまち</p> <p>(2) 人にやさしい、魅力あるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化財指定、歴史的建造物
---	--	--

茨城県生涯学習推進指針（令和4年度～令和7年度）体系図

テーマ	<p>ひとづくり ～ 生涯にわたり主体的に学ぶ人材育成</p> <p>つながりづくり ～ 学びを生かすつながりづくり</p> <p>地域づくり ～ 持続可能な地域づくり</p>
-----	---



茨城県生涯学習推進指針施策体系

推進テーマ 「ひとづくり つながりづくり 地域づくりにチャレンジする生涯学習」

(基本的施策)	(具体的方策)	(施策の方向性)	
<p>方策1 未来を担う子供たちの育成を図る 学びの充実</p>	<p>青少年の体験活動の推進</p>	<p>自然体験、社会体験、生活文化体験の充実 様々な体験活動を通じた、社会を生き抜く力の育成 課題解決型の体験活動の推進 青少年教育指導者の育成</p>	
	<p>子供の読書活動の推進</p>	<p>子供の読書活動の総合的・計画的な推進 読書の質及び量の充実 読書の重要性の理解促進 県立図書館の機能の充実</p>	
	<p>就学前教育及び家庭・地域の教育力の充実</p>	<p>就学前教育の推進 家庭・地域の教育力の向上</p>	
	<p>学びの基盤づくりのための学校教育の充実</p>	<p>確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む教育の推進 グローバル人材の育成 教員の資質向上 特別な教育的支援の充実 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の推進 学校と地域の連携・協働に関わる人材の育成</p>	
	<p>郷土を理解し、誇りや愛着を育てる教育の推進</p>	<p>本県の伝統と文化を尊重できる取組の推進</p>	
	<p>いばらき教育の日・教育月間の推進</p>	<p>学校・家庭・地域との協力による教育活動の解決の実践</p>	
	<p>若者のトップランナー育成</p>	<p>アントレプレナーシップの育成の推進 若者のボランティア活動の推進</p>	
	<p>方策2 生涯学習を推進する人づくり、多 様な学びの充実</p>	<p>生涯学習・社会教育推進体制の充実</p>	<p>教員籍の社会教育主事等の配置の推進 社会教育士の育成 生涯学習情報提供システムの充実と利便性の向上 地域課題解決の学びの場と活動の場の提供 生涯学習を推進する人材・団体育成</p>
<p>生涯学習ボランティア活動の活性化</p>		<p>地域社会に貢献できるボランティア人材の育成</p>	
<p>多様なニーズに応じた学習情報・機会の充実</p>		<p>リカレント教育の推進 現代的課題に関する学習機会の提供 セカンドキャリアに関する学習機会の提供 ICTを活用した学びのデジタル化の推進 デジタルデバイドの解消 ICT活用の研修機会の充実</p>	
<p>高齢者の生きがいづくりや社会参画のための学習機会の充実</p>		<p>人生100年時代を見据えた学習機会の充実 定年退職後のキャリアに関する学習機会の充実 高齢者の活動の場づくりの充実</p>	
<p>県民の読書活動の推進</p>		<p>県民の読書活動の一層の推進 県立図書館と市町村立図書館の連携・協力体制の強化 各図書館のネットワーク機能の強化</p>	
<p>お互いを尊重し合い、多様性を認め合う学習機会の提供</p>		<p>ダイバーシティ社会の構築の推進 障害者の生涯学習の推進 人権課題の正しい理解と意識啓発の推進</p>	
<p>方策3 学びの成果を地域づくりに生かす 取組の充実</p>		<p>学校を核とした地域コミュニティの活性化 社会参加を促進する学習成果の評価・活用</p>	<p>地域学校協働活動の推進 地域社会での活動に関する情報提供・相談体制の充実 現代的・地域課題に主体的に関わる体制づくりの支援 生涯学習の学びの履歴の可視化の推進</p>
		<p>男女共同参画についての教育の推進</p>	<p>キャリアアップの学習機会の提供及び意識啓発の推進</p>
	<p>生涯学習センターを核とした地域との連携・協働</p>	<p>ボランティア活動に参加しやすい環境づくりの促進 困難を抱える子ども・若者の支援について学ぶ場づくり と、支援に参加しやすい環境づくりの促進</p>	
	<p>社会教育関連団体等との連携・協働</p>	<p>社会教育関連団体等との連携・協働の強化</p>	
<p>方策4 3つの方策を支える基盤づくり</p>	<p>学校と家庭、地域の連携・協働を推進するための体制整備</p>	<p>教育に対する県民の関心と理解を深める機会の充実 学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）と地域 学校協働活動の一体的な推進 地域全体で家庭教育を支援する体制の構築</p>	
	<p>市町村と大学・NPO・民間教育事業者等との連携推進</p>	<p>リカレント教育の推進 地域活性化に係る新たなネットワークの創出 若者の現代的・地域課題解決をサポートする体制の推進 子供たちの高度な学びの機会の提供</p>	
	<p>学んだ成果を地域社会に生かす仕組みづくり</p>	<p>地域社会に貢献できるボランティア人材の育成</p>	
	<p>県立社会教育施設の機能・役割の充実</p>	<p>施設の特徴を生かした運営等による県民の生涯学習の 活動の推進 効果的な情報発信の促進 〔県立図書館〕多様な活動拠点としての魅力向上 〔県生涯学習センター〕地域課題解決事業の推進 〔青少年教育施設〕心身ともに健全な青少年育成の推進</p>	

生涯學習課
教育事務所



茨城県

《生涯学習課事業計画》

1 未来を担う子供たちの育成を図る学びの充実

(1) 青少年の体験活動の推進

[主な施策の方向性]

- ・民間やNPO等と連携し、子供たちへの自然体験活動や社会体験活動、生活・文化体験活動等の様々な体験活動を通して、社会で求められる仲間とのコミュニケーション能力や自立心、主体性、協調性、チャレンジ精神、責任感、創造力、異なる他者と協働する能力等を育成します。

事業名	事業概要
未来を担う青少年育成（アクティブ・チャレンジ）事業 《学習支援G》	<p>県立青少年教育施設の特性を生かすとともに、地域の学習資源を生かしながら、子供たちに対して新しい発想の体験活動や自身の課題や夢に向かって挑戦できる体験活動を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施会場 中央青年の家、さしま少年自然の家 ・実施時期 土曜日、日曜日等 ・対象 児童生徒及び保護者 ・主な活動 自然体験活動、宿泊体験活動、スポーツ体験活動、外国語体験活動 キャリア教育体験、防災教育体験活動、地域社会体験活動
地域と施設をつなぐプラットフォーム構築事業 《学習支援G》	<p>県立青少年教育施設の特性を生かすとともに、地理的・人的資源を最大限に活用し、施設と地域をつなぎ、地域で中核となる体験施設としての役割を担い、地域課題にも積極的に取り組む事業を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施会場 中央青年の家、さしま少年自然の家 ・実施時期 土曜日、日曜日等 ・対象 乳幼児から成人・高齢者 ・主な活動 乳幼児との親子体験活動、高齢者や障害者対象の体験活動、児童養護施設や市町村の教育支援センターと連携した体験活動
子どもいきいき自然体験フィールド100選 《学習支援G》	<p>子供たちがいきいきと元気に成長できるよう、本県の豊かな自然とのふれあいや、野外体験活動にふさわしい場所100か所程度を選定し、広く県民に普及していく。</p>
おもしろ理科先生 《振興G》	<p>子供たちに理科に関するユニークな実験や観察をさせたり、自然に親しむことなどを体験させたりすることで、理科に関する興味や関心を高める。</p> <p>理科教育や実験に関して専門的な知識を持つ企業や研究所等の研究者とそのOB、退職教員などを「おもしろ理科先生」として講師登録し、指導者の生き甲斐づくりを支援する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「おもしろ理科先生」の講師登録等[水戸生涯学習センター] <ul style="list-style-type: none"> ・対象 企業・研究所等の研究者とそのOB、教員OB（現役を含む） 2 「おもしろ理科先生」の活用の仕方 <p>おもしろ理科先生を活用したい依頼者が、「茨城の生涯学習（ホームページ）」で次の通り手続きをとる。（ユーザ登録が必要）</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 「茨城の生涯学習（ホームページ）」のおもしろ理科先生のページで、実施したい内容を検索 (2) 「茨城の生涯学習（ホームページ）」に登録しているおもしろ理科先生登録講師に連絡 ※「講座実施依頼書」を活用 (3) 講師と交渉（対象、内容、日時、実施時間、場所、謝金 等） (4) 交渉が成立したら講座を開講 <ul style="list-style-type: none"> ・実施後、依頼者は「茨城の生涯学習（ホームページ）」のおもしろ理科先生のページから実施報告を行う。
ヤングボランティア育成事業 [各生涯学習センター]	2 (2) 参照
優良少年団体表彰	3 (5) 参照

(2) 子供の読書活動の推進

[主な施策の方向性]

- ・読書活動を支える環境の整備、県立図書館と市町村立図書館等の連携、学校における読書活動の充実など、「いばらき子ども読書活動推進計画」をふまえながら、子供の読書活動を総合的・計画的に推進します。

事業名	事業概要
学校図書館への支援 〔県立図書館〕	学校図書館支援用図書（貸出図書パック）の貸出により、学習活動や子供が読書に親しむ機会及び学校図書館活動の充実を図る。 各市町村立図書館等と連携し、子供たちが集う魅力ある学校図書館づくりを支援する。
県立図書館資料整備事業 《振興G》〔県立図書館〕	子供の読書活動を推進するため、寄付金を活用し、県立図書館における児童図書等を整備する。

(3) 就学前教育及び家庭・地域の教育の充実

〔主な施策の方向性〕

- ・幼児教育と小学校教育の円滑な接続や子供の育ちについての理解を図るとともに、家庭教育に関する学びの機会や情報提供に努め、学校・家庭・地域が連携した支援体制の構築を図ります。

事業名	事業概要
就学前教育・家庭教育推進事業 《就学前教育・家庭教育推進室》	就学前教育・家庭教育推進アクションプランに基づき、幼児教育と小学校教育の円滑な接続や子供の育ちについての理解を図るとともに、家庭教育に関する学びの機会や情報の提供による家庭教育の重要性の啓発に努め、就学前教育及び家庭教育の一体的な推進を図る。 1 就学前教育の推進 (1) 幼児教育の推進体制構築に向けた人材の育成 ・市町村幼児教育担当者研修 開催数：年3回 ・保幼小接続担当者研修 開催数：年4回 (2) 市町村への個別支援 ・市町村への相談対応や情報提供 ・市町村協議会等への講師派遣 2 家庭教育支援の推進 (1) 「茨城県家庭教育を支援するための条例」の広報・啓発 ・家庭教育応援ナビへの条例バナーの掲載 (2) 家庭教育応援ナビによる学びの機会と情報の提供 ・子育てマンガ、子育てに役立つ動画、家庭教育支援資料、子育て相談Q&A、家庭教育コラム、SNSによる情報発信等 (3) 子供の発達段階に応じた「家庭教育支援資料」の活用 ・「子育てアドバイスブック ひよこ（0～5歳）」「子育てアドバイスブック クローバー（就学前～小学4年）」「家庭教育ブック つばさ（小学4年～6年）」を保健センター等での健康診断や幼児教育施設、学校で開催する家庭教育学級等で活用 ・外国語版（英語、ポルトガル語、タガログ語、中国語、やさしい日本語）を外国籍の保護者が参加する家庭教育学級等で活用 (4) 家庭教育を推進する人材の育成 ・家庭教育関係研修 専門研修（家庭教育学級実践研修） 開催数：年2回 (5) 市町村への個別支援 ・市町村への相談対応や情報提供
地域で支える家庭の教育力向上事業	子育てに不安や悩みを抱える家庭に対し、地域の人材を活用した訪問型家庭教育支援等、幅広い支援を行うことで家庭教育の支援体制を構築する。

《就学前教育・家庭教育推進室》	<ol style="list-style-type: none"> 1 就学前教育・家庭教育推進協議会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・就学前教育・家庭教育推進アクションプランの進行管理 ・就学前教育及び家庭教育の総合的な推進方策の検討 ・開催数：年2回 2 家庭教育を推進する人材の育成 <ol style="list-style-type: none"> (1) 市町村家庭教育支援担当者研修 開催数：年3回 (2) 家庭教育関係研修 <ul style="list-style-type: none"> ・共通研修（家庭教育関係基礎研修） 開催数：年2回 ・専門研修（訪問型家庭教育支援員資質向上研修） 開催数：年3回 ・専門研修（外国籍家庭支援研修） 開催数：年3回 3 家庭教育支援体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・各市町村における子育て支援団体や子育てサークル等に対し家庭教育支援チーム（文部科学省）への登録を働きかけ 4 訪問型家庭教育支援 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材を活用した訪問型家庭教育支援の活動等に対する補助 ・課題別（不登校等）専門家の市町村への派遣及び相談対応 ・補助率：国1/3、県1/3（市町村1/3）
企業連携による教育力向上推進の取組 《学習支援G》 《就学前教育・家庭教育推進室》	<p>県内の4つの経済団体（茨城産業会議）と連携し、学校・家庭・地域・企業・行政の5者が連携強化を図りながら、社会全体の教育力の向上を図るため、企業による学校支援や企業における家庭教育の充実を推進する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 企業による学校教育への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・企業のもつ学校支援メニュー（企業名・連絡先・具体的な支援内容・受け入れ可能人数等）を学校等へ提供 2 企業との連携による教育支援ウェブサイトの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・専用ウェブサイトに学校支援メニューを分野別に掲載 3 企業における家庭教育への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・企業（事業所・学校等を含む）の従業員向け家庭教育学級の開設等を支援 ・企業における家庭教育学級等の実践例や実践方法をウェブサイトに掲載
「早寝早起き朝ごはん」運動の推進	<p>（独）国立青少年教育振興機構の事業を活用し、子供たちの基本的な生活習慣の維持・向上、定着を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査研究を実施する中学校への助言 ・効果的な手法等の収集及び普及
「すくすく育ていばらきっ子かるた」の活用	<p>生活習慣や規範意識をテーマに、読み札を県民から募集して作成した「かるた」の幼児教育施設・小学校・青少年教育施設等における活用を促進することで、遊びを通して、子供たちの基本的な生活習慣や規範意識を育む。</p>

(4) 学びの基盤づくりのための学校教育の充実

[主な施策の方向性]

- ・児童生徒の学習習慣の定着、豊かな心・健やかな体を育むための教育を推進します。
- ・「地域とともにある学校づくり」を実現するために、学校が地域住民等と目標やビジョンを共有し、目標の実現に向けて協働する学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）と、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働し、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支える地域学校協働活動を推進します。

事業名	事業概要
地域の教育支援体制等構築事業 《学習支援G》	<p>子供たちの学力向上や土曜日等の教育活動の充実を図るとともに、地域と学校の連携・協働を推進するため、市町村が行う外部人材の参画による土曜</p>

	<p>日等の教育プログラムの実施や、中学生・高校生等を対象とした主に平日放課後の学習支援事業に対する支援を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 県推進委員会の設置及び研修会の実施 市町村を支援する体制づくりのために、学識経験者等による推進委員会を設置するとともに、市町村の地域学校協働活動推進員や地域コーディネーターを対象に、資質向上を図るための研修会を実施する。 2 外部人材を活用した教育支援活動 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村が実施する外部人材を活用した土曜・日曜等の学習・体験活動に対して補助する。 ・対象者…小・中学生等 ・内容…各種教育プログラム（学習・体験活動等） 3 地域未来塾 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村が実施する地域人材の参画による主に平日放課後の学習支援に対して補助する。 ・対象者…中学生・高校生等 ・内容…学習活動（補習的学習）
企業連携による教育力向上推進の取組 《学習支援G》 《就学前教育・家庭教育推進室》	1（3）参照
地域の核となる人材・団体育成事業 [各生涯学習センター]	2（1）参照

(5) 郷土を理解し、誇りや愛着を育てる教育の推進

[主な施策の方向性]

- ・子供たちが茨城県民であることに誇りを持ち、郷土を愛する心を育成するため、本県の良さを再発見し、郷土の歴史を学び、伝統と文化を尊重できる取組を推進します。

事業名	事業概要
いばらきっ子郷土検定事業 《学習支援G》	<p>中学2年生を対象に茨城県独自の郷土検定（「歴史」「文化・人物」「生活・自然」「商工業・観光物産」「農林・水産業」等から出題）を実施</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市町村大会（各市町村・中学校で実施） <ul style="list-style-type: none"> ・時期 11月（予定） ・方法 中学校の「総合的な学習の時間」等で実施 ・問題 市町村問題（市町村にちなんだ問題）・県問題（全県的な問題） ・認定 個人…正答数に応じて1級～3級を認定 団体…市町村代表校を決定 2 県大会（各市町村代表校等による対抗戦） <ul style="list-style-type: none"> ・時期 2月（予定） ・方法 市町村代表校44校及び国立・県立・私立の代表校1校による対抗戦により優勝校を決定 ・問題 全県的な問題 3 郷土検定ドリル <ul style="list-style-type: none"> ・自主的な郷土学習を支援するためドリル機能をウェブサイトに掲載 ・取組状況が実績として残る積み重ね機能やランキング機能等により、学習の取組状況を個人単位で管理 4 郷土検定ウェブサイト <ul style="list-style-type: none"> ・内容 各市町村問題（25問）及び県問題（25問）の正答及び解説を掲載 自動採点機能及び認定証（1～3級）の授与機能

(6) いばらき教育の日・教育月間の推進

[主な施策の方向性]

- ・「いばらき教育の日・教育月間」における教育に関する取組を促進し、県民の教育に対する関心と理解を一層深めるとともに、学校、家庭、企業、民間、NPO等の協力により教育課題の解決につながる活動を実践します。

事業名	事業概要
いばらき教育の日推進事業 《学習支援G》	<p>11月1日の「いばらき教育の日」及び11月の「いばらき教育月間」における県民の主体的な取組を促進するため、全県での広報啓発活動を展開するとともに、積極的な取組を行っている企業や団体の取組の拡大を図り、県民の教育に対する関心と理解を高める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 「いばらき教育の日・教育月間」シンポジウムの開催 県民の教育への興味・関心を高めるため、教育に関する基調講演会及びパネルディスカッション等を開催する。（11月に実施） 「いばらき教育の日」推進協力事業所等登録制度（サポートカンパニー）の活用促進 教育に関する取組を実施する事業所等を登録し、県の広報媒体で広く県民に紹介することにより、企業等における教育への関心を高める取組を促進する。 啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> 庁内各課や関係機関に対して、「いばらき教育の日を定める条例」の趣旨を踏まえた取組を行うよう働きかけるとともに、県民がその取組に参加できるよう、ホームページにより周知する。 各課等で作成するポスターへのシンボルマーク等の掲載、県広報紙の掲載 等

(7) 若者のトップランナー育成

[主な施策の方向性]

- ・様々な現代的・地域課題を主体的に捉え、その解決に向けて学習する機会や活動する場の提供等により、高い創造意欲を持ち、失敗を恐れず、リスクに対して挑戦できるアントレプレナーシップ（起業家精神）の育成を推進します。

事業名	事業概要
IBARAKI ドリーム・パス事業 《学習支援G》	<p>高校生等を対象に、自分の夢実現や地域の課題解決に向けた企画立案・実践活動を通して、高い創造意欲を持ち、リスクに対しても積極的に挑戦できる力を育成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> スタートアップチャレンジ講座 <ul style="list-style-type: none"> 起業家等による講演会、企画提案書作成等の講座の実施 出張授業、個別相談会の実施 企画提案募集 <ul style="list-style-type: none"> 高校生等が夢の実現や地域課題の解決に向けた企画を作成 課題解決への挑戦 <ol style="list-style-type: none"> 企画案審査会の実施（16チーム程度選出） 実践活動ガイダンス 最終選考審査員による講評を受けて、企画案を再構築 実践活動 1チーム当たり10万円を提供し、企画提案をもとに実践 ブラッシュアップ及び中間報告会 <ul style="list-style-type: none"> 実践活動の進捗状況の発表及び意見交換、企画の練り直し プレゼン技法等を学ぶ講座の実施 プレゼンテーション大会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 活動の成果を発表するプレゼンテーション 企業や行政機関等とのマッチングを実施 ステップアップチャレンジ <ul style="list-style-type: none"> 最先端の研究や技術に触れる機会の提供、継続活動を推進 大学生等サポーターの参加 <ul style="list-style-type: none"> 高校生等の意識改革に関わる人材としてチームに参加する。
ヤングボランティア育成事業 [各生涯学習センター]	2（2）参照

2 生涯学習を推進する人づくり、多様な学びの充実

(1) 生涯学習・社会教育推進体制の充実

[主な施策の方向性]

- ・市町村における生涯学習の推進や、学校、家庭、地域が連携した取組を進めるため、教員籍の社会教育主事等の配置を促進します。
- ・生涯学習を推進する人材や団体を育成するため、ボランティア指導者、地域学校協働活動推進員、NPO職員など、地域で活動している様々な人材を対象にした研修機会の充実を図ります。

事業名	事業概要												
視聴覚教育指導者等研修 [水戸生涯学習センター]	視聴覚教育指導員の技術及び資質の向上に努めるとともに、生涯学習・社会教育や学校教育の観点に立って、視聴覚教育の推進を図る。 ・回数 年1回												
社会教育委員研修 《振興G》	生涯学習・社会教育に携わる社会教育委員の職務の遂行に必要な知識・技術の修得を図る。 ・回数 年2回（1回目は単独開催） ※第11回関東近県生涯学習・社会教育実践研究交流会において「社会教育委員分科会」を設置することで、地区別研修と交流会との1本化を図る。												
社会教育主事講習 《振興G》	国立教育政策研究所社会教育実践研究センター及び大学において社会教育主事の資格取得のための講座を開設し、社会教育主事となりうる資格を付与する。 ・対象 市町村教育行政担当職員、教員等 ・場所・期間 宇都宮大学：7月22日（火）～8月8日（金） 国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター： [A] 令和7年7月11日（金）～8月28日（木） [B] 令和8年1月16日（金）～2月20日（金）												
国立教育政策研究所社会教育実践研究センター研修派遣 《振興G》	社会教育主事等を国立教育政策研究所社会教育実践研究センターに派遣し、資質の向上を図る。 ・対象 市町村社会教育行政担当職員及び生涯学習関連施設等職員 ・内容 <table border="1" data-bbox="571 1137 1425 1402"> <thead> <tr> <th>講座名</th> <th>期日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公民館職員専門講座</td> <td>9/19、9/22、9/29～9/30</td> </tr> <tr> <td>社会教育主事専門講座</td> <td>9/19～9/25</td> </tr> <tr> <td>図書館司書専門講座</td> <td>6/5～6/18</td> </tr> <tr> <td>社会教育主事講習 [A]・[B]</td> <td>[A] 7/11～8/28 [B] 1/16～2/20</td> </tr> <tr> <td>全国生涯学習センター等研究交流会</td> <td>R8 3/13</td> </tr> </tbody> </table>	講座名	期日	公民館職員専門講座	9/19、9/22、9/29～9/30	社会教育主事専門講座	9/19～9/25	図書館司書専門講座	6/5～6/18	社会教育主事講習 [A]・[B]	[A] 7/11～8/28 [B] 1/16～2/20	全国生涯学習センター等研究交流会	R8 3/13
講座名	期日												
公民館職員専門講座	9/19、9/22、9/29～9/30												
社会教育主事専門講座	9/19～9/25												
図書館司書専門講座	6/5～6/18												
社会教育主事講習 [A]・[B]	[A] 7/11～8/28 [B] 1/16～2/20												
全国生涯学習センター等研究交流会	R8 3/13												
地域の核となる人材・団体育成事業 [各生涯学習センター]	現代的・地域課題を解決していくために必要な研修等を実施し、様々な場所で活動できる地域の核となる人材及び団体の育成を図る。 ・年間2事業以上を実施												
第11回関東近県生涯学習・社会教育実践研究交流会 《振興G》	人づくり・つながりづくり・地域づくりに成果を上げている関東近県の実践発表や話し合いを通して、学び合う場を提供するとともに広域ネットワークの構築を図る。 ※「公民館・市民センター等職員研修」と「社会教育委員地区別研修」を兼ねる ・日程 11月6日（木） ・会場 水戸市民会館												
公民館・市民センター等職員研修 《振興G》	市町村における生涯学習の現状や当面する社会教育行政の課題等に関する理解を深め、生涯学習・社会教育に携わる公民館・市民センター等の職員の資質の向上を図る。 年1回実施（令和7年11月予定） ※第11回関東近県生涯学習・社会教育実践研究交流会において「公民館等分科会」を設置することで、交流会との1本化を図る。												
生涯学習情報提供システムの充実 [水戸生涯学習センター]	2（3）参照												

課題解決チャレンジ事業 [各生涯学習センター]	3 (2) 参照
----------------------------	----------

(2) 生涯学習ボランティア活動の活性化

〔主な施策の方向性〕

- ・地域社会に貢献できる人材を育成するため、ボランティアを養成するとともに、県民の自主的・自発的な学びを促進し、地域社会に還元する取組を推進します。

事業名	事業概要
生涯学習ボランティアセンター [各生涯学習センター]	各生涯学習センターに「生涯学習ボランティアセンター」を設置し、各地域のボランティア活動の推進を図る。 (1) ボランティアに関する情報の収集・提供 (2) ボランティア活動に関する相談、紹介 (3) ボランティアを養成、支援するための研修 (4) ボランティア団体・グループ間の交流 (5) ボランティア活動を希望する団体・個人の登録 (6) ボランティア関係団体及び関係機関との連携 (7) 生涯学習ボランティアセンターの広報活動 (8) ボランティア活動等の資料の取りまとめ (9) ボランティア活動の振興 (10) ボランティアコーディネーター連絡協議会の実施 (県南生涯学習センター)
ヤングボランティア育成事業 [各生涯学習センター]	中学生及び義務教育学校7年生以上及び中等教育学校前期課程の在学学生（以下「中学生」という。）、高校生及び中等教育学校後期課程の在学学生（以下「高校生等」という。）を対象にボランティア活動についての基本的な学習の場と機会を提供し、学んだ知識・技能を地域で生かせるようにするとともに、地域における中学生、高校生等のボランティア活動の活性化を推進する。 1 ヤングボランティア育成研修 ・対象 県内在住または在学の中学生、高校生等 ・回数 1回以上 ・内容 ボランティアの意義や心構えなどを学ぶ研修、以下の各活動（福祉活動、援助活動、国際交流活動、体験活動、その他の活動） 2 ボランティア実践研修 ・対象 県内在住または在学の中学生、高校生等 ・回数 1回以上 ・内容 ボランティアの実践の場を提供

(3) 多様なニーズに応じた学習情報・機会の充実

〔主な施策の方向性〕

- ・学校教育終了後も、知識や技術を習得できるよう、大学などの関係機関と連携し、生涯にわたり「学び」の機会を提供するリカレント教育を推進します。

事業名	事業概要
生涯学習情報提供システムの充実 [水戸生涯学習センター]	県民の生涯学習の利便性を高めるため、生涯学習情報提供ホームページの充実に努める。 ○ ホームページによる情報提供 (https://www.gakusyu.pref.ibaraki.jp/) <生涯学習情報提供システムの概要> ・検索システム 講座・イベント、施設、講師、団体・グループの情報をデータベース化し、検索システムにより提供する。 ・会員管理システム 市町村及び県施設、学校等にIDとパスワードを配付し、直接情報更新を行えるようにする。 ・システム運用に関するマニュアルの掲載

生涯学習相談 [各生涯学習センター]	各生涯学習センターにおいて、来所、電話等による生涯学習に関する学習相談を行う。 ・相談施設 水戸生涯学習センター 029-228-1313 県北生涯学習センター 0294-39-0012 鹿行生涯学習センター 0299-73-3877 県南生涯学習センター 029-826-1722 県西生涯学習センター 0296-24-1151 ・相談時間 9:00～21:00 ・相談日 休館日を除く毎日
セカンドキャリア教育事業 [各生涯学習センター]	中高年の早期リタイアや定年退職後のキャリア、出産・育児後の女性の社会復帰等、転職や復職、起業に関する講座等を開設し、キャリア探しのために様々な職業に対する関心を高める機会や第二の人生における職業を考える機会を提供する。 ・水戸生涯学習センター：3講座程度 (P. 25) ・県北生涯学習センター：3講座程度 (P. 30) ・鹿行生涯学習センター：3講座程度 (P. 35) ・県南生涯学習センター：3講座程度 (P. 41) ・県西生涯学習センター：3講座程度 (P. 48) 計 15講座程度
現代的課題対策講座 [各生涯学習センター]	県民の学習ニーズに対応した現代的課題対策等に関する学習機会を各生涯学習センターにおいて提供する。 ・水戸生涯学習センター：8講座程度 (P. 25) ・県北生涯学習センター：8講座程度 (P. 31) ・鹿行生涯学習センター：8講座程度 (P. 35) ・県南生涯学習センター：8講座程度 (P. 42) ・県西生涯学習センター：8講座程度 (P. 48) 計 40講座程度
茨城県弘道館アカデミー 《振興G》	県民の学習活動を奨励・支援するため、県・市町村・高等教育機関及び民間教育事業者とのネットワーク化を図り、学習機会の情報を総合的に提供するとともに、学習成果の評価と活用を推進する。 ・県民への情報提供：茨城県生涯学習情報提供システム ・学習成果の評価・活用：弘道館アカデミー賞の授与 (令和7年度末終了予定)
地域の核となる人材・団体育成事業 [各生涯学習センター]	2 (1) 参照

(4) 高齢者の生きがいづくりや社会参画のための学習機会の充実

[主な施策の方向性]

- ・人生100年時代を見据え、必要な時に必要な学びを通じて成長し、心身の健康を保持しながら活躍できるよう、高齢者の学習機会の充実を図ります。

事業名	事業概要
生涯学習ボランティアセンター [各生涯学習センター]	2 (2) 参照
セカンドキャリア教育事業 [各生涯学習センター]	2 (3) 参照
現代的課題対策講座開設事業 [各生涯学習センター]	2 (3) 参照
茨城県弘道館アカデミー 《振興G》	2 (3) 参照

(5) 県民の読書活動の推進

〔主な施策の方向性〕

- ・図書館が県民のニーズに応える地域の情報拠点としての役割を果たすため、図書資料及びレファレンスサービスの充実に努めるとともに、ワークショップや新たな読書活動の場づくりを通して、県民の読書活動を一層推進します。

事業名	事業概要
県域サービス活動等 [県立図書館]	市町村立図書館と連携し、次の業務を行う。(P. 61) 1 図書館情報ネットワークの運用 インターネットで、県内全ての図書館等の資料検索が可能 2 遠隔地貸出サービス(ぶっくびん) インターネットで県立図書館資料の予約及び市町村立図書館等で受取が可能 3 有料宅配サービス 図書館資料を、茨城県内の希望する住所に送料利用者負担にて送付するサービスを提供
市町村支援活動 [県立図書館]	相談業務、団体貸出等の市町村支援を行う。(P. 61)
読書推進事業 [県立図書館]	読書活動を推進するために次の事業を行う。(P. 61) 1 県読書をすすめる県民のつどいの開催 2 読み聞かせ関連事業の開催 3 子ども読書フェスティバル2025の開催：5月11日(日) 4 いばらき読書フェスティバル2025の開催：11月9日(日)
図書館職員研修 [県立図書館]	図書館利用者へのサービスの充実のため、県図書館協会と協力して図書館職員の資質向上を図る研修を行う。(P. 62)
普及啓発事業 [県立図書館]	施設及び資料の有効活用と県民への読書活動の普及を図るとともに、幼児期から図書館に慣れ親しむ環境づくりを促進するため、次の事業を行う。(P. 62) 1 施設及び資料の有効活用事業 2 図書館に親しむ環境づくりの促進及び図書館の利用啓発事業
図書館魅力向上推進事業 《振興G》 [県立図書館]	県民の学びや交流、様々な活動の拠点として、カフェを活用したイベントのほか、文化、交流、芸術、学問等、教養の発信基地として「知の探究セミナー」を開催する等、県立図書館のさらなる魅力向上を図る。(P. 62)

(6) お互いを尊重し合い、多様性を認め合う学習機会の提供

〔主な施策の方向性〕

- ・人権意識を高めるために、多様な学習機会の提供と実践力のある指導者の育成に取り組み、新たな人権課題を含め、県民の正しい理解と一層の意識啓発を推進します。

事業名	事業概要
人権教育指導者研修事業 《学習支援G》	人権意識の高揚を図るとともに、人権問題に対する理解を深めるため、人権尊重の教育を基盤とした人権教育を、各種の学習機会をとおして効果的に推進する。 1 市町村教育委員会訪問 ・人権教育に関する学習活動についての協議及び情報交換 2 人権教育啓発資料作成 ・人権教育啓発資料の作成・配布 3 指導者の養成と確保 (1) 人権教育指導者中央研修会 時期 6月～7月頃 (2) 人権教育指導者地区別研修会 時期 11月 場所 水戸・県北・鹿行地区と県南・県西地区の2会場
課題解決チャレンジ事業 [各生涯学習センター]	3 (2) 参照

3 学びの成果を地域づくりに生かす取組の充実

(1) 学校を核とした地域コミュニティの活性化

[主な施策の方向性]

- ・地域全体で子供たちの学びや成長を支える地域学校協働活動を推進するとともに、学校と地域をつなぐ地域学校協働活動推進員等の人材育成を推進し、地域コミュニティの活性化を図ります。

事業名	事業概要
地域の教育支援体制等構築事業 《学習支援G》	1 (4) 参照
学校・家庭・地域連携支援事業 [各教育事務所]	小・中学校において、学校・家庭・地域の連携の在り方について実践を通じた研究を行い、その成果を他校に普及していく。 ・学校・家庭・地域連携支援事業 (県内5地域) ・(公財)日本教育公務員弘済会茨城支部の助成金を活用
地域の核となる人材・団体育成事業 [各生涯学習センター]	2 (1) 参照

(2) 社会参加を促進する学習成果の評価・活用

[主な施策の方向性]

- ・様々な現代的・地域課題の解決に向けた学びやネットワークづくりを通して、実践的な活動にチャレンジする取組を支援し、県民が主体的にかかわる体制づくりを支援します。

事業名	事業概要
調査研究事業 [水戸生涯学習センター]	県域の生涯学習の現状や現代的・地域課題について調査・分析し、報告する。
課題解決チャレンジ事業 [各生涯学習センター]	各地域や市町村の抱える様々な現代的・地域課題について、その解決に向けて必要な人材の育成や関係団体との連携・ネットワークの構築等の具体的取組を行い、モデルとなる実践的な活動にチャレンジする。 ○ 各生涯学習センターのチャレンジ課題 【水戸】「こども・子育て」応援プロジェクト (R6・R7) 【県北】ICT活用による地域防災 (R6・R7) 【鹿行】地域の活動者を巻き込んだ子育て支援 (R6・R7) 【県南】障害者の生涯学習 (R6・R7) ～障害者の立場から～ 【県西】困難を抱える子ども・若者 (ニート、引きこもり、不登校) への支援 (R6・R7)
地域連携協働事業創出事業 [各生涯学習センター]	教育事務所や地域で活躍している各事業実施機関 (市町村・大学・企業・ベンチャー企業・民間教育事業者等) と交流を図り、ネットワークを構築し、連携事業や協働事業の創出を図る。 ・県域のフォーラム開催 (県西生涯学習センター) ・地域連携・協働事業創出に向けての会議やワークショップ等の開催 (各生涯学習センター)
生涯学習ボランティアセンター [各生涯学習センター]	2 (2) 参照
ヤングボランティア育成事業 [各生涯学習センター]	2 (2) 参照
生涯学習情報提供システムの充実 [水戸生涯学習センター]	2 (3) 参照

(3) 男女共同参画についての教育の推進

〔主な施策の方向性〕

- ・男女共同参画社会を実現するため、女性の起業や、就職・再就職、学び直し等、キャリアアップの学習機会を提供するとともに、県民への意識啓発を図ります。

事業名	事業概要
セカンドキャリア教育事業 [各生涯学習センター]	2 (3) 参照

(4) 生涯学習センターを核とした地域との連携・協働

〔主な施策の方向性〕

- ・県民が支え合い・助け合う地域社会をつくるため、意欲のある人が地域活動に参加しやすい環境づくりを促進します。

事業名	事業概要
地域の核となる人材・団体育成事業 [各生涯学習センター]	2 (1) 参照
生涯学習ボランティアセンター [各生涯学習センター]	2 (2) 参照
ヤングボランティア育成事業 [各生涯学習センター]	2 (2) 参照
現代的課題対策講座 [各生涯学習センター]	2 (3) 参照
課題解決チャレンジ事業 [各生涯学習センター]	3 (2) 参照
地域連携協働事業創出事業 [各生涯学習センター]	3 (2) 参照
各地域の生涯学習情報の収集・整理・提供事業 [各生涯学習センター]	各教育事務所と連携し、域内の市町村、高等教育機関、民間教育事業者及びNPO等の生涯学習情報を収集し、整理することにより、県民が必要とする学習機会の情報を提供する。また、ホームページを運用し各種関連情報の提供を行う。
各生涯学習センターの自主事業 [各生涯学習センター]	<p>【水戸生涯学習センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習関係職員等スキルアップ事業 ・いばらきスクールサポート事業 ・幸せな生き方のヒント～人生を豊かにする Well-being!!～ ・SDGsアクション推進事業 <p>【県北生涯学習センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校と家庭の教育支援事業 ・県北振興支援事業 ・歴史・文化振興事業 ・パソコン講座 ・センター広報事業 <p>【鹿行生涯学習センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土探究推進事業 ・男女共同参画事業 ・レイクエコーサポート事業 ・児童・青少年健全育成事業 ・児童探究学習サポート事業 <p>【県南生涯学習センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者トップランナー育成「The earth college」事業

	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラミング教育推進事業「ウララプログラミング教室」 ・天章堂講座 ・ウララ講演会 ・いばらき子ども大学県南キャンパス事業 ・ウェルビーイングを目指す女性のエンパワーメント支援事業 <p>【県西生涯学習センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者トップランナー育成事業（小学生対象） ・地域で育む子育て支援事業 ・市町村支援事業（出張講座、指導者派遣事業） ・セカンドキャリア・地域起業家等支援事業 ・地域で活躍する人材育成事業（マイスタディー・マイプロデュース） ・子ども達的情操を育む読書推進事業 ・子ども達の生きる力を育む体験事業 ・県民・地域交流事業 ・県民ニーズに対応した学習機会の提供 ・県西地域の芸術・文化振興事業 ・高等学校等との連携による地域教育力向上事業
--	--

(5) 社会教育関係団体等との連携・協働

[主な施策の方向性]

- ・家庭教育や青少年教育、女性教育等の更なる活性化を推進するために、地域社会で活動する社会教育関係団体等との連携・協働を強化します。

事業名	事業概要
社会教育関係団体補助 《学習支援G》	<p>社会教育の振興を図るため、各団体に対して助成を行うことで、社会教育関係団体の自主的・自発的活動を促進する。</p> <p><補助対象団体> 8団体</p> <p>茨城県PTA連絡協議会 茨城県高等学校PTA連合会 茨城県特別支援学校PTA連絡協議会 茨城県私立幼稚園・認定こども園PTA連合会 茨城県女性団体連絡会 日本ボーイスカウト茨城県連盟 一般社団法人ガールスカウト茨城県連盟 一般社団法人茨城県子ども会育成連合会</p>
優良少年団体表彰 《学習支援G》	<p>顕著な活動をしている青少年団体等（子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウト）を表彰し、各少年団体の活性化と育成担当者の資質向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 優良少年団体表彰（子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウト）

(参考) 各種表彰について

1 文部科学大臣表彰

表彰名	目的及び内容等
社会教育功労者表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における社会教育活動を推進するため多年にわたり社会教育の振興に功労のあった者、及び全国的見地から多年にわたり社会教育関係の団体活動に精励し社会教育の振興に功労のあった者等を表彰する。 ・社会教育の振興に功労があったもので、実質年数10年以上になる者。
視聴覚教育・情報教育功労者表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・多年にわたり、学校教育又は社会教育における視聴覚教育・情報教育の振興に功績のあった者を表彰する。 ・視聴覚教育・情報教育の振興に携わった年数が通算10年以上あること。
優良公民館表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館やその他公民館と同等の社会教育活動を行う施設のうち、特に事業内容・方法等に工夫をこらした活動を行い、その活動成果を生かして、人づくり・まちづくり・地域づくりに大きく貢献しているものを表彰する。

子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体（個人）表彰	・子供が積極的に読書活動を行う意欲を高める活動において、特色ある優れた実践を行っている園・学校、図書館、団体（個人）等に対し、その実践をたたえ表彰する。
「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る表彰	・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進により、学校運営の改善・強化のみならず、学校を核とした地域づくりに効果を上げている取組のうち、他の模範と認められるものに対して表彰する。なお、PTA活動として行われている地域学校協働活動は対象としない。 ・隔年実施（R4、R6、R8年度）
「障害者の生涯学習支援活動」に係る表彰	・障害者が生涯を通じて教育やスポーツ、文化等の様々な機会に親しみ、豊かな人生が送ることができるよう、障害者の生涯を通じた多様な学習を支援・実践する活動を行う個人又は団体を表彰する。
優良PTA表彰	・PTAの健全な育成、発展に資するため、PTAの本来の目的・性格に照らし、優秀な実績を上げているPTA及び個人を表彰する。
優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進にかかる表彰	・子供たちの健やかな成長のため、適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養・睡眠など基本的な生活習慣が大切であることに鑑み、その定着に向けた取組の一層の推進を図る。 ・隔年実施（R2、R4、R6、R8年度）
「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る表彰	・全ての保護者が安心して家庭教育を行えるよう、身近な地域において保護者に寄り添う支援が展開されることが重要であることに鑑み、地域における家庭教育支援活動の一層の推進を図る。 ・隔年実施（H29、R1、R3、R5、R7年度）

2 県表彰

表彰名	目的及び内容等
弘道館アカデミー表彰	
・弘道賞	・悠々賞及び游藝賞を受賞し、その成果を生かし、3年以上地域社会のために活動している者を表彰する。
・游藝賞	・アカデミー講座を受講し、その成果を生かし、10年以上地域社会のために活動している者を表彰する。
・悠々賞	・悠々賞を受賞し、さらに同一分野100単位以上修得した者を表彰する。
優良少年団体表彰	・広範な分野で学び600単位以上修得した者を表彰する。
優良少年団体表彰	・永年にわたり青少年の健全育成活動等を行ったボーイスカウト、ガールスカウトに所属する団体及び子ども会に所属する団体、育成会、指導・育成者に対し、その功績をたたえ表彰する。

《教育事務所事業計画》

事業名	事業概要
<p>いばらき教育の日推進事業</p>	<p>＜いばらき教育の日・教育月間シンポジウム＞ 地域や企業が学校等を支援する方策について意見交換し、地域が教育に対してできること、教育が地域にできることを見直し、学校を中心とした地域活性化を図る。 ・県生涯学習課との連携 ・11月に実施 ＜サポートカンパニー＞ ・企業の登録と活用促進</p>
<p>いばらきっ子郷土検定事業</p>	<p>中学2年生を対象に茨城県独自の郷土検定（「歴史」「文化・人物」「生活・自然」「商工業・観光物産」「農林・水産業」等から出題）を実施 1 市町村大会 ・管内市町村との連絡調整、市町村問題の取りまとめ（6～7月） ・問題及びマークシートの仕分と配布・実施、結果取りまとめ（10～12月） 2 県大会 ・係員</p>
<p>就学前教育・家庭教育推進事業</p>	<p>就学前教育・家庭教育推進アクションプランに基づき、幼児教育と小学校教育の円滑な接続や子供の育ちについての理解を図るとともに、家庭教育に関する学びの機会や情報の提供による家庭教育の重要性の啓発に努め、就学前教育及び家庭教育の一体的な推進を図る。 1 就学前教育の推進 (1)管内市町村の保幼小連携・接続の状況の把握 ・市町村主催の幼児教育アドバイザーが行う保幼小の連携・接続等に向けた研修会への参加、指導、助言 ・市町村の状況確認、情報提供 ・市町村への聞き取り時の同席 (2)市町村幼児教育担当者研修及び保幼小接続担当者研修の運営 2 家庭教育支援の推進 (1)「茨城県家庭教育を支援するための条例」の広報・啓発 ・各種会議での紹介及び説明 (2)家庭教育応援ナビによる学びの機会と情報の提供 ・家庭教育応援ナビの広報・周知 (3)子供の発達段階に応じた「家庭教育支援資料」の活用 (4)家庭教育関係研修（専門研修（家庭教育学級実践研修））の運営 (5)管内市町村への助言</p>
<p>地域で支える家庭の教育力向上事業</p>	<p>子育てに不安や悩みを抱える家庭に対し、地域人材を活用した訪問型家庭教育等、幅広い支援を行うことで家庭教育の支援体制を構築する。 1 就学前教育・家庭教育推進協議会への資料提供及び参加 2 管内実施市町村への支援 ・協議会・ケース会議等への参加、助言（家庭教育支援スーパーバイザー派遣を含む） ・ヒアリングへの参加、助言 3 市町村訪問（未実施市町村）事業説明 ・事業説明時の同席、検討状況確認、追加説明 4 市町村家庭教育支援担当者研修の企画・運営 5 家庭教育関係研修会（共通研修・専門研修（訪問型家庭教育支援員資質向上研修、外国籍家庭支援研修））の企画・運営 6 管内市町村への家庭教育支援チーム制度の周知及び登録推進</p>
<p>企業連携による教育力向上推進の取組</p>	<p>県内の4つの経済団体（茨城産業会議）と連携し、学校・家庭・地域・企業・行政の5者が連携強化を図りながら、社会全体の教育力の向上を図るため、企業による学校支援や企業における家庭教育の充実を推進する。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や企業への事業の周知・啓発 ・企業との連携による教育支援ウェブサイトの周知・啓発 ・企業における家庭教育学級のコーディネート ・企業における家庭教育支援リーフレットの周知・啓発 ・「家庭教育応援ナビ」に掲載する子育てに役立つマンガや動画、家庭教育支援資料の活用依頼 ・企業への登録に向けた事業説明 ・管内市町村への助言
人権教育指導者研修事業	<p>人権意識の高揚を図るとともに、人権問題に対する理解を深めるため、人権尊重の教育を基盤とした人権教育を、各種の学習機会をとおして効果的に推進する。</p> <p>1 市町村教育委員会訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育に関する学習活動についての協議及び情報交換 <p>2 指導者の養成と確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育指導者地区別研修会の企画・運営 <p>【時期】 11月19日（水）・・・県南・県西地区 11月21日（金）・・・水戸・県北・鹿行地区</p> <p>【場所】 水戸・県北・鹿行地区と県南・県西地区の2会場で実施</p>
生涯学習・社会教育研究協議会 (教育事務所別)	<p>市町村の生涯学習・社会教育関係職員等の資質向上を図るための研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 市町村生涯学習・社会教育関係職員等 ・内容 専門的な知識・技術の修得 ・回数 2日・・・4月4日（金）、10月10日（金）
社会教育委員研修 (地区別)	<p>社会教育委員の職務の遂行に必要な知識・技術の修得を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 水戸・県北・鹿行地区と県南・県西地区ごとの市町村社会教育委員 ・令和7年度 <p>※第11回関東近県生涯学習、社会教育実践研究交流会との1本化を図る。</p>
学校・家庭・地域連携支援事業	<p>小中学校に対し、教育事務所社会教育担当と市町村教育委員会が協働して、学校支援のための家庭・地域の連携推進をサポートする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 各教育事務所モデル校1校を選定 ・期間 1年間 ・(公財)日本教育公務員弘済会茨城支部の助成金を活用
市町村との連携に関する こと	<p>市町村の生涯学習・社会教育行政の状況調査及び指導・助言</p>

※ その他、各生涯学習センターとの連携、各種表彰の取りまとめ

生涯学習施設



茨城県

1 生涯学習施設の概要

(1) 指定管理者制度導入施設

施設名	開設年月	所在地	指定管理者名	指定期間
水戸生涯学習センター	平成5年4月	水戸市三の丸1-5-38	公益財団法人 茨城県教育財団	5年 (R3～R7)
県北生涯学習センター	平成18年8月	日立市十王町友部2581	特定非営利活動法人 インパクト	5年 (R3～R7)
鹿行生涯学習センター	平成9年4月	行方市宇崎1389	公益財団法人 茨城県教育財団	5年 (R3～R7)
県南生涯学習センター	平成9年10月	土浦市大和町9-1 ウララビル5階	特定非営利活動法人 ひと・まちねっとわーく	5年 (R3～R7)
県西生涯学習センター	平成6年11月	筑西市野殿1371	特定非営利活動法人 日本スポーツ振興協会	5年 (R3～R7)
中央青年の家	昭和43年4月	土浦市永井987	特定非営利活動法人 日本スポーツ振興協会	5年 (R6～R10)
さしま少年自然の家	昭和57年12月	境町大字伏木2095-3	特定非営利活動法人 日本スポーツ振興協会	5年 (R6～R10)

(2) 県直営施設

施設名	開設年月	所在地
県立図書館	明治37年4月	水戸市三の丸1-5-38

2 各施設の事業計画

(1) 茨城県水戸生涯学習センター

【方針】 全県域を対象に生涯学習を推進する中核施設として、各関係機関等との連携を図りながら、ネットワークの構築及び連携事業、協働事業の創出推進、人材・団体の育成のための取組、学習機会提供の推進等を行う。

【事業推進のテーマ】 新たな学びとイノベーションを生み出す本県の生涯学習プラットフォームを目指して

【建物延床面積】 736.59㎡

【施設】 講座室（大・中・小） 等

① 生涯学習情報の収集・整理・提供

事業名	事業概要
県域の生涯学習情報の収集・整理・提供事業	生涯学習に関するホームページ「生涯学習情報提供システム『茨城の生涯学習』」を運用し県民へ各種生涯学習情報等を提供するとともに、利用促進を図る。 (https://www.gakusyu.pref.ibaraki.jp/) ・生涯学習情報提供専門員1名
各地域の生涯学習情報の収集・整理・提供事業	教育事務所と連携し、域内の市町村、高等教育機関、民間教育事業者及びNPO等の生涯学習情報を収集、整理することにより、県民が必要とする学習機会の情報を提供する。また、水戸生涯学習センターのホームページを運用し、各種関連情報の提供を行う。 さらに、「おもしろ理科先生」に関する業務を行うとともに、生涯学習に関する相談を行う。

② 現代的課題解決

事業名	事業概要
調査研究事業	県域の生涯学習の現状や生涯学習に関する現代的・地域課題について調査・分析し、他事業へ反映させるとともに、各事業実施機関での活用を図る。 1 研究テーマ 「県生涯学習センターの役割について～生涯学習センターを核とした地域との連携・協働について～」 2 報告書の作成 「茨城の生涯学習」HPに掲載 3 報告書の周知及び活用 (1) 関係団体等への周知 (2) 各生涯学習センターでの事業等への活用
課題解決チャレンジ事業	各地域や市町村の抱える様々な現代的・地域課題の解決に向け、必要な人材の育成や関係団体との連携・ネットワークの構築等を行い、モデルとなる実践的な活動を行う。 ○チャレンジ課題にもとづいての事業実施(2か年計画) 1 プログラム4の実施 (1) チャレンジ課題：(令和6・7年度) 「家庭教育・こども・子育て」応援プロジェクト (2) 内容 ア 子育て世代への家庭教育に関する研修 イ こども、子育て支援等の養成研修 ウ 子育て当事者や支援者の交流の場の提供 エ 行政サービスの情報提供 2 プログラム3(令和5年度から令和6年度までの事業) チャレンジ課題「持続可能なコミュニティづくり～多様な世代の交流による実践活動とおした人材育成～」については、茨城県生涯学習情報提供システム「茨城の生涯学習」に報告等を掲載し、モデルプログラムとして各種研修会等で啓発・普及を図る。

③ 人材・団体育成

事業名	事業概要
地域の核となる人材・団体育成事業	<p>現代的・地域課題を解決していくために必要な研修等を実施し、様々な場所で活動できる地域の核となる人材及び団体の育成を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 地域学校協働活動コーディネーター等に関する研修会 <ol style="list-style-type: none"> 目的 地域・学校における人材の育成及び資質の向上を図るため、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等の研修会を実施する。 対象 市町村生涯学習関係職員、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等（幼稚園・保育所・認定こども園を含む） 研修内容 <ol style="list-style-type: none"> 県内5地区での地域別研修 <ul style="list-style-type: none"> 事例発表、模擬熟議等 視聴覚教育指導者等研修会 <ol style="list-style-type: none"> 目的 視聴覚教育に携わる指導者の技術の向上及び育成を図る。 対象 市町村生涯学習関係職員、NPO等団体職員、視聴覚教育に携わる指導者等 研修内容 講話、演習・ワークショップ等（オンラインも含む） その他県視聴覚教育振興会、県生涯学習、社会教育研究会と共催で実施 つながる生涯学習・社会教育アカデミー <ol style="list-style-type: none"> 目的 社会教育関係者の資質向上と実践力の強化 実施時期 通年（年3回程度） 実施場所 茨城県水戸生涯学習センター等 対象 社会教育士、社会教育主事、社会教育に興味のある教育関係者 研修内容 講義、フューチャーセッション、ダイアログセッション、情報交換や意見共有等 その他 <ol style="list-style-type: none"> 育成された人材・団体については、生涯学習ボランティアへの登録を積極的に促す。また、地域活動等に取り組むための実践活動の場等を紹介し、活動の機会を増やす。 地域連携協働事業創出事業との関連を図る。

④ 各関係機関との連携協働

事業名	事業概要
地域連携協働事業創出事業	<p>教育事務所や地域で活躍している各事業実施機関（市町村・ベンチャー企業・大学・企業・民間教育事業者等）と交流を図り、ネットワークを構築し、連携事業や協働事業の創出を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 県域フォーラム（県西生涯学習センター担当）事業協力 ネットワーキングを目的とした研修会等 <ol style="list-style-type: none"> 実施時期 6～12月 実施方法・回数 講演会、ワークショップ、交流会等（2～3回） 場所 茨城県水戸生涯学習センター等 対象 自治体・企業・教育機関・NPO法人・ボランティア団体等の担当者、当事業に関心のある県民等

	<p>3 みんなの子育て応援事業</p> <p>(1) 実施時期 7～12月</p> <p>(2) 実施方法・回数 関係者会議（1回以上）、イベント・講演会等（3回程度）</p> <p>(3) 場所 茨城県水戸生涯学習センター等</p> <p>(4) 対象 子育て支援にかかわるNPO・市民団体、市町村家庭教育・子育て支援・市民活動支援担当者、社会福祉協議会子育て支援担当者、企業社会貢献担当者、教職員、こども、子育て当事者、地域住民等</p> <p>4 その他 課題解決チャレンジ事業・地域の核となる人材・団体育成事業との関連を図る。</p>
--	--

⑤ ボランティア育成

事業名	事業概要
生涯学習ボランティアセンター事業	<p>「生涯学習ボランティアセンター」を設置し、各地域のボランティア活動の推進を図る。</p> <p>1 生涯学習ボランティアコーディネーターの配置</p> <p>2 各種研修会の実施</p> <p>(1) ボランティア養成研修</p> <p>ア 内容 第1回 「生涯学習概論」「ボランティア理解」「社会教育施設」「安全管理」の領域に係る研修</p> <p>第2回 ボランティアニーズの高い分野の研修 (学校支援・事業支援・地域支援ボランティア領域の中より、選択をして実施する)</p> <p>(2) ヤングボランティアを指導する成人の育成研修</p> <p>ア 内容 指導者の心構えについての研修とヤングボランティア育成状況等の理解と啓発</p> <p>3 その他</p> <p>(1) ヤングボランティア育成事業と共通して実施できる内容の養成研修については横断的に計画し実施する。</p> <p>(2) ボランティア活動につながるセンター各種事業との関連を図るとともに、ボランティア活動を扱う関連団体と連携し、活動の機会を確保し、ボランティア活動の積極的なコーディネートによる活動支援を図る。</p>
ヤングボランティア育成事業	<p>中学生及び高校生等を対象にボランティア活動についての基本的な学習の場と機会を提供し、学んだ知識・技能を地域で生かせるようにするとともに、地域におけるボランティア活動の活性化を推進する。</p> <p>1 ヤングボランティア育成研修</p> <p>(1) 対象 水戸教育事務所管内に在住または通学する中学生、高校生等</p> <p>(2) 内容</p> <p>ア 育成研修 ボランティア活動の意義や心構え、課題解決に取り組む実践者の事例紹介等</p> <p>イ 実践研修 ボランティア活動の実践、振り返り等</p> <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ IBARAKI ドリーム・パス事業の説明の時間を設ける。

⑥ 生涯学習の機会の提供（水戸生涯学習センター『三の丸カレッジ』）

事業名	事業概要
セカンドキャリア教育事業	<p>中高年の早期リタイアや定年退職後のキャリア、出産・育児後の女性の社会復帰等、転職や復職、起業に関する講座等を開設し、キャリア探しのために様々な職業に対する関心を高める機会や第二の人生における職業を考える機会を提供する。</p> <p>1 コース 4コース4講座開催</p> <p>(1) スタートアップに関する内容 Canvaで広がるセカンドキャリア！ ～初心者から始まるデザイン講座～（前期）</p> <p>(2) 転職や起業に関する内容 人生100年時代！ （定年後の）人生を豊かに生きる納得感のあるセカンドキャリア（前期）</p> <p>(3) 復職に関する内容 自己理解とワーク・ライフ・バランスの極意（後期）</p> <p>(4) その他（職業的知識・技術の習得等） ドローンプロジェクト2025（後期）</p> <p>2 その他</p> <p>(1) 弘道館アカデミー講座の単位として認定することができる。（1時間1単位）</p> <p>(2) 受講者の希望より、受講手帳等を交付することができる。</p> <p>(3) 学習の形態は積極的にオンライン講座を導入する。</p>
現代的課題対策講座	<p>大学等の研究者や高度な知識・技術をもつ専門家等を講師として、県民の学習ニーズに対応した現代的課題対策等に関する学習機会を提供する。また、市町村への移動講座を実施し、地域の実情に応じた学習機会の提供に資する。さらに、その学習成果を適切に評価し、人づくり、地域づくりの推進を図る。</p> <p>1 コース 5コース8講座開催</p> <p>(1) 社会・教育・福祉 ア あんしん終活 「あ・い・う・え・お」（後期） イ 多くの人に情報を伝えるための思いやり 「やさしい日本語」活用講座（後期）</p> <p>(2) 環境・健康 ア 軽視されがちな器官 でも、ホントは日常生活に欠かせない！！（前期） イ カラダのSOSに耳を澄ませ！ 健康をフレイル予防で自分史上最高の健康を（後期）</p> <p>(3) 芸術・文化・歴史 ものづくりを支えた郷土の先人たち ～持続可能な産業発展のために～（前期）</p> <p>(4) 産業・技術・科学 スマホで気になる あれこれチャレンジ 知って楽しむシニアライフ（Android/iPhone編）（前期・後期）</p> <p>(5) 国際関係学 旅して学ぶ～世界遺産×SDGs（前期）</p> <p>2 その他</p> <p>(1) 弘道館アカデミー講座の単位として認定することができる。</p> <p>(2) 受講者に受講手帳（茨城生涯学習パスポート）を交付する。</p> <p>(3) 学習の形態は積極的にオンライン講座を導入する。</p>

⑦ 自主事業

※「自主事業」とは、各施設の効用を最大限に発揮するため、指定管理者の自主財源により実施する事業。

事業名	事業概要
生涯学習関係職員等スキルアップ事業	<p>社会の動きや住民の学習活動や学習ニーズの高度化・多様化に対応するため、生涯学習関係職員等を対象に、魅力ある講座開発や講座の運営方法、住民の要望への対応スキルなどの研修を実施し、資質の向上を図る。</p> <p>1 対象 生涯学習関係・まちづくり等所管課市町村職員 等</p> <p>2 内容 第1回 国・県における生涯学習・社会教育の施策の動向（オンライン受講含） 第2回 生涯学習推進のための実務的研修 第3回 先進的事例発表及び交流会</p> <p>3 その他 調査研究事業との関連を図る。</p>
いばらきスクールサポート事業	<p>学校教育に関する専門的な知識や技術をもった、企業・団体・NPO・個人を講師として人材バンクに登録し、派遣要請に基づいて県内の学校等に派遣して出前授業を行い、講師のもつ様々な知識・技術・体験を伝えることで児童生徒の知識を深め、豊かな情操や社会性を養うとともに、学校を支援する地域の人材活用の仕組みづくりを促進する。</p> <p>1 人材バンクとしての講師登録</p> <p>2 講師の派遣 幼稚園、小・中学校、高等学校、PTAや子ども会等、公的な教育機関や青少年教育施設 等（通年でのコーディネート）</p> <p>3 広報・普及、啓発活動の実施として、事業案内の作成とウェブサイトの活用</p>
幸せな生き方のヒント～人生を豊かにする Well-being!!～	<p>価値観やライフスタイルの多様化が進む現代社会において、近年注目されている人々の幸福の定義であるウェルビーイング（Well-being）にスポットを当て、幸福度の向上やその効果について考える機会を提供し、一人ひとりが自分らしく生きるためのヒントについて学ぶ。</p> <p>1 内容</p> <p>(1) ウェルビーイングとは？</p> <p>(2) “自分”を楽しむ「ウェルビーイングな暮らし」</p> <p>(3) 推し活とウェルビーイング（推しがもたらす効果 等）</p> <p>(4) 推し活トークセッション（推しについて語りたい！）</p>
SDGsアクション推進事業	<p>気候変動や地球資源の課題についての知識を深め、グループでの協働を通じて、多様な視点から課題解決を考える力を養う。さらに、持続可能な社会の実現に向けた具体的なアクションを導き出す。</p> <p>○ 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講話、グループディスカッション、ワークショップ

⑧ その他

事業名	事業概要
運営協議会	<p>茨城県水戸生涯学習センターの円滑な運営に資するため、学識経験者等で構成する運営協議会を開催する。</p> <p>・委員 10名 ・任期 2年 ・実施 年2回</p>

(2) 茨城県県北生涯学習センター

【方針】 県北地域の生涯学習を推進する中核施設として、市町村及び関係機関等との連携を図りながら、学習情報・学習機会の提供及び学習活動の場の提供等を行う。

【事業推進のテーマ】 地域性を生かした生きがいづくり・生涯学習を通じて地域貢献する人づくり・素敵な笑顔のあふれるまちづくりの実践

【敷地面積】 10,056㎡ 建物延床面積 2,556.11㎡ (日立市役所十王支所の1F一部、2・3F)

【施設】 中・小講座室、多目的ホール(98人)、情報図書室、コ・ワーキングスペース、レッスン室、和室講座室、創作室、パソコン室、託児室、プログラミング・ラボ、事務室等

① 生涯学習情報の収集・整理・提供

事業名	事業概要
県北地域の生涯学習情報の収集・整理・提供事業	<p>県北生涯学習センターのホームページを運用し、各種関連情報の提供を行う。県北5市1町の行政機関、高等教育機関、民間教育事業者及びNPO等の生涯学習情報を収集し、情報提供を行う。また、ホームページを更新し、内容の充実に努め、情報の公開と利用者サービスの向上に努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 利用者サービスの向上に繋がるホームページの作成に努める。 http://www.kenpoku.gakusyu.ibk.ed.jp 県のホームページとの連携を図り、利用者サービスの向上に努める。 LINE、Facebook等のSNSの活用によるネットワークを構築する。 生涯学習に関する相談については、随時行う。
図書情報、資料の収集・提供事業	<ol style="list-style-type: none"> 生涯学習センターに図書館情報コーナーを設置し、書籍、DVD、雑誌新聞等、生涯学習に役立つ資料の収集に努める。 県推薦図書等、児童生徒・学生の調べ学習や課題解決に役立つ情報を備える。地域で、産業・観光・ボランティア等様々な活動に携わる団体が、定期的に自分たちの事業を紹介できるコーナーを設け、地域情報を発信する。このような場を通じて、利用者が郷土への関心を深め、また、子供たちの総合学習や職業選択に役立つよう支援する。 図書目録を作成し、利用者に図書検索システムを使っての蔵書検索サービスを行う。 図書貸し出し業務を実施することにより、情報図書室のさらなる利用促進と地域サービスの向上に努める。 子ども読書の日(4月23日)、こどもの読書週間(4月23日～5月12日)、読書週間(10月27日～11月9日)、またセンターイベント時などに、利用促進と情報発信につながる企画を実施する。

② 現代的課題解決

事業名	事業概要
課題解決チャレンジ事業	<p>各地域や市町村の抱える様々な現代的・地域課題について、その解決に向けて必要な人材の育成や関係団体との連携・ネットワークの構築等の具体的取組を行い、モデルとなる実践的な活動にチャレンジする。また、本事業を通して、地域住民が地域の課題解決に主体的にかかわることができる体制づくりを支援する。</p> <ol style="list-style-type: none"> チャレンジ課題 課題 ICT活用による地域防災(R6・R7) 内容 (1) 課題設定の理由 課題：大規模災害発生への懸念等の高まりにより、公助の限界を踏まえた災害対策が求められている。また、人口減少に伴う地域コミュニティの組織化の低下や社会情勢の変化による脆弱性を下げて災害被害を小さくする体制や仕組みが求め

	<p>られている。そのため、ICT を活用した地域住民主体の自助・共助による地域防災の強化にチャレンジする。</p> <p>(2) 目標</p> <p>○ICT を活用した地域防災情報活用研修 高校生や大学生に、緊急速報・安否確認・災害情報・避難所情報・生活支援等の ICT サービスに係る操作を理解してもらう。 モデル地区における地域コミュニティの代表者、防災担当者、自主防災組織会員や一般住民に対して、高校生や大学生がスマートデバイスの使い方を丁寧に指導する。 ICT の活用により、避難行動の迅速化や避難場所への経路選択等に寄与する。</p> <p>○地域の防災訓練に際し、ICT の活用を取り込み普及を目指す。</p> <p>(3) 実践方法 等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モデル地域を決定する。 ・交流会議を複数回開催し、課題や目標の設定、活動内容や実践方法を決定する。 ・課題解決に向けて、学識経験者の意見聴取やワークショップによる整理、事例調査等も併用する。 ・課題解決に必要なスキルアップ研修等を開催し、人材・団体を育成する。
--	---

③ 人材・団体育成

事業名	事業概要
<p>地域の核となる人材・団体育成事業</p>	<p>現代的・地域課題を解決していくために必要な研修等を実施し、様々な場所で活動できる地域の核となる人材及び団体の育成を図る。</p> <p>1 地域防災に資する ICT 学習会（高校生・大学生）及び研修会（地域）</p> <p>(1) 実施場所 課題解決チャレンジ事業と連携するモデル地域</p> <p>(2) 対象 ボランティアに興味のある高校生・大学生及び地域コミュニティ代表者・防災担当者等</p> <p>(3) 研修内容 緊急速報・安否確認・災害情報・避難所情報・生活支援等の防災・減災に活用できる ICT を習得する。</p> <p>2 県北コミュニティガーデナー養成講座</p> <p>(1) 実施場所 日立市かみね公園 かみねナチュラルローズガーデン</p> <p>(2) 対象 地域で活躍するガーデナーに興味がある方</p> <p>(3) 研修内容 コミュニティガーデン（地域社会の庭あるいは協働の庭）づくりを学び、地域で活躍するガーデナーを要請する。</p> <p>3 好きを仕事に！女性起業塾</p> <p>(1) 実施場所 県北生涯学習センター</p> <p>(2) 対象 セカンドキャリア教育事業等の講座を受講した女性対象</p> <p>(3) 研修内容 自己分析・市場調査・コスト分析・収入と支出の計画・地域で活躍している先輩起業家との交わり、地域で活躍できる人材を養成する。</p>

④ 各関係機関との連携協働

事業名	事業概要
地域連携協働事業創出事業	<p>教育事務所や地域で活躍している各事業実施機関（市町村・大学・企業・ベンチャー企業・民間教育事業者等）と交流を図り、ネットワークを構築し、連携事業や協働事業の創出を図る。</p> <p>1 県域フォーラム 県西生涯学習センターに協力する</p> <p>2 交流会議の開催</p> <p>(1) 実施時期及び回数 前期後期に1回以上（必要に応じ開催）</p> <p>(2) 実施場所 県北生涯学習センター</p> <p>(3) 対象 市町村・ベンチャー・大学・企業・民間教育事業者等</p> <p>(4) 内容 地域連携・協働事業創出に向けての交流会議等を開催する。関係団体が連携し、県北地域の生涯学習の推進に努める。</p> <p>3 取り組むテーマ</p> <p>(1) 少子化著しい県北地域で、地域が子供たちの育ちに積極的に関わることができるコミュニティ・スクールの組織化や継続性等の課題解決を図る事業を創出する課題解決チャレンジ事業へ繋げる。</p> <p>(2) ICTを災害時の情報収集・分析・伝達を支援するツールとしてスマホ防災アプリを地域に根付かせ、指導者育成等の課題解決を図る事業を創出する。地域防災研修：地域の組織化や継続的に取り組むために必要なこと等を、広く人材を集めて検討し、課題解決チャレンジ事業へ繋げる。</p>

⑤ ボランティア育成

事業名	事業概要
生涯学習ボランティアセンター事業	<p>県北生涯学習センターに「生涯学習ボランティアセンター県北」を設置し、県北地域のボランティア活動の推進を図る。</p> <p>ボランティア活動に関する情報の収集・提供、調査・分析、指導者の登録・紹介及び相談等を実施する。また、ボランティア活動を促進するための業務及び各種研修等を実施し、地域におけるボランティア活動の活性化を推進する。</p> <p>1 生涯学習ボランティアコーディネーターの配置</p> <p>(1) 配置場所 県北生涯学習センター 事業グループ内</p> <p>(2) 業務内容 ボランティアの派遣、情報収集・提供調査・分析及び登録</p> <p>2 各種研修会の実施</p> <p>(1) ボランティア養成研修（2回）</p> <p>ア 対象 生涯学習ボランティアへの登録希望者等</p> <p>イ 内容 ボランティア養成共通カリキュラム（1回） ボランティアニーズの高い分野の研修（1回）</p> <p>(2) ヤングボランティアを指導する成人の育成研修会（1回以上）</p> <p>ア 対象 若者のボランティア関連教育に関心のある県民</p> <p>イ 内容 指導者の心構えやヤングボランティア育成状況等の理解と啓発</p> <p>(3) 市町村ボランティアコーディネーターの育成に関する研修等</p> <p>ア 対象 地域及びボランティアコーディネーターに関心のある県民</p> <p>イ 内容 地域の実情を鑑み、市町村で活躍するボランティアコーディネーターを育成する。</p> <p>3 登録証並びに修了証等の交付</p> <p>ボランティア養成研修の修了者に対し、修了証を交付する。</p> <p>4 その他</p> <p>各種ボランティア研修会等に参加した者に対し、生涯学習ボランティアセンター及びスマイルステーションへの登録を促す。</p>

<p>ヤングボランティア育成事業</p>	<p>中学生及び高校生等を対象にボランティア活動についての基本的な学習の場と機会を提供し、学んだ知識・技能を地域で生かせるようにするとともに、地域におけるボランティア活動の活性化を推進する。</p> <p>1 研修内容</p> <p>(1) ヤングボランティア育成研修</p> <p>ア 対象 県内在住または在学の中学生、高校生等</p> <p>イ 回数 1回以上</p> <p>ウ 内容 ボランティア活動の意義や心構え等を学び、実践活動を通して自ら考え、行動し、協力できる態度や技術を学ぶ。</p> <p>エ：修了証書の交付 修了証書を県北生涯学習センターが交付する。</p> <p>(2) ボランティア実践研修 ※課題解決チャレンジ事業と連携</p> <p>ア 対象 高校生以上のボランティア登録者、ヤングボランティア育成研修修了者等</p> <p>イ 回数 1回以上</p> <p>2 その他</p> <p>(1) ヤングボランティア育成研修の修了者に対し、生涯学習ボランティアセンター及びスマイルステーションへの登録を促進する。</p> <p>(2) 生涯学習ボランティアセンターや青少年教育施設等と連携するなど、効果的な研修を実施する。</p>
-----------------------------	---

⑥ 生涯学習機会の提供

事業名	事業概要
<p>セカンドキャリア教育事業</p>	<p>中高年の早期リタイアや定年退職後のキャリア、出産・育児後の女性の社会復帰等、転職や復職、起業に関する講座等を開設し、キャリア探しのために様々な職業に対する関心を高める機会や第二の人生における職業を考える機会を提供する。</p> <p>1 内容</p> <p>(1) 大学や企業と連携し、高度な知識や技術、経験を持つ専門家等を講師として招聘し実施する。</p> <p>ア 子どもに教えたいくなるプログラミング教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教材に使えるプログラミングを学習 <p>イ 女性のためのキャリアアップ講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Canvaを使ったデザイン及び発信の基礎講座 <p>ウ その他（職業的知識・技術の習得 等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報技術活用能力アップ講座 <p>(2) 時間数</p> <p>1 講座10時間（2時間×5回）を基本</p> <p>2 会場 県北生涯学習センター 等</p> <p>3 定員 30名 受講料 1 講座5,000円上限</p> <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弘道館アカデミー講座の単位として認定することができる。 ・受講者の希望より、受講手帳等を交付することができる。

<p>現代的課題対策講座</p>	<p>大学等の研究者や高度な知識・技術をもつ専門家等を講師として、県民の学習ニーズに対応した現代的課題対策等に関する学習機会を提供する。また、市町村への移動講座等を実施し、地域の実情に応じた学習機会の提供に資する。さらに、その学習成果を適切に評価し、人づくり、地域づくりの推進を図る。</p> <p>1 内容</p> <p>(1) 以下ア～オの分類から社会参加型や問題解決型学習など、現代的課題の対策となる専門的な講座を8講座程度開設</p> <p>ア 社会・教育・福祉</p> <p>① 西塩子の回り舞台（前期）</p> <p>② あなたの声を大切に！アサーション力（自己主張）を鍛えて円滑なコミュニケーションを実現（前期）</p> <p>③ 子どもの声が聞こえますか？リエゾンPart2（後期）</p> <p>イ 環境・健康</p> <p>④ 足から始める健康革命！～足活から～（前期）</p> <p>⑤ 備えあれば患いなし～防犯・犯罪～（後期）</p> <p>⑥ 大人の脳トレ～脳を鍛えて生活の質向上！～（後期）</p> <p>ウ 芸術・文化・歴史</p> <p>⑦ いばらきの魅力発見！茨城ロケ地巡り（後期）</p> <p>エ 産業・技術・科学</p> <p>⑧ スマホ活用術（前期）</p> <p>(2) 時間数</p> <p>1 講座10時間（2時間×5回）を基本</p> <p>2 会場 県北生涯学習センター、茨城キリスト教大学 他</p> <p>3 定員 30名 受講料 1講座5,000円上限</p> <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弘道館アカデミー講座の単位として認定することができる。 ・受講手帳等を交付するとともに、講座受講修了者に修了証書を授与する。
-------------------------	---

⑦ 自主事業

※「自主事業」とは、各施設の効用を最大限に発揮するため、指定管理者の自主財源により実施する事業。

事業名	事業概要
<p>学校と家庭の教育支援事業</p>	<p>学校、地域、家庭が連携することで教育力の向上を目指す。</p> <p>1 インパクト英会話教室～小中学生対象～（通年）</p> <p>2 プログラミング教室～小中学生対象～（通年）</p> <p>3 子どもの体験活動（自然・環境学習・親子ふれあい）（通年）</p>
<p>県北振興支援事業</p>	<p>茨城県北地域の理解や振興を深める取り組みを行う。</p> <p>1 講演会及び音楽会等</p> <p>2 地域連携振興事業（いばらき子ども大学県北キャンパス 等）（通年）</p> <p>3 連携事業（Salon IBARAKI・県北コミュニティガーデナー育成 等）</p> <p>4 団体支援（自主グループ活動支援・フェスティバル及びネットワーク強化）（通年）</p>

<p>歴史・文化振興事業</p>	<p>県北の歴史・文化振興事業</p> <table border="0"> <tr> <td>1 田切先生の地学講座</td> <td>2 今、ドラマチックな弥生時代!!</td> </tr> <tr> <td>3 目黒正武先生の世界遺産</td> <td>4 マヤ文明</td> </tr> <tr> <td>5 ミュージカルを楽しもう!</td> <td>6 『南総里見八犬伝』を読む(弐)</td> </tr> <tr> <td>7 ジャズライブ</td> <td>8 夜のピラティス</td> </tr> <tr> <td>9 ボクササイズ</td> <td>10 サキソフオンのしらべ</td> </tr> <tr> <td>11 フルートとピアノのしらべ</td> <td>12 手芸</td> </tr> <tr> <td>13 日帰り温泉</td> <td>14 落語の楽しみ方と味わい方</td> </tr> <tr> <td>15 スパイスを楽しむ料理</td> <td>16 お星さま鑑賞会(小学生対象)</td> </tr> <tr> <td>17 子どもの遠足(お魚Part2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>18 癒しの空間(ハンドマッサージ・オイルづくり)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>19 モダンアートを読み解く</td> <td>20 男の料理</td> </tr> <tr> <td>21 世界とつながる学びの事業(インパクト英会話教室～初級・海外旅行・ビジネス多言語教室)(通年)</td> <td></td> </tr> </table>	1 田切先生の地学講座	2 今、ドラマチックな弥生時代!!	3 目黒正武先生の世界遺産	4 マヤ文明	5 ミュージカルを楽しもう!	6 『南総里見八犬伝』を読む(弐)	7 ジャズライブ	8 夜のピラティス	9 ボクササイズ	10 サキソフオンのしらべ	11 フルートとピアノのしらべ	12 手芸	13 日帰り温泉	14 落語の楽しみ方と味わい方	15 スパイスを楽しむ料理	16 お星さま鑑賞会(小学生対象)	17 子どもの遠足(お魚Part2)		18 癒しの空間(ハンドマッサージ・オイルづくり)		19 モダンアートを読み解く	20 男の料理	21 世界とつながる学びの事業(インパクト英会話教室～初級・海外旅行・ビジネス多言語教室)(通年)	
1 田切先生の地学講座	2 今、ドラマチックな弥生時代!!																								
3 目黒正武先生の世界遺産	4 マヤ文明																								
5 ミュージカルを楽しもう!	6 『南総里見八犬伝』を読む(弐)																								
7 ジャズライブ	8 夜のピラティス																								
9 ボクササイズ	10 サキソフオンのしらべ																								
11 フルートとピアノのしらべ	12 手芸																								
13 日帰り温泉	14 落語の楽しみ方と味わい方																								
15 スパイスを楽しむ料理	16 お星さま鑑賞会(小学生対象)																								
17 子どもの遠足(お魚Part2)																									
18 癒しの空間(ハンドマッサージ・オイルづくり)																									
19 モダンアートを読み解く	20 男の料理																								
21 世界とつながる学びの事業(インパクト英会話教室～初級・海外旅行・ビジネス多言語教室)(通年)																									
<p>パソコン講座</p>	<p>自己の充実を図り、個人のキャリア開発につなげる。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 よくわかる初心者のための word2021 ゆっくり入門</td> </tr> <tr> <td>2 ワードとエクセル基本と復習 ～基本から連携操作まで～Word2019&Excel2019～</td> </tr> </table>	1 よくわかる初心者のための word2021 ゆっくり入門	2 ワードとエクセル基本と復習 ～基本から連携操作まで～Word2019&Excel2019～																						
1 よくわかる初心者のための word2021 ゆっくり入門																									
2 ワードとエクセル基本と復習 ～基本から連携操作まで～Word2019&Excel2019～																									
<p>センター広報事業</p>	<p>社会の要請に応えるセンターの役割と機能を広報し、多くの県民の方々に選択と機会を広げることを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域FM放送やミニコミ誌等での広報活動 ・ノベルティグッズによる啓発活動 																								

⑧ その他

事業名	事業概要
<p>運営協議会</p>	<p>県北生涯学習センターの円滑な運営を図るため、運営協議会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員 19名 ・任期 2年 ・開催 年2回

(3) 茨城県鹿行生涯学習センター

【方針】 鹿行地区の生涯学習を推進する中核施設として、生涯学習推進のため各市及び関係機関等との連携を図りながら、生涯学習情報・生涯学習機会の提供及び人材・団体の育成等を行う。

【事業推進のテーマ】 学びと活動が循環する生涯学習社会の実現に向けた「人づくり」「つながりづくり」「地域づくり」

【敷地面積】 14,219㎡ 建物延床面積 6,956.67㎡

【施設】 大研修室、中研修室A・B、小研修室A・B、講座室1、講座室2、多目的ホール、控室1・2、音楽視聴覚室、トレーニング室、和室研修室、美術工芸室、特別会議室、会議室、図書情報コーナー、コワーキングスペース、託児室、宿泊室等

① 生涯学習情報の収集・整理・提供

事業名	事業概要
生涯学習情報の収集・整理・提供事業	<p>鹿行5市、NPO等の生涯学習情報を収集し、整理することにより、県民が必要とする生涯学習情報を提供する。また、ホームページを運用し、各種関連情報の提供を行う。</p> <p>1 生涯学習情報提供</p> <p>(1) 事業情報の生涯学習情報システムへの登録・更新</p> <p>(2) 学習団体等の登録・更新</p> <p>(3) 生涯学習に関わる相談</p> <p>(4) 県教育委員会フォトニュース等への情報提供</p> <p>2 レイクエコーホームページの運用</p>
図書情報、資料の収集・提供事業	<p>図書情報コーナーを充実させ、生涯学習情報の提供を推進する。</p> <p>1 図書情報コーナー</p> <p>(1) 時間 9:00～21:00（火曜日～日曜日）</p> <p>(2) 内容 図書・資料等の貸出等を行う。</p> <p>鹿行地区小中学生が推薦する図書の紹介文を展示する。</p>

② 現代的課題解決

事業名	事業概要
課題解決チャレンジ事業	<p>各地域や市町村の抱える様々な現代的・地域課題について、その解決に向けて必要な人材の育成や関係団体との連携・ネットワークの構築等の具体的取組を行い、モデルとなる実践的な活動プログラムを開発する。また、本事業をとおして、地域住民が地域の課題解決に主体的にかかわることができる体制づくりを支援する。</p> <p>1 課題解決チャレンジモデル事業（R6・7） 課題テーマ「地域の活動者（プレーヤー）を巻き込んだ子育て支援」</p> <p>(1) 時期 4月～2月</p> <p>(2) 対象 開発委員</p> <p>(3) 内容 チャレンジ課題「地域の活動者を巻き込んだ子育て支援」の解決に向けて、モデルとなるプログラムを開発する。</p> <p>3 令和6年度課題解決チャレンジモデル事業（継続）</p> <p>(1) 時期 7月～8月</p> <p>(2) 対象 令和6年度において高校生・一般を対象に募集した協力者（地域の活動者）等</p> <p>(3) 内容 令和6年度に課題解決チャレンジ事業開発委員会において開発したモデルプログラムの実施・検証・改善を重ね、当該プログラムの啓発・普及を図る。</p>

③ 人材・団体育成

事業名	事業概要
地域の核となる人材・団体育成事業	<p>現代的・地域課題を解決していくために必要な研修等を実施し、様々な場所で活動できる地域の核となる人材及び団体の育成を図る。</p> <p>1 地域の人材深掘りつながり研修</p> <p>(1) 時期 6月～11月(3回)</p> <p>(2) 場所 鹿行生涯学習センター他</p> <p>(3) 対象 鹿行地域のコミュニティ・スクール関係者、課題解決チャレンジ事業対象者・高校生及び一般</p> <p>(4) 内容 地域の核となる人材及び団体育成のための研修を行う。</p> <p>2 レイクエコー高校生フェスタ</p> <p>(1) 時期 5月～10月(企画会議5回、フェスタ1回)</p> <p>(2) 場所 鹿行生涯学習センター</p> <p>(3) 対象 高校生15名程度</p> <p>(4) 内容 地域課題解決等につながる高校生主体のイベントを開催する。</p>

④ 各関係機関との連携協働

事業名	事業概要
地域連携協働事業創出事業	<p>教育事務所や地域で活躍している各事業実施機関との交流を図り、ネットワークを構築し、連携事業や協働事業の創出を図る。</p> <p>1 地域連携協働事業創出会議</p> <p>(1) 時期 6月～12月</p> <p>(2) 場所 鹿行生涯学習センター</p> <p>(3) 対象 鹿行各市生涯学習担当者、関係者団体等</p> <p>(4) 内容 連携協働事業創出に向けてのマッチングを図る。</p> <p>2 JOB フェスタ</p> <p>(1) 時期 10月</p> <p>(2) 場所 鹿行生涯学習センター</p> <p>(3) 対象 幼児・児童・生徒とその保護者及び一般</p> <p>(4) 内容 各セクターとのコンソーシアム事業等を展開し、幅広い世代における地域住民のつながりづくりを推進する。</p> <p>3 キャリア教育推進講座(学校教育支援講座)</p> <p>(1) 時期 6月～2月</p> <p>(2) 場所 各中学校</p> <p>(3) 対象 中学生</p> <p>(4) 内容 鹿行地域の中学校において、新興企業経営者による出前講演「(仮題)私の起業体験と必要な資質・能力」を行う。</p>

⑤ ボランティア育成

事業名	事業概要
生涯学習ボランティアセンター事業	<p>鹿行生涯学習センターに「ボランティアセンター鹿行」を設置し、ボランティアの活動に関する情報の収集・提供、調査・分析、登録・紹介及び相談等を実施する。また、各種研修会を実施し、ボランティア活動の活性化を図る。</p> <p>1 ボランティアセンター鹿行</p> <p>(1) 時期 4月～3月</p> <p>(2) 対象 一般</p> <p>(3) 内容 ア ボランティアの育成・登録・紹介・相談・評価等 イ 鹿行地域のボランティアニーズの情報収集・提供及び調査・分析</p>

	<p>ウ スマイルステーションの利用促進</p> <p>2 ボランティア養成研修（2回）</p> <p>(1) 時期 8月</p> <p>(2) 対象 生涯学習ボランティア登録希望者 30名</p> <p>(3) 内容 ボランティア養成共通カリキュラム及びボランティアニーズの高い分野の研修を行う。（宿泊研修）</p> <p>3 ヤングボランティアを指導する成人の育成研修会（1回以上）</p> <p>(1) 時期 4月</p> <p>(2) 対象 ボランティア指導者 30名</p> <p>(3) 内容 指導者の心構え、ヤングボランティアの課題等の研修を行う。</p>
ヤングボランティア育成事業	<p>ボランティア活動の意義や心構えを学ぶとともに、体験活動を通して自ら考え、行動し、協力できる態度や技能を学ぶことでヤングボランティアの育成を図る。</p> <p>1 ヤングボランティア育成研修</p> <p>(1) 時期 4月</p> <p>(2) 対象 中・高校生等 50名</p> <p>(3) 内容 地域課題解決等のボランティア活動の活性化を図るための講義・演習を行う。</p> <p>2 ボランティア実践研修</p> <p>(1) 時期 随時</p> <p>(2) 対象 中・高校生 50名</p> <p>(3) 内容 レイクエコー各種事業においてボランティア実践研修を行う。</p> <p>3 生涯学習ボランティアセンターへの登録・修了証等の交付</p> <p>(1) ヤングボランティア育成研修の修了生に対し、生涯学習ボランティアセンター及びスマイルステーションへの登録を促す。</p> <p>(2) ヤングボランティア育成研修修了者へ修了証及び鹿行生涯学習センターにおけるボランティア実践者（中・高校生等）へのボランティア証明書を交付する。</p>

⑥ 生涯学習機会の提供

事業名	事業概要
セカンドキャリア教育事業	<p>リタイア世代や女性の社会復帰等、第2の人生における職業を求める人に、教育機関や民間企業等と連携した講座を開催し、学習した成果を生かすことで今後の人生を有意義に過ごすための機会を提供する。</p> <p>1 時期 6月～2月</p> <p>2 対象 一般10～30名</p> <p>3 会場 鹿行生涯学習センター</p> <p>4 内容 「セカンドキャリアとしての剪定術講座」「種から始める野菜作り習得講座」「動画クリエイター入門講座」「ドローン活用術入門講座（前期）」「ドローン活用術入門講座（後期）」（5講座）</p> <p>5 時間数 1講座 2時間×4回（講座8時間）</p> <p>6 その他 弘道館アカデミー講座の単位として認定できる。</p>
現代的課題対策講座	<p>現代的課題への対策や人づくり・つながりづくり・地域づくりの推進を図るため県民の学習ニーズに対応した学習機会の提供を図る。</p> <p>1 時期 6月～2月</p> <p>2 対象 一般等 16名～30名</p> <p>3 会場 鹿行生涯学習センター、鹿行地区市町村会場</p> <p>4 内容 ア 社会・教育・福祉講座</p> <p>①生成AI活用術講座</p>

	<p>②誰とでも笑顔でコミュニケーション！話の聞き方・言葉のかけ方講座</p> <p>イ 環境・健康講座</p> <p>①長寿万歳！！健康と体力を保持する元気講座</p> <p>ウ 芸術・文化・歴史講座</p> <p>①移動歴史館講座～鹿行地域の歴史と文化を学ぼう～</p> <p>②鹿行地域 魅力を深堀Ⅱ～目指せ、観光マイスター～</p> <p>エ 産業・技術・科学講座</p> <p>①小学生プログラミングエキスパートプロジェクト3</p> <p>②シニア向け スマートフォン講座</p> <p>オ 国際関係学講座</p> <p>①おいしいコーヒーから考える国際貿易のあるべき姿 (8講座)</p>
5	時間数 1講座 2時間×5回(10時間)
6	その他 弘道館アカデミー講座の単位として認定できる。

⑦ 自主事業

※「自主事業」とは、各施設の効用を最大限に発揮するため、指定管理者の自主財源により実施する事業。

事業名	事業概要
郷土探究推進事業	<p>鹿行地区の郷土に詳しい専門家等を招聘し、地域の郷土愛醸成の気運を高める講演会を実施する。</p> <p>1 郷土に関する歴史講演会</p> <p>(1) 時期 6月～10月</p> <p>(2) 対象 一般80名</p> <p>(3) 内容 鹿行地区の郷土史に関する講演会を行う。</p>
レイクエコーサポート事業	<p>自主的に活動を進める団体に対し、活動支援を行い、活性化を図る。</p> <p>1 芸術文化学習支援</p> <p>(1) 時期 4月～3月(随時)</p> <p>(2) 対象 学習団体及び一般団体・学校等</p> <p>(3) 内容 学習団体等が、芸術文化及び学習活動で制作した作品等を展示する場を提供する。</p> <p>2 コワーキングスペース提供</p> <p>(1) 時期 4月～3月(随時)</p> <p>(2) 対象 一般</p> <p>(3) 内容 仕事や打合せ・学習等に活用できるようにコワーキングスペースを提供する。</p> <p>3 学習団体活動支援</p> <p>(1) 時期 4月～3月(随時)</p> <p>(2) 対象 学習団体</p> <p>(3) 内容 団員募集案内掲示や学習団体連絡会開催等の活動支援を行う。</p>
男女共同参画事業	<p>各界で著名な方を講師として招聘し、男女共同参画に関する講演会を実施する。</p> <p>1 男女共同参画に関する講演会</p> <p>(1) 時期 9月～3月</p> <p>(2) 対象 一般300名</p> <p>(3) 内容 男女共同参画に関する講演会を行う。</p>

児童・青少年健全育成事業	感性や創造性を育む体験型ワークショップを実施し、児童・青少年の健全な育成を図る。 1 わくわくデザイン！今日からガラスアート職人 (1) 時期 7月～10月及び11月～2月 (2) 対象 小学生・中学生・高校生 前期・後期とも30名 (3) 内容 既製のガラスコップに自分で考えた図案を彫り込み、オリジナルガラスコップを制作し、参加者の豊かな感性や創造性を育む。
児童探究学習サポート事業	学齢児童の探究的な学びをサポートするため、茨城県教育委員会が昨年度より導入したラーケーション制度の受け皿となる事業を実施する。 1 レイクエコーでラーケーション！～サイエンスを学ぶ2日間～ (1) 時期 7月または12月 (2) 対象 小学校4・5・6年生（保護者同伴）16組 (3) 内容 当センターの特色を十分生かし、宿泊を伴う事業として計画する。県内施設の学芸員等の講義（移動博物館体験等）、演習（天体観測や化学実験等）を2日間にわたって行う。

⑧ その他

事業名	事業概要
運営協議会	鹿行生涯学習センター運営協議会を開催し、鹿行生涯学習センターの円滑な運営に資する。 (1) 時期 5月～2月（2回） (2) 対象 運営委員 12名以内 (3) 内容 施設運営や主催事業について協議を行う。

(4) 茨城県県南生涯学習センター

【方針】 県南地域の生涯学習の振興を図る中核施設として、市町村及び関係機関等と連携して、学習情報・学習機会の提供及び学習活動の場の提供等を行う。

【事業推進のテーマ】 「人生 100 年時代の学びの支援」「子どもの未来を考える」「SDGs の推進」の3つの柱を軸とした事業の推進

【敷地面積】 1,049.94 m² 建物延面積 5,200.8 m² (共有部分)

【施設】 各種講座室、多目的ホール (468 人)、軽運動室、創作室、音楽室、情報図書コーナー、ボランティア室、託児室等

① 生涯学習に関する情報の収集・整理・提供及び相談

事業名	事業概要
各地域の生涯学習情報の収集・整理・提供事業	<p>県民が自ら適切な学習機会を選択し、自主的に学習を進めることができるよう、教育事務所と連携し、域内の市町村、高等教育機関、民間教育事業者及びNPO等の生涯学習情報を収集し、県民が必要とする情報の提供を的確かつ速やかに提供するとともに、ホームページを運用し、各種関連情報の提供を行い、更なる学習意欲の向上に資する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 情報の提供 ホームページのコンテンツの充実 生涯学習に関する相談 体験学習コーディネート【県南生涯学習センターのみ】 「小中学生・高校生の科学体験」に関する登録講師リスト (科学はかせ) のホームページ掲載と、それに伴う体験学習に関するコーディネート
図書情報、資料の収集・提供事業	<p>県南地域の生涯学習を推進する中核施設として、図書資料の充実と生涯学習情報提供の推進を図る。各事業との連携を図り、現代的・地域課題の解決に向けた取組を行う人材・団体のニーズに応えた資料の提供や発信を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 図書資料 (図書、逐次刊行物、新聞、行政資料等) の収集・収録 生涯学習情報の提供 ボランティア活動の充実 無料の「ギャラリー・ホワイエ」を活用した学習成果の発表の場や情報の交流活動の場の提供

② 現代的課題解決

事業名	事業概要
課題解決チャレンジ事業	<p>各地域や市町村の抱える様々な現代的・地域課題について、その解決に向けて必要な人材の育成や関係団体との連携・ネットワークの構築等の具体的取組を行い、モデルとなる実践的な活動にチャレンジする。また、本事業を通して、地域住民が地域の課題解決に主体的にかかわることができる体制づくりを支援する。</p> <ol style="list-style-type: none"> チャレンジ課題 障害者の生涯学習 ～障害者支援～ (R6・R7) 事業内容 障害者の生涯学習の場を提供・保障し、継続的な支援体制を構築する。 実施方法 <ul style="list-style-type: none"> 原則2年間で1本の課題解決事業に取り組む。 ワークショップ、事例調査等を実施 スキルアップ研修等による人材・団体育成

	<ul style="list-style-type: none"> ・企画・運営の振り返りと改善（2年間でブラッシュアップ） ・広報活動
--	---

③ 人材・団体育成

事業名	事業概要
地域の核となる人材・団体育成事業	<p>現代的・地域課題を解決していくために必要な研修等を実施し、様々な場所で活動できる地域の核となる人材及び団体の育成を図る。</p> <p>1 伝統と未来をつなぐ講座 ～つちうらであそぼ・まなぼで活気を～</p> <p>(1) 実施時期及び回数 令和7年6月～令和8年2月</p> <p>(2) 実施場所 県南生涯学習センター</p> <p>(3) 対象 県民</p> <p>(4) 研修内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土浦市周辺の変化と願い ・土浦駅周辺地域の活性化のための意見交換 ・誰もが参加できるイベント「つちうらであそぼ・まなぼ」の創出 ・高校生による課題解決プロジェクト <p>2 誰もが持とう！ボランティアマインド</p> <p>(1) 実施時期及び回数 令和7年8月から9月 3回</p> <p>(2) 実施場所 県南生涯学習センター</p> <p>(3) 対象 県民30人程度</p> <p>(4) 研修内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パラスポーツで育むボランティアマインド ・傾聴力アップで育むボランティアマインド ・手話と点字で育むボランティアマインド

④ 各関係機関との連携協働

事業名	事業概要
地域連携協働事業創出事業	<p>教育事務所や地域で活躍している各事業実施機関（市町村・大学・企業・ベンチャー企業・民間教育事業者等）と交流を図り、ネットワークを構築し、連携事業や協働事業の創出を図る。</p> <p>1 実施時期 令和7年6月から12月まで</p> <p>2 実施場所 県南生涯学習センター</p> <p>3 対象 県南管内市町村生涯学習担当課、県南教育事務所、生涯学習関連施設、ベンチャー企業、企業、民間教育事業者、NPO、大学等高等教育機関、青少年教育施設、県生涯学習課、その他必要と認める団体・施設等</p> <p>4 内容</p> <p>(1) 現代的・地域課題についての県域フォーラム実施</p> <p>(2) 地域連携・協働事業創出に向けての交流会等の開催（年2回以上、その他必要に応じて随時）（5年間のテーマ「子どもの未来を考える」）</p> <p>(3) 事業化の検討 フォーラムや交流会議後、関係者が連携・協働して事業を展開するための場を設け、マッチングを図る。</p>

⑤ ボランティア育成

事業名	事業概要
生涯学習ボランティアセンター事業	<p>「生涯学習ボランティアセンター県南」（以下、「ボランティアセンター県南」という。）を設置し、各地域のボランティア活動の推進を図る。</p> <p>ボランティア活動に関する情報の収集・提供、調査・分析、指導者の登録・紹介及び相談等を実施する。また、ボランティア活動を促進するための業務及び各種研修等を実施し、地域におけるボランティア活動の活性化を推進する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ボランティアの登録等 <ul style="list-style-type: none"> ボランティアの養成及び登録・紹介・相談、評価等の業務 2 調査等 <ol style="list-style-type: none"> (1) ボランティアニーズの情報収集・提供 (2) ボランティアニーズ調査・分析 (3) ボランティア活動実績（派遣人数及び分野別派遣者数、登録者の分野別・年代別・男女別人数等の推移、自主的活動ボランティアの数 等） (4) スマイルステーションの利用状況、マッチング数等（ボランティアセンター県南のみ） 3 各種研修会の実施 <ol style="list-style-type: none"> (1) ボランティア養成研修（2回） <ul style="list-style-type: none"> ア 生涯学習ボランティアへの登録希望者等を対象とする研修 <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 ボランティアに関心のある県民 ・内容 ボランティア養成共通カリキュラムを実施 イ ボランティアニーズの高い分野の研修 <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 学校支援ボランティアに関心のある県民 ・内容 学校支援等に関する学習 ウ 救命救急講習会の実施 (2) ヤングボランティアを指導する成人の育成研修会（1回以上） <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 若者のボランティア関連教育に関心のある県民 ・内容 指導者の心構えについての研修とヤングボランティア育成状況等の理解と啓発 (3) ボランティアコーディネーターの育成 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村におけるボランティアコーディネーターの育成 (4) ボランティアコーディネーター連絡協議会（1回） <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 各生涯学習センター、その他県社会教育施設及び県社会福祉協議会のボランティアコーディネーター等 ・内容 ボランティアの活用促進を図るための協議（他分野のボランティア組織との連携強化、新規ボランティア登録者の開拓、ボランティアのミスマッチの減）等 4 ボランティアセンターホームページの管理運用(ボランティアセンター県南) <ol style="list-style-type: none"> (1) ボランティアに関するホームページ（スマイルステーション）の管理運用（ボランティア情報の登録・更新等）を行う。 (2) 運用にあたっては、個人情報の取り扱い等に十分に注意する。 5 その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) ボランティア養成研修の修了者に対して、修了証を交付する。 (2) 研修修了者に対し、積極的にボランティアセンター及びスマイルステーションへの登録を促す。 (3) 必要に応じて「課題解決チャレンジ事業」「地域の核となる人材・団体育成

	事業]「ヤングボランティア育成事業」等と連携し、活動の場を提供する。
ヤングボランティア育成事業	<p>中学生及び高校生等を対象にボランティア活動についての基本的な学習の場と機会を提供し、学んだ知識・技能を地域で生かせるようにするとともに、地域におけるボランティア活動の活性化を推進する。</p> <p>1 研修内容</p> <p>(1) ヤングボランティア育成研修</p> <p>ア 対象 県内在住又は在学の中学生、高校生等</p> <p>イ 回数 年1回以上</p> <p>ウ 内容 ボランティア活動の意義や心構えなどを学ぶとともに、以下(ア)～(エ)の学びをとおして、自ら考え、行動し、協力できる態度や技能を学ぶ。</p> <p>(ア) ボランティア概論</p> <p>(イ) 福祉に関する学習・体験(介護、車椅子、保育、手話、点訳等)</p> <p>(ウ) 救命救急法</p> <p>(エ) 国際理解</p> <p>(2) ヤングボランティア実践研修</p> <p>ア 対象 高校生以上のボランティア登録者やヤングボランティア育成研修修了者等</p> <p>イ 回数 年1回以上</p> <p>ウ 内容 ボランティアの実践の場を提供し、活動を促進する。</p> <p>(ア) 事業補助</p> <p>(イ) イベントにおける活動補助</p> <p>(ウ) 図書整理 等</p> <p>2 修了証書の交付</p> <p>(1) ヤングボランティア育成研修修了生に対しては、修了証書を県南生涯学習センターが交付する。</p> <p>(2) 実践研修については、県南生涯学習センター所長名で修了証書を交付する。</p> <p>3 その他</p> <p>(1) ヤングボランティア育成研修の修了者に対し、生涯学習ボランティアセンター及びスマイルステーションへの登録を促進する。</p> <p>(2) 生涯学習ボランティアセンターや青少年教育施設等と連携するなど、効果的な研修を実施する。</p>

⑥ 生涯学習機会の提供

事業名	事業概要
セカンドキャリア教育事業	<p>中高年の早期リタイアや定年退職後のキャリア、出産・育児後の女性の社会復帰等、転職や復職、起業に関する講座等を開設し、キャリア探しのために様々な職業に対する関心を高める機会や第二の人生における職業を考える機会を提供する。</p> <p>1 内容</p> <p>(1) 講師養成セミナー</p> <p>(2) Word・Excelの基礎講座</p> <p>(3) セカンドキャリアに役立つ資格取得を目指す講座</p> <p>1 講座10時間程度 (2時間×5回程度)</p> <p>2 実施期間</p> <p>令和7年7月から令和8年2月</p> <p>3 会場 県南生涯学習センター</p>

	<p>4 対象 県民 各講座30人程度</p> <p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弘道館アカデミー講座の単位として認定できる。 ・受講者には、いばらき生涯学習パスポート（受講手帳）を交付する。 ・講師養成セミナー修了者の内、希望者は審査のうえ「ウララゼミ」を開設できる。
<p>現代的課題対策講座</p>	<p>大学等の研究者や高度な知識・技術をもつ専門家等を講師として、県民の学習ニーズに対応した現代的課題対策等に関する学習機会を提供する。また、その学習成果を適切に評価し、人づくり、地域づくりの推進を図る。</p> <p>1 内容</p> <p>(1) 社会参加型や問題解決型学習など、現代的課題の対策となる専門的な講座を8講座程度開設</p> <p>ア 社会・教育・福祉</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 学童期における発達障害の理解と支援 ② ダイバーシティへの第一歩 ③ 私の終活 ④ 青年期における発達障害の理解と支援 ⑤ 多文化共生を考える <p>イ 環境・健康</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 自立した生活を目指す、ロコモティブシンドロームの予防 ② マインドフルネスのすすめ <p>エ 産業・技術・科学</p> <ol style="list-style-type: none"> ① スマホ入門編及び活用編（Android /iPhone） <p>(2) 時間数</p> <p>1 講座10時間（2時間×5回）</p> <p>2 実施時期</p> <p>令和7年6月から12月まで</p> <p>3 会場</p> <p>県南生涯学習センター等</p> <p>4 対象</p> <p>県民 各講座定員50人程度</p> <p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弘道館アカデミー講座の単位として認定できる。 ・受講者には、いばらき生涯学習パスポート（受講手帳）を交付する。 ・受講者には1時間1単位を授与する。

⑦ 自主事業

※「自主事業」とは、各施設の効用を最大限に発揮するため、指定管理者の自主財源により実施する事業。

事業名	事業概要
<p>若者トップランナー育成事業 「The Earth College」</p>	<p>「持続可能な開発目標 SDGs」を中心とした世界や茨城の様々な事象に興味関心を持ち、学び、創造することができるトップランナーを育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：令和7年8月から12月 ・対象：小学5・6年生 20人程度 ・回数：年3回（希望者を対象に特別授業を2回程度実施する） ・講師：大学教授、研究者、企業等 ・内容：SDGsを中心とした現代的課題解決について探求する。
<p>プログラミング教育推進事業「ウララプログラミング教室」</p>	<p>プログラミング学習をとおして、子どもたちの論理的思考力、問題解決能力、創造力等の「プログラミング的思考力」を伸ばし、変化の激しいグローバル社会を「生き抜く力」を醸成する一助とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：令和7年5月から12月

	<ul style="list-style-type: none"> ・対象：小学生3～6年生とその保護者 ・定員：各講座 15人程度 ・内容：親子体験講座、プログラミング初歩講座（Scratch）、ロボットプログラミング講座（mbot）、クリエイティブチャレンジ講座
天章堂講座	<p>文化・生活・歴史に関する講座を開設することにより、生涯学習への意欲の継続性と、より一層の普及・啓発を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：令和7年6月から12月（5講座） ・対象：県民 各講座定員60人程度 ・回数：1講座5回程度
ウララ講演会	<p>変化の激しい現代社会において、生きがいを持って生活することができるよう、様々な分野で活躍する第一人者を講師に招き、講演会を実施することで、県民の生涯学習の振興を図るとともに、家庭教育支援を家族の健康面から考え、家族の健やかな成長に繋げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：令和7年11月9日（日） ・対象：県民 200人程度 ・回数：年1回 ・内容：第一部講演 歯科に関する講演、第二部 特定分野の専門家の講演
いばらき子ども大学 県南キャンパス事業	<p>子どもたちが、大学の先生や研究者の専門分野を体系的に学ぶことにより、総合的な知識を獲得し、新しい未来社会を構築する力を蓄える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：令和7年6月から12月 ・対象：小学4年生～6年生 50人程度 ・回数：年5回（希望者を対象に特別授業を2回程度実施する） ・内容：研究者等を講師に迎え、子どもたちがさまざまな分野に興味をもち、未来を創造する“力”を養うことができるような講座を複数開講する。
ウェルビーイングを 目指す女性のエンパ ワーメント支援事業	<p>地域課題の解決に関心を持つ女性等を対象に、各個人・各時期において様々なニーズに応じた対話重視の学びの場を開設し、「暮らしと仕事」に活かす、一人ひとりの『ウェルビーイング』の実現を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：令和7年6月から12月 ・対象：地域課題に関心を持つ女性等 20人程度 ・内容：企画会、研修会の実施

⑧ その他

事業名	事業概要
運営協議会	<p>県南生涯学習センターの円滑な運営を図るため、学識経験者等で構成する運営協議会を設置し、事業等に関する提言を得る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員 13人 ・任期 2年 ・開催 年2回

(5) 茨城県県西生涯学習センター

【方針】 県西地域の生涯学習を推進する中核施設として、市町及び関係機関等との連携を図りながら、学習情報・学習機会の提供及び学習活動の場の提供等を行うとともに、地域課題は地域の人々自身が解決するという住民自治の理念を具体的に実現し、「学び」と「行動」が循環する県民主体の生涯学習社会の実現を目指す。

【事業推進のテーマ】 新たな学びや活動への一歩 ～人づくり・地域づくり・仕組みづくりの生涯学習～

【敷地面積】 20,523 m² 建物延床面積 4,039 m²

【施設】 小講座室(4室)、中講座室、レッスン室、創作室、和室研修室、会議室、多目的ホール、野外ステージ、芝生広場、情報図書コーナー、コワーキングスペース、談話コーナー、託児室、ボランティア室等

① 生涯学習情報の収集・整理・提供等

事業名	事業概要
生涯学習情報の収集・整理・提供事業	<p>県民自ら適切な学習機会を選択し、自主的に学習を進める事が出来るよう教育事務所と連携し、市町、高等教育機関、民間教育事業者及び NPO 等の生涯学習情報等をデータベース化し提供する。</p> <p>また、生涯学習情報提供システムの学習情報・学習団体の登録やホームページコンテンツの充実を図る。さらには、SNS(Instagram や Facebook、X (旧 Twitter))の運用により、情報発信力の強化を図る。</p> <p>生涯学習に関する相談については、随時行う。</p>
図書情報、資料の収集・提供	<p>生涯学習センターに図書情報コーナーを設置し、図書資料(図書、逐次刊行物、新聞、行政資料)を収集・整理整頓し、生涯学習情報提供の推進を図る。</p> <p>また、内容、設備の充実に努め、県民自らが適切な学習機会を選択し、学習を進める事が出来る場の提供を図る。</p>

② 現代的課題解決

事業名	事業概要
課題解決チャレンジ事業	<p>各地域や市町村の抱える様々な現代的・地域課題について、その解決に向けて必要な人材の育成や関係団体との連携・ネットワークの構築等の具体的取組を行い、モデルとなる実践的な活動にチャレンジする。また、本事業を通して、地域住民が地域の課題解決に主体的にかかわることができる体制づくりを支援する。</p> <p>【令和6年度～7年度事業】</p> <p>1 チャレンジ課題 困難を抱える子ども・若者(ニート、引きこもり、不登校)への支援</p> <p>2 内容 様々な理由でなかなか就労に踏み出せない方や、そのご家族を対象に、働き始める力を身に付け、社会に一步を踏み出すための支援ができる人材や団体を育成する。また、支援者が活動しやすい環境や仕組みを構築する為に、地域の若者サポートステーションと連携し、ボランティアの継続した活躍の場を提供する等、各団体の活動の活性化や・取組効果を高める。</p> <p>(1) 課題設定の理由 「令和5年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」結果では、令和5年度の国立、公立、私立の小・中学校の不登校児童生徒数が約 34 万 6 千人、高等学校の不登校生徒数が約 6 万 9 千人、国立、公立、私立の小・中・高・特別支援学校におけるいじめの認知件数が約 73 万 3 千件、うち重大事態の発生件数が 1,306 件とそれぞれ過去最多となる等の結果が明らかになった。困難を抱える子ども・若者達が、学校や職場で活躍できる地域社会を目指して、彼らを支え、社会との橋渡しができる人材を育成する必要がある。</p>

	<p>(2) テーマ 『子ども・若者を育む地域社会における支援体制の強化』</p> <p>【実施方法】 令和7年度事業は、令和6年度での研修並びに実践結果をもとに委員から提言されるアドバイスを取り入れ、より効果的な研修方法と持続可能な支援体制を構築する。</p> <p>ア 事業の実施に当たっては、多様な主体を活用した会議等を複数回開催し、課題の選定や目標の設定、活動内容や具体的な実践方法を決定する。</p> <p>イ 課題の解決に向けた活動については、専門家の意見聴取やワークショップ、事例調査等、様々な方法により取り組むことができるものとする。</p> <p>ウ 課題解決に必要なスキルアップ研修等を開催し、人材・団体を育成する。</p> <p>エ 2年間で実践・検証・改善を繰り返し、ブラッシュアップする。</p> <p>オ 実践してきた取組を報告書としてまとめる。</p>
--	---

③ 人材・団体育成

事業名	事業概要
地域の核となる人材・団体育成事業	<p>現代的・地域課題を解決していくために必要な研修等を実施し、様々な場所で活動できる地域の核となる人材及び団体の育成を図る。</p> <p>1 災害に備える「域防災リーダー育成事業」（上級者編） 近年、頻繁に起こる自然災害等に備えて、災害時にどのように行動すべきか適切な判断ができる情報や知識を習得し、地域をまとめ、リーダーとして活動できる人材を育成する。</p> <p>(1) 実施時期 4月～2月 【育成活動】4月～9月 【実践活動】10月～2月</p> <p>(2) 実施場所 県西生涯学習センター</p> <p>(3) 対象 県民</p> <p>(4) 研修内容 防災意識の醸成と生かせる知識を習得し、いつ起こるか予測できない災害に直面したときに、自らの命と一人でも多くの人命を守る行動がとれる、防災リーダーを育成する。</p> <p>2 郷土愛を育む地元観光ボランティア育成事業 地域の歴史を学ぶことにより、地域のアイデンティティを強化し、コミュニティの結束を促進する。これにより、文化遺産の保護や観光業の活性化にも寄与し、地域社会全体の発展を図る。また、講座では、地域の起源、文化財アイデンティティ、歴史的出来事、伝統行事について学び、地域のアイデンティティと誇りを深める。</p> <p>(1) 実施時期 5月～2月 【育成活動】5月～10月 【実践活動】11月～2月</p> <p>(2) 実施場所 県西生涯学習センター</p> <p>(3) 対象 県民</p> <p>(4) 研修内容 自ら課題解決へ向けた取り組みを実践出来る人材を育成するとともに、地域の高校生や中学生等若い力を巻き込み、地域の活性化につなげる。また、地域貢献活動等、様々なチャンネルを通じて地域の魅力を発信することができる人材を育成する。</p>

④ 各関係機関との連携協働

事業名	事業概要
地域連携協働事業創出事業	教育事務所や地域で活躍している各事業実施機関（市町村・大学・企業・ベンチャー企業・民間教育事業者等）と交流を図り、ネットワークを構築し、連携事

	<p>業や協働事業の創出を図る。</p> <p>【内 容】</p> <p>(1) 令和7年度 県域のフォーラムの開催 「希望の架け橋：ニート・引きこもり支援のための共創フォーラム」 (仮題) (内 容) 1 基調講演：現状と課題 2 成功事例の紹介 3 支援プログラムの紹介とワークショップ 4 パネルディスカッション：多角的な視点からの支援策 5 ネットワーキングセッション を予定。</p> <p>(2) 交流会議の開催 地域連携・協働事業創出に向けての交流会議等を年2回以上開催する。 《構成組織案》 ①市町村生涯学習課 ②教育事務所、生涯学習関連施設 ③ベンチャー企業、民間教育事業者 ④大学等高等教育機関 ⑤生涯学習センター ⑥青少年教育施設 ⑦県生涯学習課 ⑧NPO 法人 ⑨青少年育成団体 ⑩その他、必要と認める施設</p> <p>開催スケジュール 開催予定 第1回 5月 ○連携事業・協働事業へ向けた計画・実践 第2回 9月 ○連携事業・協働事業実施後の振り返り・分析 第3回 11月 ○連携事業・協働事業継続への向けた活動計画の策定</p> <p>(3) 事業化へ向けた取組 令和6年度の「地域連携協働創出事業」によって結成された「茨城ウエスト心結」と、各行政の情報・人材・予算のパイプ役として生涯学習センターが機能することで、各団体の枠組みを超えた貧困家庭等への支援に繋がる事業や、交流事業を行う。 令和7年度は、「貧困家庭等への支援」をテーマに、関係者同士が連携・協同して事業化を図る。</p>
--	--

⑤ ボランティア育成

事 業 名	事 業 概 要
生涯学習ボランティアセンター事業	<p>県西生涯学習センターに「ボランティアセンター県西」を設置し、ボランティア活動に関する情報の収集・提供、指導者の登録・紹介、並びに相談業務等を行い、県民のボランティア活動を促進する。</p> <p>1 生涯学習ボランティアコーディネーターの配置 ボランティアコーディネーターを配置し、県西地区の県民を対象に、ボランティア活動に関する情報の提供及び相談を行い、人間性豊かな青少年育成の為に「子どもを育む環境づくり」、地域社会の中での「居場所づくり」や世代間交流による「地域教育の向上」を図る。 また、県西生涯学習センターボランティアのマネジメントもを行い、ボランティアの支援を総合的に行う。</p> <p>2 主な内容 (1) ボランティアの登録等 ・ボランティアの養成及び登録・紹介・相談、評価等の業務 (2) 調査等 ・県西地域のボランティアニーズの情報収集・提供 ・県西地域のボランティアニーズ調査・分析</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県西ボランティアセンターのボランティア活動実績（派遣人数及び分野別派遣者数、登録者の分野別・年代別・男女別人数等の推移、自主的活動ボランティアの数 等） (3) 各種研修 <ul style="list-style-type: none"> ア ボランティア養成研修 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 生涯学習ボランティアへの登録希望者等を対象とする研修 <ul style="list-style-type: none"> ・ 内容：ボランティア養成共通カリキュラムを実施 ・ 回数：年1回 (イ) ボランティアニーズの高い分野の研修 <ul style="list-style-type: none"> ・ 内容：託児や学校支援等に関する学習 ・ 回数：年1回 イ ヤングボランティアを指導する成人の育成研修 <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象：若者のボランティア関連教育に関心のある県民 ・ 内容：指導者の心構えについての研修とヤングボランティア育成状況等の理解と啓発 ・ 回数：年1回以上 ウ ボランティアコーディネーターの育成 <ul style="list-style-type: none"> 地域の実情及び必要に応じて、各生涯学習センターが市町村におけるボランティアコーディネーターを育成する。 (4) ボランティアセンターホームページの作成 <ul style="list-style-type: none"> 県西生涯学習センターのホームページ上にスマイルステーションのリンクを貼り、ボランティア登録・活動の広報・啓発を図る。 (5) その他 <ul style="list-style-type: none"> 各種ボランティア研修会等に参加した者に対し、生涯学習ボランティアセンター及びスマイルステーションへの登録を促進する。
<p>ヤングボランティア育成事業</p>	<p>中学生及び高校生等を対象にボランティア活動についての基本的な学習の場と機会を提供し、学んだ知識・技能を地域で生かせるようにするとともに、地域におけるボランティア活動の活性化を推進する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ヤングボランティア育成研修 <ul style="list-style-type: none"> ボランティア活動の意義や心構え等を学ぶとともに、下記(ア)～(オ)の活動をとおして、自ら考え、行動し、協力できる態度や技能を学ぶ。特に必要に応じて、県教育委員会及び市町村青少年教育施設と連携し、宿泊研修を加える等、ニーズに合った研修プログラムを実施する。 ア 対象：県内在住または在学の中学生、高校生等 イ 研修回数：年2回 ウ 活動分類 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 福祉活動（介護体験、車椅子体験、保育・育児体験、手話、朗読、点訳、他） (イ) 援助活動（救急救命法等の様々な援助活動の体験、他） (ウ) 国際交流活動（外国人の方との交流、国際理解、国際協力、他） (エ) 体験活動（テント設営、野外炊飯、レクリエーション指導法、他） (オ) その他の活動（農業体験、環境保全体験、他） エ 実施方法 <ul style="list-style-type: none"> 中高生対象のヤングボランティア育成研修会・実践研修会の課題である、「交通の不便さ」を解消するため、県西生涯学習センターとさしま少年自然の家でそれぞれ開催することで、参加しやすい環境をつくり、参加者とその活動を促進する。 2 ボランティア実践研修会（年4回以上） <ul style="list-style-type: none"> センターのボランティア登録者や育成研修修了者である、中学生や高校生等を対象に、ボランティアの実践の場を提供する。

	<p>ア 研修回数：年4回以上</p> <p>イ 研修場所：現代的課題対策講座等、主催事業でのボランティア活動</p> <p>3 修了証書の交付 ヤングボランティア育成研修修了生に対しては、修了証書を交付する。</p> <p>4 その他</p> <p>ア ヤングボランティア育成研修の修了者に対し、生涯学習ボランティアセンター及びスマイルステーションへの登録を促進する。</p> <p>イ 生涯学習ボランティアセンターや青少年教育施設等と連携する等、効果的な研修を実施する。</p> <p>ウ センター指定事業や自主事業並びにIBARAKIドリーム・パス事業での企画等を、実践研修の場として、若者のトップランナー育成に努める。</p>
--	---

⑥ 学習機会の提供

事業名	事業概要
セカンドキャリア教育事業	<p>中高年の早期リタイアや定年退職後のキャリア、出産・育児後の女性の社会復帰等、転職や復職、起業に関する講座等を開設し、キャリア探しのために様々な職業に対する関心を高める機会や第二の人生における職業を考える機会を提供する。</p> <p>1 開催時期 6月から1月</p> <p>2 開催場所 県西生涯学習センター及び市町の生涯学習関連施設 市町教育委員会と連携した移動講座</p> <p>3 対象 40歳以上の県民</p> <p>4 時間数 1講座 10時間を基本とし、開催時期・時間帯によって1回当たりの講座時間数を柔軟に行う。</p> <p>5 講座内容</p> <p>(1) 県西地域農業活性化人材育成事業 食と農の関係性を探求し、知識と技術を提供することで、新たなキャリアとして持続可能な農業を支援する。また、地域社会や環境に貢献する農業・園芸家育成を行う。</p> <p>(2) 地域の魅力発信 起業家育成事業 スモールビジネスにつながる SNS 活用講座を実施し、地域経済の活性化、雇用創出、創造性の推進、コミュニティの発展を促し、社会に多様な価値を提供する。また、効果的な投稿方法、ターゲット層の設定、広告運用、分析ツールの使用方法を学ぶ環境を提供することで、地域に根差したスモールビジネスの成長を支援する。</p> <p>(3) 輝く女性の為のキャリアアップ(ウィメンズ・ライフエンパワーメント) 女性へのライフサポートにより、経済的自立の促進、健康と福祉の向上、ジェンダー平等の推進、地域社会の強化に寄与し、全体的な社会発展を支援する。また、キャリアアップ支援、健康管理法、家庭と仕事の両立術、財務管理、ストレス解消法等、包括的なサポートにより、リーダーとして活躍できるスキルの向上に寄与する。</p> <p>6 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弘道館アカデミー講座の単位として認定することができる。 ・受講者の希望より、受講手帳等を交付することができる。
現代的課題対策講座	<p>大学等の研究者や高度な知識・技術をもつ専門家等を講師として、県民の学習ニーズに対応した現代的課題対策等に関する学習機会を提供する。また、市町村への移動講座等を実施し、地域の実情に応じた学習機会の提供に資する。さらに、その学習成果を適切に評価し、人づくり、地域づくりの推進を図る。</p> <p>1 開催時期 6月から2月</p> <p>2 開催場所 県西生涯学習センター及び市町の生涯学習関連施設</p>

	<p style="text-align: center;">市町教育委員会と連携した移動講座</p> <p>3 対 象 16 歳以上の県民</p> <p>4 時 間 数 1 講座 10 時間を基本とし、開催時期・時間帯によって1 回当たりの講座時間数を柔軟に行う。</p> <p>5 講座内容 以下ア～オの分類から社会参加型や問題解決型学習等、現代的課題の対策となる専門的な講座を8 講座開設 ア 社会・教育・福祉 イ 環境・健康 ウ 芸術・文化・歴史 エ 産業・技術・科学 オ 国際関係</p> <p>ア 社会・教育・福祉</p> <p>(1) 地域資源を活用したまちづくり 地元の特産品や自然資源を活かした経済活性化、持続可能な開発計画、コミュニティ参加の促進方法を学び、地域社会の発展に貢献する。 また、地域資源を活用したまちづくりを学ぶことにより、雇用創出、文化遺産の保護、コミュニティ強化、環境保護を促進し、持続可能な地域発展に寄与する。</p> <p>(2) 介護ケアによる幸せづくり ウェルビーイングを目指して 古来の体術を活用した安全な移動・介助技術、リハビリ方法、心身の強化法を学び、効果的な介護ケア技術の習得を図る。それにより、質の高いケア提供を可能にし、高齢者の生活の質を向上させるとともに、家族の負担軽減、地域の福祉向上、介護職の専門性向上に寄与する。</p> <p>イ 環境・健康</p> <p>(3) 高齢者の自立生活支援講座 国民医療費は年々増大し、2025年には約60兆円に達すると予想されている。本来、日本人が有する、強い身体性と高い精神性を復興する学びを提供し、県民が継続的かつ自主的に疾病予防に取り組むことができるよう、人材や学習団体を育成することで、社会が直面する課題に立ち向かう。</p> <p>ウ 芸術・文化・歴史</p> <p>(4) 渋沢栄一の道 ～ 成功と幸福への生き方 ～ 渋沢栄一の事例を通じて、地域社会に対する責任感や持続可能な発展の重要性を学ぶとともに、地域の歴史や文化を尊重し、未来に向けた発展を目指すための人材育成を行う。また、彼の学びを通じて、地域の経済発展や企業家精神の重要性を理解する。</p> <p>(5) 田沼意次に観る先見の明 現代社会においても役立つ知識や教訓を提供し、地域社会の発展に寄与する。また、田沼意次の事例を学ぶことで、地域の歴史と文化を理解するとともに、リーダーシップと革新的なアプローチをみにつけ、今日の政治や経済にも応用できる人材の育成を図る。</p> <p>エ 産業・技術・科学</p> <p>(6) スマートフォン講座 ～ 誰一人取り残さない社会実現へ ～ スマートフォンを操作したことがない方や操作に不慣れな方を対象に、操作方法等の学びを提供し、デジタルデバイドの解消、社会参加の促進、孤立感の軽減、安全な情報取得方法の提供を通じて、地域全体の福祉の向上を図る。</p> <p>(7) 気候変動が与える世界への影響と対策 環境保護の基礎知識、再生可能エネルギーの活用方法、個人と企業の持続可能な実践例、政策提言の方法等を提供し、県民の環境保護意識の向上と、持続可能な環境保全活動を行える人材を育成する。これにより、エネルギー消費の削減、生態系保護、災害対策の強化が進み、社会全体のレジリエンスの向上を図る。</p>
--	---

	<p>オ 国際関係</p> <p>(8) 世界情勢2025 ～世界の流れと今後～</p> <p>国際的な経済や政治の動向を理解することで、地域の産業やビジネスにおける競争力の向上を図るとともに、異文化理解や多様性を尊重する風土を地域社会に浸透させ、共生社会の実現に寄与する。</p> <p>学びを通じて、県民が国際的な視点を持ち、グローバルな課題に対する意識を高めることで、地域全体の持続可能な発展に繋げる。</p>
--	--

⑦ 自主事業

※「自主事業」とは、各施設の効用を最大限に発揮するため、指定管理者の自主財源により実施する事業。

事業名	事業概要
若者トップランナー育成事業（小学生対象）	<p>価値観が多様化する時代の中で、すべての子ども達が新しい時代を切り拓く主体者として活躍できるよう、アントレプレナーシップを醸成し、社会の発展に貢献できる人材を育てる。</p> <p>(1) プログラミング教室 求められる力を培う ASOBIBA</p> <p>ア 開催：令和7年4月～令和8年3月（月2回程度）</p> <p>イ 定員：12名を2クラス（小学生児童）</p> <p>ウ 内容：学校だけでなく地域社会や各家庭でのプログラミング教育の環境向上を推し進めるため、地域のプログラミング教育を推進するための人材の育成、リソースの提供を行う。</p> <p>(2) 世界で活躍する いばらきっ子育成事業 ～英会話から体験学習まで～</p> <p>ア 開催：令和7年8月/12月及び通年（英会話）</p> <p>イ 定員：10名～30名</p> <p>ウ 内容：ネイティブ講師による年間を通じた英会話教室を始め、夏休みや冬休み期間に、子ども達へ様々な体験活動を提供し、子ども達の生きる力を育み、知的好奇心・探求心を培う。</p> <p>(3) 世界を舞台に活躍する自分デザイン（子ども体験学習）</p> <p>ア 開催：令和7年8月、12月、令和8年3月</p> <p>イ 定員：20名～30名</p> <p>ウ 内容：自分自身の内なる力や可能性を引き出し、成長するための学びを目的とした、自己探求や自己成長を目的としたアクティビティやプログラムを行う。</p> <p>アウトドア活動、アートやクラフト、ボランティア活動などの体験学習を通じて、自己肯定感や自己効力感が高め、ストレス管理や問題解決能力が向上することを目的とし、将来に必要な「生きる力」や「人間力」の土台を築く。</p>
地域で育む子育て支援事業	<p>すべての子育て家庭に対してさまざまな形で支援していくことが必要になっており、県西生涯学習センターの地域資源・人材を活用して、子育て世代の方々が、悩みを解消しながら楽しく子育てできる、地域全体で子育てが出来る環境を構築する。</p> <p>(1) 0歳児から3歳児の親子の為の体験学習</p> <p>ア 開催：令和7年6月・10月</p> <p>イ 定員：20組（0歳児から3歳児と保護者）</p> <p>ウ 内容：同じ世代の子どもを持つ保護者同士が交流し合える空間を提供し、県西地域の中核施設としての役割を担い、子育て支援のネットワークの輪を広げる。</p> <p>(2) 子育てコミュニケーションルームの無料開放</p> <p>ア 開催：通年</p> <p>イ 対象：県民</p>

	<p>ウ 内容：子育てコミュニケーションルームを設置し、子育て世代家族への無料開放を行い、受講生が子ども連れでも受講できるよう、託児サービスを継続する</p>
<p>市町村支援事業（出張講座・指導者派遣事業）</p>	<p>県西地域が抱える現代的・地域課題について、その解決へ向けて必要な事業の開催や指導者を派遣することで、市町との連携・ネットワークを強化し、市町の生涯学習の運営能力の向上と人材育成に寄与する。</p> <p>(1) 自主防災 スマートフォン講座（出張型）</p> <p>ア 開催：令和7年11月（年2回 内1回は、出張講座）</p> <p>イ 定員：各30名（スマートフォンをお持ちでない方等）</p> <p>ウ 内容：スマートフォンのメリット・デメリット（危険や犯罪）を理解し、ICTを活用できるようになることで、情報格差や災害時の情報孤立を防ぎ、県民の生活をより豊かにする。</p>
<p>セカンドキャリア・地域起業家等支援事業</p>	<p>中高年の早期リタイアや定年退職後のキャリア、出産・育児後の女性の社会復帰等、キャリア探しのために様々な職業に対する関心を高める機会や第二の人生へのスタートアップを支援する。</p> <p>(1) コワーキングスペース提供</p> <p>ア 対象：県民</p> <p>イ 内容：指定事業「地域連携協働創出事業」の受け皿として、他のメンバーと共用するオープンエリアとしてコワーキングスペース（ミーティング室等）を設けて、地域貢献活動を主体とする団体に要望があれば貸出す。</p> <p>(2) 学習室の無償提供</p> <p>ア 対象：県民</p> <p>イ 内容：図書コーナーの一角を常時学習室として開放し、長期休業中など利用が増える時期には、空き講座室を無料開放し、学生や資格取得のために学ぶ場が必要な方々に提供する。</p> <p>(3) 大型看板・ポスター作成 コピーサービス</p> <p>ア 対象：県民</p> <p>イ 内容：大型印刷機やコピー機等の施設が有する特性を地域の皆様に還元する。原材料費をまかなう程度の安価な金額で提供し、地域のイベントでの活用等、利用する方々の要望に応じて印刷を行う。</p>
<p>地域で活躍する人材育成事業（マイスター・マイプロデュース）</p>	<p>県民の学習意欲や学習ニーズに対し、県民の一人ひとりがいつでも生涯学習に参加し、地域づくりに参画できるよう、プログラムや企画をセンターとともにを行い、地域社会の主人公として関わりを持てる人材の育成を図る。</p> <p>(1) 本格的な音楽体験（クリスマス&ジャズコンサート）</p> <p>ア 開催：令和7年10月・12月</p> <p>イ 定員：100名</p> <p>ウ 内容：出演者が企画・運営を行い、コンサートを中心に、大人から子供まで、幅広い世代が楽しめる楽曲を演奏することで、本格的な音楽に触れる機会を提供し、県西地域の文化・芸術活動に寄与する。</p> <p>(2) 地域のおやじ力活性化事業（お父さん達と遊ぼうイベント）</p> <p>ア 開催：令和8年1月</p> <p>イ 定員：100名</p> <p>ウ 内容：地域活動への理解や参加を促し、「おやじの会」の組織化やネットワーク化を図り、地域の子供たちとの関わりが少なくなりがちな父親に対して、青少年育成をはじめとする地域活動への理解と参加の促進を図る。</p> <p>(3) 歌声喫茶</p> <p>ア 開催：令和7年月1回（年12回開催予定）</p>

	<p>イ 定員：100名 ウ 内容：ポップス、ロック、アニメソングなど、音楽を通じて人とのつながりを深め、自己表現の場、交流の場を提供する。</p>
子ども達の情操を育む 読書推進事業	<p>テレビ、ビデオ、インターネット等の様々な情報メディアの発達・普及や子ども達の生活環境の変化等により、子どもの「読書離れ」が指摘されている。子ども達の読書意欲の向上を図り、自主的な読書活動を促進する。</p> <p>(1) 親子で読書感想文を書き上げよう ア 開催：令和7年7月 イ 対象：小学生とその保護者 ウ 内容：子ども達の書きたいという意欲をかきたて、表現力がさらに身につくよう、ポイントや注意点を講義し、参加者は課題図書を読書を行う。合わせて、読書感想文について、保護者にも指導を行う。</p>
子ども達の生きる力を育む 体験事業	<p>社会の変化を見据えて、子ども達に、予測困難なこれからの未来を生き抜くために必要な資質・能力を身につけさせるため、「学びに向かう力、人間性」「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力」これらの力をバランス良く一体的に育むことを目的とする。</p> <p>(1) 運動能力開発プログラム キッズトレーニング ア 開催：令和7年8月 イ 定員：20名（小学生児童） ウ 内容：「立つ・歩く・跳ぶ・投げる」といった運動の基本からバランス感覚や柔軟性を養い、運動能力を総合的に発達させながら「スポーツ活動の基礎」をつくる。</p> <p>(2) チャレンジ自然体験教室 ア 開催：令和7年11月24日（月） イ 対象：県西管内小学生 ウ 内容：地域のボーイスカウト、ガールスカウトの協力を得て、子ども達に学校ではなかなか体験することのない自然体験活動を提供することで、豊かな人間性や社会性を養い、参加者相互のふれあいを深める。</p>
県民・地域交流事業	<p>自然とふれあう創造的活動の機会や心安らく憩いの場、並びに生涯学習に関連する事業を提供することで、地域住民に対する生涯学習センターの役割の周知と生涯学習への意欲の高揚を図り、生涯学習の振興に資する。</p> <p>(1) ふれあいアジサイ祭り ア 開催：令和7年6月15日（日） イ 対象：県民 ウ 共催：下館シニアライオンズクラブ エ 内容：県西生涯学習センターのシンボルであるアジサイに関する事業を、下館シニアライオンズクラブと共催で開催し、自然とふれあう創造的活動の機会や心安らく憩いの場を提供する。</p> <p>(2) 県西フェスタ 2025 ア 開催：令和7年10月5日（日） イ 対象：県民 ウ 内容：学習団体の発表の場としてばかりでなく、高校生・ボランティア・市町及び企業等様々な団体のご理解と協力を得て、センターで行われている事業等を紹介しながら、地域住民にも喜ばれる県民参加型、参加体験型のイベントを行う。</p>
県民ニーズに対応した 学習機会の提供	<p>生涯を通じて絶えず新たな知識や技能を習得する機会の提供を行い、自己を豊かにしていく生涯学習社会の実現を目指す。</p>

	<p>学習団体の育成等支援を行うと共に、学習した成果を社会参加活動に活かせるようボランティア活動の場の提供に努める。</p> <p>(1) まなびい県西</p> <p>ア 開催：令和7年5月～令和8年2月</p> <p>イ 対象：16歳以上の県民</p> <p>ウ 定員：各講座20名程度</p> <p>エ 内容：学習成果や特技を生かしてみたいという意欲を持った県民を講師として、初心者対象の講座を実施する。 講座終了後は、学習団体として継続活動を支援し、県民の生涯学習活動を促進するとともに、センターの施設利用を活性化する。</p> <p>(2) 生涯スポーツ事業</p> <p>ア 開催：令和7年6月～10月</p> <p>イ 対象：16歳以上の県民</p> <p>ウ 定員：各講座30名程度</p> <p>エ 内容：毎日を忙しく過ごされている方を対象に、週末の楽しみとしてスポーツを行い、友人や仲間を作ることで、心身ともに楽しく過ごすためのきっかけにもらい、講座終了後も継続した学習活動につなげる。</p> <p>(3) 県西カルチャー講座</p> <p>ア 開催：令和7年6月～令和8年2月</p> <p>イ 対象：16歳以上の県民</p> <p>ウ 定員：各講座20名程度</p> <p>エ 内容：県民が社会の変化に対応しながら充実した生活を営むため、市町村で実施が困難な講座を開設する等、市町村関係機関と連携を行い、多様化・高度化する県民の学習ニーズに対応した様々なテーマの学習機会を提供する。</p>
<p>県西地域の芸術・文化 振興事業</p>	<p>県西地域の特筆すべき点として、県内の他の地域とは比較にならないくらい の様々な文化人が輩出されている。 県西地域の次世代を担う子ども達への「心の中の誇り」として根付かせ、郷土を愛す心を育み、文化芸術に親しむ環境を構築する。</p> <p>(1) 児童生徒絵画展</p> <p>ア 開催：令和7年12月</p> <p>イ 対象：県西管内の小・中学生、県立学校生</p> <p>ウ 定員：300作品程度（応募数による）</p> <p>エ 内容：県西地域の小・中学校（学園を含む）、県立学校（中等教育学校、高等学校、特別支援学校）の児童・生徒を対象に絵画作品を募集し、広く県民に公開展示することにより、芸術活動を支援し、その振興を図る。</p> <p>(2) アートギャラリー</p> <p>ア 開催：令和7年4月～令和8年3月</p> <p>イ 対象：県西生涯学習センターを利用する学習団体・関係団体</p> <p>ウ 定員：30団体程度（応募数による）</p> <p>エ 内容：当センターを利用している学習団体等に活動内容や学習成果を発表する場を提供し、さらなる生涯学習の振興を図る。</p>
<p>高等学校等との連携による 地域教育力向上事業</p>	<p>地域の高等学校と連携し、普段学校では体験することがない高度な学習の機会を提供するで、子ども達の豊かな人間性や社会性を養う。</p> <p>(1) ハイスクール体験事業</p> <p>ア 開催：令和7年7、9月及び12月</p> <p>イ 対象：県西管内小学生及び中学生</p>

	<p>ウ 内容：真壁高等学校、岩瀬高等学校、下館工業高等学校、鬼怒商業高等学校の協力を得て、県西地域の高校の特性や専門的ノウハウを生かした体験活動を実施する。</p> <p>高等学校の職員を指導者として、高校生がボランティアとしてサポートする。</p>
--	--

⑧ その他

事業名	事業概要
運営協議会	<p>県西生涯学習センターの円滑な運営を図るため、センターの施設利用及び各種事業についての意見を得る。</p> <p>・委員 11名 ・任期 2年 ・開催 年2回（6月、12月）</p>

(6) 茨城県立中央青年の家

【方針】 共同生活訓練及び各種の研修等を行い、心身ともに健全な青少年の育成を図る。

【敷地面積】 77,387.265 m² 建物延床面積 4,456.89 m²

【施設】 宿泊室、研修室、体育館、野外炊飯場、オリエンテーリングコース、ウォークラリーコース、ハイキングコース、ザリガニ釣り場、体験農場、キャンプファイヤー場等

① 指定事業

事業名	事業概要
未来を担う青少年育成（アクティブ・チャレンジ）事業	<p>施設が持つ特性及び地域の教育資源（地理的、人的）を活かしながら、子供たちに対して課題解決型の体験活動を提供し、予測困難な時代においても、課題を自ら発見し、問いを立て、解決へ向けて協働できる「人財」の育成に努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 子ども農業スクール in 中央青年の家 ～苗植え体験・収穫体験～ ①苗植え体験 6月7日（土）、②収穫体験 10月18日（土） ロングステイキャンプ ～長期宿泊体験にチャレンジ～ 8月27日（水）～30日（土）3泊4日 English キャンプ ～はじめての海外生活を体験～ 10月25日（土）～26日（日）1泊2日 新しい時代を切り拓くのはあなた ～「STEAM教育」&「ドローン・プログラミング学習」～ 全3回 1回目 12月13日（土）～14日（日）1泊2日 2回目 1月10日（土）～11日（日）1泊2日 3回目 1月24日（土）～25日（日）1泊2日 元劇団四季プレイヤーが教える「ミュージカルワークショップ」 1月17日（土）～1月18日（日）1泊2日 「過去の自分を超えろ！」持久走が好きになる走り方教室 2月7日（土）～2月8日（日）1泊2日 まちおこしをキーワードに商品開発！ ～あなたが社長だったら～ 2月14日（土）～2月15日（日）1泊2日
地域と施設をつなぐプラットフォーム構築事業	<p>施設が持つ地理的・人的資源を活用しながら、性別、年齢、障害の有無などに関わらず、多様な人々を対象とした体験活動を提供し、誰もがつながりを持って活躍できる、誰一人取り残さない社会の実現を目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> “自然はともだち”乳幼児からのはじめてキャンプ 5月24日（土）～25日（日）1泊2日 専門家に学ぶ！「野外体験活動の意義とすぐに活かせる研修計画立案術」 6月1日（日） フレンドシップキャンプ ～インクルーシブ教育～ 7月6日（日） エンジョイDAYキャンプ ～非日常で深めるキズナ～ 9月20日（土） 学校へ行きにくくなった子と家族のための親子キャンプ ～今を感じよう・今を楽しもう～ 11月15日（土）～16日（日）1泊2日

② 自主事業

※「自主事業」とは、各施設の効用を最大限に発揮するため、指定管理者の自主財源により実施する事業。

事業名	事業概要
家族でDIY工作教室 ～「ものづくり」の楽しさ体験～	親子で協力し合いながら、木工創作の良さや木の温もりや質感等を感じ、「ものづくり」の楽しさを体験する。創作活動を通じて親子でのふれ合いの場を提供するとともに、作品を完成させることで達成感や自己肯定感を培い、「自主性」や「計画性」を育む。 ・対象 小学生・中学生及び保護者 20 家族 ・期日 5月17日(土)
将来子どもと関わる職業を目指す大学生等のための野外活動実習	県内の教員・保育士・公認心理師を目指す大学生、野外活動に興味がある大学生等を対象として、幼・小・中の年齢層の野外活動指導・支援を通して、子ども達とのコミュニケーションや野外活動スキルを高める。 ・対象 県内の教員・保育士・公認心理師等、将来子どもと関わる職業を目指す大学生等 10名程度 ・期日 8月26日(火)～30日(土) 4泊5日
親子星座観察会 ～外部講師の講座&ハイスpek望遠鏡観察～	中央青年の家での高台に恵まれた立地を活かして、親子参加型の星座観察会を行う。手作りの創作活動を交えながら、科学・宇宙の魅力を子どもたちに伝え、科学に対する興味を高め、科学教育に寄与し、未来社会に対応できる創造性豊かな青少年の育成を図る。 ・対象 小学生・中学生及び保護者20家族程度 ・期日 11月23日(日)
体験型SDGs ジオサイト×トレイルランニング	中央青年の家は「筑波山地域ジオパーク」という地域資源を活用できる恵まれた環境です。中央青年の家が提供する、4つのハイキングコースに「ジオサイト」を絡めた「体験型SDGs ジオサイト×トレイルランニング」コースを提供し、トレイルランニング初心者向けの教室を開催します。 ・対象 成人・高齢者20名程度 ・期日 1月31日(土)～2月1日(日) 1泊2日
中央青年の家「一般公開」イベント	「地域と施設をつなぐプラットフォーム構築」ということが求められる中、『施設と地域とをつなぎ、地域で中核となる体験施設としての役割を担い、地域課題にも積極的に取り組む』ために、中央青年の家をより多くの県民に知っていただく必要があるためこの事業を開催します。 ・対象 県内在住の乳幼児から成人・高齢者各プログラム 20名程度 ・期日 2月15日(日)

③ 広報・研修活動

事業名	事業概要
広報活動	1 ポスター、年間事業チラシ、リーフレット等の発行 2 報道機関との連携・広報依頼、ホームページの充実、SNSの活用等 3 主催事業毎のチラシ配付 4 AR(拡張現実)技術を活用した広報
研修活動	施設の特徴と団体の主体性を生かした研修を奨励する。 ・事前打ち合わせの充実と支援 ・事前打合せ会議の実施 ・研修プログラムの開発と提供(英語学習プログラム開始)

(7) 茨城県立さしま少年自然の家

【方針】 青少年を対象に、家庭や通常の学校生活で経験することができない心身の発達に必要な多様な体験を、自然の中での活動を通して提供することにより、次代を担うたくましい心豊かな青少年の育成を図る。

【敷地面積】 137,064.8 m² 建物延床面積 5,941.73 m²

【施設】 プラネタリウム、天体観測室、プレイハウス、研修室、工作館、野外炊飯場、オリエンテーリングコース、動物ふれあい 等

① 指定事業

事業名	事業概要
未来を担う青少年育成 (アクティブ・チャレンジ) 事業	<p>施設が持つ特性及び地域の教育資源(地理的、人的)を活かしながら、子供たちに対して課題解決型の体験活動を提供し、予測困難な時代においても、課題を自ら発見し、問いを立て、解決へ向けて協働できる「人財」の育成に努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 創作ダンスで自己表現!!～みんなでレッツダンシング!!～ 6月1日(日) 2 STEAM合宿～基礎を学んであなたもYouTuber!!～ 8月2日(土)～3日(日) 3 ロングステイキャンプ 3泊4日のお泊りチャレンジ!! 8月21日(木)～24日(日) 4 防災キャンプ～災害時に自分と家族を守る方法を学ぼう～ 9月6日(土)～7日(日) 5 Englishキャンプ ～英語を使ってレッツ!コミュニケーション～ 10月4日(土)～5日(日) 6 「地域の特産」をキーワードに!!まちおこしを考えてみよう 1回目 12月20日(土)～21日(日) 2回目 1月10日(土)～11日(日) 3回目 1月31日(土)～ 2月1日(日)
地域と施設をつなぐプラットフォーム構築事業	<p>施設が持つ地理的・人的資源を活用しながら、性別、年齢、障害の有無などに関わらず、多様な人々を対象とした体験活動を提供し、誰もがつながりを持って、活躍できる誰一人取り残さない社会の実現を目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 パパ&ママ交流!!～幼児からはじめてキャンプ～ 5月24日(土)～25日(日) 2 家族間交流!!親子でさしまっ子キャンプ 6月14日(土)～15日(日) 3 団結力アップ!!ASEでチームビルディング 9月21日(日) 4 エンジョイキャンプ～自然の中でのお泊り体験～ 10月11日(土)～12日(日) 5 交流Dayキャンプ～非日常体験!～ 10月26日(日)

② 自主事業

※「自主事業」とは、各施設の効用を最大限に発揮するため、指定管理者の自主財源により実施する事業。

事業名	事業概要
指導者等への野外活動研修会	<p>教育的効果、体験活動の重要性を積極的に広報・啓発・周知するため、教職員や保護者、団体指導者等を対象に「野外活動研修会」を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 教職員、保護者、団体指導者等 各日 20名程度 ・期日 5月10日（土）と11日（日）日帰り
親子星座観察会～家族で夜空を見上げてみよう～（夏季）	<p>さしま少年自然の家での恵まれた立地や設備を活かして、親子参加型の星座観察会を行う。実際に星座観察を行い、夏と冬の違いについて観察してみる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 小学生及び保護者 30名程度 ・期日 7月12日（土）～13日（日）
さしまの森 紅葉祭2025	<p>地域の方々へ日頃の感謝を込めて「体験コーナー」「軽食コーナー」「ステージ演奏・発表コーナー」などを設け、地域との交流を目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 一般県民・地域の方々 ・期日 11月23日（日）
チャレンジキャンプ！！～子ども達だけで冬キャンプに挑戦！～	<p>子ども達だけでの宿泊体験や様々な体験活動を通して、お互いに助け合う共同・協調の精神を養い、自然の中で、感性を育むと同時に、規律ある集団生活を通して、困難に立ち向かう強さ、友達に温かい思いを持ち、協力する姿勢や態度を醸成する。</p> <p>子ども達が楽しめる冬の事業として、クリスマスにちなんで、「オリジナルのクリスマスリースづくり」や「ビンゴ大会」等のレクリエーション活動も予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 小学生 40名程度 ・期日 12月13日（土）～14日（日）
親子星座観察会～家族で夜空を見上げてみよう～（冬季）	<p>さしま少年自然の家での恵まれた立地や設備を活かして、親子参加型の星座観察会を行う。実際に星座観察を行い、夏と冬の違いについて観察してみる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 小学生及び保護者 30名程度 ・期日 1月24日（土）～25日（日）
AR謎解きゲームウォークラリー	<p>AR（拡張現実）のICTを活用し、ARから出される問題や課題を通じて、自然体験活動を体験できるプログラムを提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 小学生及び保護者 30名程度 ・期日 2月21日（土）
さしまの森 グラウンドゴルフ大会2025	<p>成人・高齢者向けのグラウンドゴルフ大会を開催し、スポーツ振興・健康増進はもとより、フレイル予防の柱となる社会参加や運動の機会を提供することで、県民相互の交流と人との繋がり、地域の絆の形成を図ることを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 成人・高齢者 150名程度 ・期日 3月20日（金）

③ 広報・研修活動

事業名	事業概要
広報活動	<ol style="list-style-type: none"> 1 ポスター、年間事業チラシ、リーフレット等の発行 2 報道機関との連携・広報依頼、ホームページの充実、SNS の活用等 3 主催事業毎のチラシ配付 4 AR（拡張現実）技術を活用した広報
研修活動	<p>施設の特徴と団体の主体性を生かした研修を奨励する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前打ち合わせの充実と支援 ・事前打合せ会議の実施 ・研修プログラムの開発と提供（英語学習プログラム開始）

<p>県域サービス活動等</p>	<p>1 図書館情報ネットワークの運用 県内公共図書館等をインターネットで接続し、図書館等の一括した資料検索が可能なサービスを提供</p> <p>2 インターネット予約による遠隔地貸出サービス 市町村立図書館と連携して、図書資料のインターネット予約による遠隔地貸出サービス「ぶっくびん」を実施</p> <p>3 有料宅配サービス 図書館資料を、茨城県内の希望する住所に、送料利用者負担にて送付するサービスを提供</p>																						
<p>市町村支援活動</p>	<p>市町村との連携及び支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談業務 ・団体貸出用図書貸出冊数の推移 (単位：千冊) <table border="1" data-bbox="555 752 1402 835"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>冊数</td> <td>42</td> <td>50</td> <td>33</td> <td>40</td> <td>37</td> <td>27</td> <td>22</td> <td>13</td> <td>22</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	冊数	42	50	33	40	37	27	22	13	22	22
年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5													
冊数	42	50	33	40	37	27	22	13	22	22													
<p>読書活動推進事業</p>	<p>1 県読書をすすめる県民のつどい</p> <p>2 読み聞かせ関連事業の開催 (1) 読み聞かせ研修講座の開催 (2) 読み聞かせコンクール (個人の部、団体の部) の開催</p> <p>3 読書フェスティバルの開催 (1) 子ども読書フェスティバル 2025 ・期日 5月11日(日) ・会場 茨城県立図書館及び三の丸庁舎広場 ・内容 ア 講演会 イ スペシャルおはなし会 ウ 館内クイズラリー 等 (2) いばらき読書フェスティバル 2025 ・期日 11月9日(日) ・会場 茨城県立図書館及び三の丸庁舎広場 ・内容 ア 特別講演会、全国大学ビブリオ茨城決戦大会 イ 読書推進功労者等の表彰 ウ 読書感想文コンクール入賞者の表彰、朗読 エ おはなし会等</p>																						
<p>広報活動</p>	<p>広報活動を充実し、図書館資料の利用促進に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館魅力向上推進事業や各種催し物等の広報 ・図書館要覧・図書館カレンダー等の発行 ・入館者増のための戦略的広報の実施 ・SNSによる県立図書館の情報発信 																						

<p>図書館職員研修</p>	<p>図書館利用者へのサービスの充実のため、県図書館協会と協力して図書館職員の資質向上を図る研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 市町村立図書館、公民館、大学図書館等の職員 ・内容 公立図書館長研修会、初任者研修会、ステップアップ研修会、児童サービス研修会、実技研修会等 ・時期 4月～1月
<p>普及啓発事業</p>	<p>施設及び資料の有効活用と県民への読書活動の普及を図るとともに、幼児期から図書館に慣れ親しむ環境づくりを促進するため、次の事業を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 施設及び資料の有効活用事業 <ol style="list-style-type: none"> (1) ライブラリーシアター (2) ライブラリーセミナー（10種類） (3) 放送大学ライブラリー講演会（全8回） (4) 名作を楽しむ会 (5) 茨城大学生連携事業（三の丸寄席） (6) 各種講演会 2 図書館に親しむ環境づくりの促進及び図書館の利用啓発 <ol style="list-style-type: none"> (1) 親子で学ぼう！読書感想文講座 (2) 手づくり絵本教室 (3) 親子でエンジョイ！県立図書館 (4) 出前講座（読み聞かせ研修講座等） (5) ギャラリー展示
<p>学校図書館等への支援</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 専門的知識や技能、情報等の提供 2 「貸出図書パック」の小・中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校、社会教育施設等への貸出
<p>図書館魅力向上推進事業</p>	<p>県民の学びや交流、様々な活動の拠点として、カフェを活用したイベントのほか、文化、交流、芸術、学問等、教養の発信基地として「知の探究セミナー」を開催する等、県立図書館のさらなる魅力向上を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 知の探究セミナー (2) 珈琲ドリップ講座 (3) 世界のボードゲームで遊ぼう (4) バルーンアート講座 (5) 外国語おはなし会 (6) 音のある図書館 (7) 美術館・博物館との連携講座
<p>地域支援事業</p>	<ol style="list-style-type: none"> (1) 経営・創業無料相談会 (2) 創業企業セミナー (3) まちの保健室 (4) 行政書士「くらしのお困りごと」無料相談会 (5) コーチング講演会・講座 (6) 婚活セミナー、無料婚活相談室 (7) 親子でエンジョイ！県立図書館（凧作り）

生涯學習關係資料



茨城県

1 市町村社会教育体制

(1) 関係職員

ア 社会教育行政関係職員(人)

令和6年5月1日現在

地区	市町村名	社会教育指導員等	社会教育主事発令者		(有社会教育主事資格者)(市町村職員)	地区	市町村名	社会教育指導員等	社会教育主事発令者		(有社会教育主事資格者)(市町村職員)
			市町村職員	教員籍					市町村職員	教員籍	
水戸地区	水戸市	0	2	1	3	県南地区	土浦市	13	0	1	2
	笠間市	4	0	1	1		石岡市	18	0	1	2
	ひたちなか市	0	0	1	1		龍ヶ崎市	0	1	1	3
	常陸大宮市	2	0	0	0		取手市	4	4	0	5
	那珂市	2	0	1	1		牛久市	2	0	1	1
	小美玉市	4	0	1	3		つくば市	10	0	2	2
	茨城町	3	0	0	2		守谷市	2	2	0	2
	大洗町	0	0	1	1		稲敷市	2	8	0	8
	城里町	3	1	0	1		かすみがうら市	1	0	1	1
	東海村	1	1	1	2		つくばみらい市	2	0	1	3
大子町	1	1	0	1	美浦村	2	0	0	1		
水戸計		20	5	7	16	阿見町	9	3	0	3	
県北地区	日立市	4	0	1	2	河内町	0	0	0	0	
	常陸太田市	4	0	1	1	利根町	1	2	0	2	
	高萩市	0	1	0	1	県南計		66	20	8	35
	北茨城市	7	0	1	1	古河市	2	0	1	1	
県北計		15	1	3	5	結城市	7	0	1	2	
鹿行地区	鹿嶋市	1	0	1	1	下妻市	10	0	1	1	
	潮来市	0	0	1	1	常総市	1	0	1	1	
	神栖市	3	0	2	2	筑西市	15	0	1	8	
	行方市	1	0	1	1	坂東市	0	0	1	1	
	鉾田市	0	0	1	2	桜川市	5	1	1	3	
鹿行計		5	0	6	7	八千代町	2	0	1	1	
						五霞町	0	0	1	2	
						境町	1	0	1	1	
						県西計		43	1	10	21
						県計		149	27	34	84

イ 公民館職員(人)(330㎡未満の公民館を除く)

令和6年5月1日現在

地区別	区分 市町村名	館数	館長				職員						
			専任	兼任	非常勤	計	専任	兼任	非常勤	計			
水戸地区	水戸市	0											
	笠間市	3	3			3	6		15	21			
	ひたちなか市	0											
	常陸大宮市	1	1			1	1		3	4			
	那珂市	1	1			1	2		4	6			
	小美玉市	3	2	1		3	8	3	10	21			
	茨城町	1				0				0			
	大洗町	1		1		1		3	7	10			
	城里町	3		1		1	2		1	3			
	東海村	1	1			1	2		1	3			
大子町	1		1		1		6	3	9				
水戸計		15	8	4	0	12	21	12	44	77			
県北地区	日立市	0											
	常陸太田市	1			1	1			1	1			
	高萩市	2		1		1		4	3	7			
	北茨城市	8			7	7			7	7			
県北計		11	0	1	8	9	0	4	11	15			
鹿行地区	鹿嶋市	10	1		10	11	14		39	53			
	潮来市	7		1	6	7	3		2	5			
	神栖市	4	4			4	14		11	25			
	行方市	3		1		1	5		3	8			
	鉾田市	3		1		1	5		5	10			
鹿行計		27	5	3	16	24	41	0	60	101			
南地区	土浦市	8							8	24	32		
	石岡市	13	1		4	5	6		5	11			
	龍ヶ崎市	0											
	取手市	13	6	4	3	13	2	1	50	53			
	牛久市	0											
	つくば市	0											
	守谷市	4	5			5	6		15	21			
	稲敷市	4		4		4		19	15	34			
	かすみがうら市	3	3			3	6	1		7			
	つくばみらい市	2		1		1	2		5	7			
美浦村	1		1		1	5			5				
阿見町	3	2		1	3	3		9	12				
河内町	2		1	2	3		4	2	6				
利根町	0												
県南計		53	12	19	10	46	24	33	110	167			
西地区	古河市	6	6			6	7		2	9			
	結城市	1	1			1	1		2	3			
	下妻市	3		1	1	2	4		9	13			
	常総市	7			7	7				0			
	筑西市	0				0				0			
	坂東市	3		1	1	2	3		4	7			
	桜川市	1		1		1	2		4	6			
	八千代町	1			1	1	3		1	4			
	五霞町	1		1		1	5	1		6			
境町	2			1	1		5		5				
県西計		25	7	4	11	22	20	5	28	53			
県計		131	32	31	45	108	106	54	253	413			

ウ 社会教育委員

令和6年5月1日現在

地区別	区分 市町村名	委員数 (人)	現員の内訳					令和五年度 会議回数	審議内容
			学校教育関係者	社会教育関係者	家庭教育の向上に資する活動を行う者	学識経験のある者	その他		
水戸地区	水戸市	20	1	12		7	6	・誰一人として取り残さない社会づくりの実現に向けた社会教育の役割について ・地域学校協働活動について	
	笠間市	8	1	3		4	1	・令和5年度事業報告について ・令和6年度事業計画について	
	ひたちなか市	12	1	7	2	2	4	・地域学校協働活動の活動例について	
	常陸大宮市	15	2	10		3	2	・生涯学習事業について ・中央公民館と文化センターの複合化について	
	那珂市	16	2	2	2	10	2	・令和5年度生涯学習課事業説明及び事業報告について ・令和5年度「子育て学習会」について	
	小美玉市	17	2	3		11	3	・生涯学習事務事業計画 ・令和5年度事業点検・評価	
	茨城町	9	2	2	3	2	1	・令和4年度事業報告、令和5年度事業計画について	
	大洗町	10	2	3	2	3	1	・令和5年度主な生涯学習事業について ・令和5年度社会教育事業、公民館事業について	
	城里町	15	3	2	1	5	4	・社会教育及び社会体育事業について ・公民館事業、社会教育委員の活動について	
	東海村	7	1	4	1	1	1	・社会教育委員の議長、副議長選出について ・教育委員会に対する答申(案)について	
大子町	9	1	6		2	2	・生涯学習活動について ・生涯学習関連予算・決算について		
水戸計		138	18	54	11	50	5	25	
県北地区	日立市	16	2	9	3	2	2	・令和5年度生涯学習主要事業について ・日立市生涯学習振興計画策定の改定について	
	常陸太田市	10	2	4		4	5	・今年度の事業計画 ・今年度の事業報告並びに次年度への展望	
	高萩市	12	3	8		1	2	・令和4年度生涯学習・社会教育事業の決算と事業報告について ・令和5年度生涯学習、社会教育事業の予算と事業計画について	
	北茨城市	23	3	16	2	2	1	・令和5年度事業報告について ・令和6年度事業計画について	
県北計		61	10	22	5	8	0	10	
鹿行地区	鹿嶋市	9	2	5	1	1	1	・今後の社会教育関係予算、主要事業について ・鹿嶋市の社会教育推進計画について	
	潮来市	15	2	5	1	7	2	・今年度の計画 ・事業報告と次年度に向けて	
	神栖市	14	3	5	2	4	2	・令和4年度社会教育事業の報告について ・令和6年度社会教育事業計画(案)	
	行方市	15	3	6	3	3	2	・令和5年度事業計画について ・全国社会教育研究大会茨城大会について	
	鉾田市	15	3	9	1	2	1	・社会教育事業報告、社会教育事業計画について ・鉾田市学校運営協議会について	
鹿行計		68	13	29	8	15	0	8	

地区別	区分 市町村名	委員数 (人)	現員の内訳					令和五年度会議回数	審議内容
			学校教育関係者	社会教育関係者	家庭教育の向上に資する活動を行う者	学識経験のある者	その他		
南地区	土浦市	16	2	5	3	6	2	・令和5年度社会教育関連事業について、社会教育委員スケジュールについて ・令和5年度活動報告及び令和6年度活動予定について	
	石岡市	15	3	7		5	2	・令和5年度主要事業概要、社会教育予算説明及び協議 ・令和5年度主要事業活動報告及び協議	
	龍ヶ崎市	15	2	7	1	2	3	2	・令和4年度事業報告について ・令和6年度社会教育関係事業計画について
	取手市	9	1	2	1	5	2	2	・令和4年度社会教育事業報告について ・令和5年度事業計画について、令和6年度新規事業・重点事業について
	牛久市	11	1	9		1	1	1	・社会教育関係課等の令和5年度事業概要について
	つくば市	16	3	6	3	4	2	2	・令和4年度社会教育事業の実績報告 社会教育事業の視察について ・令和6年度社会教育事業計画(案)について
	守谷市	15	2	9	1	1	2	1	・守谷型コミュニティ・スクールの導入について
	稲敷市	10	2	3	3	2	2	2	・生涯学習事業全般について、1年間の活動予定 ・生涯学習事業全般について、1年間の活動実績
	かすみがうら市	15	2	7		6	2	2	・令和5年度社会教育事業概要について ・第1期生涯学習推進計画の進行管理について
	つくばみらい市	13	2	5	3	3	2	2	・令和5年度事業について (生涯学習事業、青少年事業、公民館事業、社会体育事業、図書館事業) ・令和5年度事業報告について (生涯学習事業、青少年事業、公民館事業、社会体育事業、図書館事業)
	美浦村	10	2	2	2	4	5	5	・令和4年度事業報告及び令和5年度事業計画 ・美浦村生涯学習推進計画策定
	阿見町	10	1	1	3	5	1	1	・令和5年度社会教育関連事業計画について ※令和5年度の実績報告については次年度に実施予定
	河内町	9	1	3	4	1	0	0	
	利根町	6				6	2	2	・令和4年度生涯学習課事業報告及び令和5年度生涯学習課事業計画案について ・令和5年度生涯学習課関係事業の経過報告及び令和6年度予算概要
県南計		170	24	66	24	51	5	26	
西地区	古河市	14	2	8	2	2	2	2	・社会教育事業実施の報告 ・社会教育事業計画の報告
	結城市	15	2	6	1	4	2	3	・令和5年度生涯学習課事業概要、令和5年度予算編成に伴う関係団体への補助金について ・令和5年度事業報告について
	下妻市	15	2	3	6	4	2	2	・令和5年度社会教育関連事業計画 ・令和5年度社会教育関連事業の活動報告
	常総市	19	2	5	2	10	1	1	・令和5年度教育運営方針について ・令和5年度の主な事業について
	筑西市	21	3	11	2	5	0	0	
	坂東市	15	1	10	1	3	2	2	・令和5年度社会教育事業計画 ・令和5年度社会教育事業実績報告
	桜川市	15	3	9		3	1	1	・令和5年度社会教育事業の概要及び予算について
	八千代町	18	3	7	3	5	1	1	・令和4年度社会教育事業経過について ・令和5年度社会教育事業計画について
	五霞町	8	3	3		2	1	1	・令和4年度事業について ・令和5年度事業予定について
	境町	9	2	3		4	1	1	・今年度事業計画 ・生涯学習関係事業概要説明
県西計		149	23	65	17	42	2	14	

	委員数 (人)	現員の内訳(人)				
		学校教育関係者	社会教育関係者	家庭教育の向上に資する活動を行う者	学識経験のある者	その他
県合計	586	88	222	68	148	25

(2) 生涯学習関連施設:ア

令和6年5月1日現在

地区別	区分 市町村名	公民館数			市民センター等	青少年教育施設	生涯学習センター	視聴覚センター	視聴覚ライブラリー	図書館	地区別	区分 市町村名	公民館数			市民センター等	青少年教育施設	生涯学習センター	視聴覚センター	視聴覚ライブラリー	図書館
		330㎡以上	330㎡未満	専用なし									330㎡以上	330㎡未満	専用なし						
水戸地区	水戸市				34	1			1	6	県南地区	土浦市	8			5	1	1			5
	笠間市	3			14	1				3		石岡市	13	2		5	2				2
	ひたちなか市								1	4		龍ヶ崎市				15					2
	常陸大宮市	1							1	1		取手市	13	1		3					2
	那珂市	1			4					1		牛久市				5		5			1
	小美玉市	3		1	4		1			2		つくば市				17			1	1	1
	茨城町		1							1		守谷市	4	1		1					1
	大洗町	1							1			稲敷市	4			4					1
	城里町	3			2					1		かすみがうら市			3	9					2
	東海村	1			6					1		つくばみらい市	2	3		5					3
大子町	1	2		8						美浦村	1			4							
水戸計		14	3	1	72	2	1	0	4	20	阿見町	3			5					1	
県北地区	日立市				23	2		1		4	河内町	2	4		1						
	常陸太田市	1	7	2	15	1	4			4	利根町				3		1			1	
	高萩市	2			1				1	1	県南計		50	11	3	82	3	7	1	1	22
	北茨城市	8		1			2		1	1	古河市	6	0	0	9	0	1	0	1	2	
県北計		11	7	3	39	3	6	1	2	10	結城市	1	1	0	3	0	0	0	0	1	
鹿行地区	鹿嶋市	10		1						2	下妻市	3	0	0	4	0		0	0	1	
	潮来市	7								1	常総市	7	5	0	8	1	1	0	0	1	
	神栖市	4			6				1	2	筑西市				15	0	1	0	0	4	
	行方市	3								1	坂東市	3	0	0	5	0	0	0	0	2	
	鉾田市	3					1			1	桜川市	1	0	0	4	0		0			
鹿行計		27	0	1	6	0	1	0	1	7	八千代町	1		0	0	0	0	0	0	1	
											五霞町	1		0	0	0		0	0	0	
											境町	2	0	0	4	0	0	0	0	0	
											県西計		25	6	0	52	1	3	0	1	12
											県合計		127	27	8	251	9	18	2	9	71

(2) 生涯学習関連施設:イ

令和6年5月1日現在

地区別	区分 市町村名	市民センター等							その他	地区別 市町村名	区分 市町村名	市民センター等							その他
		市民センター	地域交流センター	市民交流センター	ふれあいセンター	コミュニティセンター	交流センター	活動支援センター				コミュニケーション	市民センター	地域交流センター	市民交流センター	ふれあいセンター	コミュニティセンター	交流センター	
水戸地区	水戸市	34								南地区	土浦市								5
	笠間市		14								石岡市				2	3			
	ひたちなか市			1		10					龍ヶ崎市					15			
	常陸大宮市										取手市								3
	那珂市				3						牛久市								
	小美玉市										つくば市	1	16						1
	茨城町										守谷市							1	
	大洗町										稲敷市					4			
	城里町					1					かすみがうら市					3			5
	東海村					6					つくばみらい市					4			1
大子町					8				美浦村								4		
水戸計		34	14	1	3	25	0	0	0	9	阿見町				4			1	
県北地区	日立市						23			南地区	河内町								1
	常陸太田市		5		1	9					利根町								3
	高萩市	1									県南計	1	16	0	6	29	0	1	5
	北茨城市										古河市		3			3			3
県北計		1	5	0	1	9	23	0	0	0	結城市				3				
鹿行地区	鹿嶋市									西地区	下妻市	4							
	潮来市										常総市								8
	神栖市		1		1	3					筑西市		1		14				
	行方市										坂東市				5				
	鉾田市										桜川市				1				3
鹿行計		0	1	0	1	3	0	0	0	1	八千代町								
											五霞町								
											境町							4	
											県西計	4	4	0	1	25	0	0	18
											県合計	40	40	1	12	91	23	1	5
																		48	

2 市町村別事業実施状況

(1) 市町村各種学級、講座、体験活動等開設状況(令和5年度)

区	家庭教育学級		少年体験活動				区	家庭教育学級		少年体験活動				
			土・日		長期休業中					土・日		長期休業中		
	開設数	参加者数	開設数	参加者数	開設数	参加者数		開設数	参加者数	開設数	参加者数	開設数	参加者数	
水戸地区	水戸市	35	1,179	11	2,647	45	1,869	土浦市	43	3,016	8	969	0	0
	笠間市	76	13,121	16	327	8	103	石岡市	58	2,810	0	0	8	146
	ひたちなか市	3		4	109	1	34	龍ヶ崎市	14	579	2	45	1	20
	常陸大宮市	42	665	0	0	26	190	取手市	33	1,815	0	0	0	0
	那珂市	26	4,388	14	266	8	248	牛久市	44	2,417	1	90	1	30
	小美玉市	32	3,459	8	152	12	147	つくば市	153	10,350	8	92	12	126
	茨城町	50	3,999	4	42	5	31	守谷市	20	2,038	3	69	7	45
	大洗町	14	996	5	107	2	98	稲敷市	23	1,156	0	0	30	622
	城里町	3	144	4	64	3	45	かすみがうら市	13	1,690	90	1,590	10	243
	東海村	4	211	38	806	8	179	つくばみらい市	6	747	15	320	2	33
大子町	3		0	0	0	0	美浦村	1	65	1	11	2	35	
水戸計	288	28,162	104	4,520	118	2,944	阿見町	30	1,691	2	30	7	249	
県北地区	日立市	93	12,216	70	1,120	124	2,562	河内町	1	32	3	147	0	0
	常陸太田市	8	285	2	844	0	0	利根町	8	444	0	0	4	82
	高萩市	10	161	4	13	1	9	県南計	447	28,850	133	3,363	84	1,631
	北茨城市	7	231	5	467	3	54	古河市	76	6,202	7	1,132	6	215
県北計	118	12,893	81	2,444	128	2,625	結城市	25	1,728	7	293	5	98	
鹿行地区	鹿嶋市	47	2,845	38	2,548	7	362	下妻市	21	829	0	0	0	0
	潮来市	14	506	5	211	5	45	常総市	31	1,122	0	0	0	0
	神栖市	45	1,855	34	1,593	5	128	筑西市	64	10,600	0	0	0	0
	行方市	5	400	25	382	0	0	坂東市	42	5,070	4	114	2	40
	鉾田市	40	1,178	35	539	5	169	桜川市	23	1,144	22	361	4	87
	鹿行計	151	6,784	137	5,273	22	704	八千代町	12	1,196	11	559	0	0
県西地区	五霞町	11	741	1	15	7	155	境町	12	1,542	0	0	1	41
	境町	12	1,542	0	0	1	41	県西計	317	30,174	52	2,474	25	636
	県西計	317	30,174	52	2,474	25	636	県計	1,321	106,863	507	18,074	377	8,540
	県計	1,321	106,863	507	18,074	377	8,540							

区 分	女性学級・講座		成人学級・講座		高齢者学級		区 分	女性学級・講座		成人学級・講座		高齢者学級		
	開設数	参加者数	開設数	参加者数	開設数	参加者数		開設数	参加者数	開設数	参加者数	開設数	参加者数	
水戸 地 区	水戸市	44	3,904	551	113,217	45	3,429	土浦市	11	121	264	28,901	1,601	18,269
	笠間市	0	0	30	833	0	0	石岡市	24	475	68	6,916	24	495
	ひたちなか市	0	0	52	3,223	0	0	龍ヶ崎市	0	0	0	0	0	0
	常陸大宮市	7	72	59	3,454	5	88	取手市	88	1,200	26	450	48	1,300
	那珂市	2	357	18	1,852	0	0	牛久市	1	37	34	1,488	0	0
	小美玉市	0	0	47	2,839	11	773	つくば市	0	0	109	3,263	13	2,421
	茨城町	0	0	40	118	6	530	守谷市	0	0	59	1,467	3	46
	大洗町	0	0	0	0	0	0	稲敷市	0	0	57	1,067	1	194
	城里町	66	455	644	6,596	64	1,079	かすみがうら市	0	0	3	33	5	244
	東海村	0	0	67	3,016	0	0	つくばみらい市	0	0	98	1,452	2	592
大子町	0	0	16	226	0	0	美浦村	4	16	0	0	18	405	
水戸計	119	4,788	1,524	135,374	131	5,899	阿見町	3	158	353	2,989	6	431	
県 北 地 区	日立市	174	1,774	1,468	18,624	912	18,205	河内町	0	0	2	201	0	0
	常陸太田市	6	1,007	122	14,046	9	2,317	利根町	0	0	21	842	0	0
	高萩市	0	0	54	783	13	340	県南計	131	2,007	1,094	49,069	1,721	24,397
	北茨城市	138	1,705	517	5,171	204	2,684	古河市	0	0	19	4,366	7	13,095
県北計	318	4,486	2,161	38,624	1,138	23,546	結城市	26	984	9	284	12	842	
鹿 行 地 区	鹿嶋市	1	220	50	1,111	97	1,222	下妻市	0	0	31	3,549	6	668
	潮来市	0	0	14	677	14	521	常総市	2	61	37	322	308	3,380
	神栖市	0	0	92	5,338	2	40	筑西市	11	215	0	0	22	790
	行方市	9	269	20	474	0	0	坂東市	3	151	59	797	10	264
	鉾田市	0	0	32	807	12	374	桜川市	0	0	15	1,279	1	218
	鹿行計	10	489	208	8,407	125	2,157	八千代町	1	58	14	715	1	86
							五霞町	0	0	24	295	0	0	
							境町	1	101	0	0	2	393	
							県西計	44	1,570	208	11,607	369	19,736	
							県計	622	13,340	5,195	243,081	3,484	75,735	

(2) 年度別市町村各種学級、講座等状況

		H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
家庭教育学級	実施市町村数	83	83	62	44	44	44	44	44	44	44	44
	開設数	1,284	1,191	1,318	1,398	1,508	1,172	1,285	1,239	1,237	1,255	1,363
	参加者数	88,896	97,945	100,225	99,530	101,968	94,556	118,378	90,519	118,378	133,951	160,166
少年体験活動	実施市町村数	72	72	59	42	40	42	42	4	41	39	39
	開設数	743	793	1,001	917	815	730	1,057	985	1,018	662	701
	参加者数	89,436	95,644	108,730	166,853	82,358	73,663	72,042	66,118	61,252	50,481	55,860
青年学級・教室	実施市町村数	2	2	5	6	3	2	4	4	3	4	1
	開設数	5	5	17	13	9	2	10	23	10	25	1
	参加者数	549	497	564	249	216	92	382	449	239	720	174
女性学級・講座	実施市町村数	65	60	54	41	40	38	37	44	33	29	28
	開設数	726	717	642	653	450	557	408	523	482	533	592
	参加者数	20,926	21,775	16,516	16,317	15,661	18,674	13,620	19,401	16,202	15,732	13,589
成人学級・講座	実施市町村数	60	63	52	39	39	38	38	38	38	38	33
	開設数	2,872	2,833	2,625	2,678	2,895	4,252	4,217	3,619	3,531	2,838	3,695
	参加者数	122,958	128,520	137,563	100,641	108,006	117,274	160,686	182,881	163,268	145,404	122,892
高齢者学級	実施市町村数	76	75	71	38	38	37	38	38	37	39	38
	開設数	353	358	323	286	301	362	350	375	384	358	1,177
	参加者数	42,714	40,209	41,324	19,501	25,093	38,726	39,886	43,443	41,557	46,964	53,236

		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
家庭教育学級	実施市町村数	44	43	44	44	44	44	44	44	41	43	44
	開設数	2,206	1,458	1,440	1,418	1,785	1,723	1,639	1,037	1,268	1,093	1,321
	参加者数	170,218	171,012	159,094	165,957	177,012	155,255	147,864	45,973	75,759	76,704	106,863
少年体験活動	実施市町村数	38	42	43	42	41	43	42	25	32	36	34
	開設数	1163	757	728	707	774	794	658	158	498	559	884
	参加者数	59,378	71,035	60,666	58,478	65,758	71,353	45,992	13,218	11,987	18,385	26,614
青年学級・教室	実施市町村数	1	0	0	1	0	0	0	0	/	/	/
	開設数	13	0	0	1	0	0	0	0	/	/	/
	参加者数	414	0	0	50	0	0	0	0	/	/	/
女性学級・講座	実施市町村数	28	27	37	35	34	34	36	26	25	24	21
	開設数	416	306	420	382	359	435	588	154	370	675	622
	参加者数	13,422	10,777	15,299	16,736	17,677	15,712	20,341	3,887	7,648	12,376	13,340
成人学級・講座	実施市町村数	35	35	35	35	34	35	35	29	40	40	39
	開設数	3,130	2,297	2,488	1,638	1,579	1,464	1,155	379	3,789	4,082	5,195
	参加者数	144,766	130,083	111,679	71,994	78,069	58,185	52,172	19,166	103,639	132,330	243,081
高齢者学級	実施市町村数	37	40	38	39	37	37	35	23	30	31	32
	開設数	1,362	488	549	408	408	364	377	229	2,437	1,859	3,484
	参加者数	109,969	69,711	65,874	55,536	45,337	47,048	58,629	28,041	38,054	83,633	75,735

(3) 生涯学習指導者登録制度設置状況

令和6年5月1日現在

地区名	市町村名	有無	登録者数(人)	名 称
水戸	水戸市	○	315	あなたも師・達人制度
	笠間市			
	ひたちなか市			
	常陸大宮市			
	那珂市			
	小美玉市	○	56	人材バンク
	茨城町	○	24	茨城町生涯学習町民講師
	大洗町	○	66	三人よれば文殊塾
	城里町			
	東海村			
大子町				
水戸計	4	461		
県北	日立市	○	198	ひたち生き生き百年塾
	常陸太田市			
	高萩市	○	54	登録制度無し
	北茨城市	○	74	生涯学習リーダーバンク
県北計	3	326		
鹿行	鹿嶋市	○	240	鹿嶋市学校支援ボランティア
	潮来市			
	神栖市	○	17	生涯学習人材バンク
	行方市	○	64	行方市幼稚園・学校支援ボランティア
	銚田市			
鹿行計	3	321		
県南	土浦市	○	38	土浦市人材バンク
	石岡市	○	46	歴史の里いしおか市民講師
	龍ヶ崎市	○	74	人材バンク
	取手市	○	63	「とりで学遊プラザ」リーダーバンク
	牛久市			
	つくば市	○	78	つくば市生涯学習指導者登録制度
	守谷市	○	63	もりや生涯学習人材バンク
	稲敷市	○	20	いなしきリーダーバンク
	かすみがうら市	○	24	かすみがうら市生涯学習人材バンク登録者制度
	つくばみらい市	○	76	生涯学習指導者(人材バンク)情報提供事業
	美浦村			
	阿見町	○	82	いきいき学びの町AMI「人材バンク」
	河内町	○	11	かわち学びすと
利根町				
県南計	11	575		
県西	古河市	○	245	生涯学習指導者情報提供事業(指導者バンク)
	結城市			
	下妻市			
	常総市			
	筑西市	○	303	ちくせい市民講師
	坂東市	○	228	坂東市生涯学習課講師登録
	桜川市	○	0	桜川市市民講師
	八千代町	○	36	八千代町リーダーバンク
	五霞町			
境町	○	74	さかいの町民講師	
県西計	6	886		
県合計	27	2,569		

3 社会教育関係団体

(1) 主な団体

少年 団体	○ 県内の主な少年団体(令和6年度)							
	名称	団体数	会員数	県団体(育成)の名称				
	1 子ども会	2,132	83,206	一般社団法人茨城県子ども会育成連合会				
	2 ボーイスカウト	34	1,346	日本ボーイスカウト茨城県連盟				
3 ガールスカウト	26	757	一般社団法人ガールスカウト茨城県連盟					
青年 団体	○ 高校生会 高校生会は、少年団体の年少指導者として、あるいは地域活動の担い手として結成され、自発的な活動を行っている。							
	※加入状況 令和6年3月31日現在 ・設置市町村数 27/44 市町村 ・人数 411 人							
成人 団体	○ PTA PTAは「児童生徒の健全な育成を図る」ことを目的として、保護者と教師が協力し、①学校教育の理解と振興 ②家庭教育の理解と振興 ③校外生活の指導と支援 ④地域における教育環境の改善・充実を図るため、「会員相互の学習」やその他必要な活動を行う団体である。							
	<主な活動>							
	・指導者研修、家庭教育学級、講演会、授業参観等の研修活動、広報活動、児童生徒のための校外生活指導、交通安全指導等 ・「交通安全県民運動」(県事業)等への協力							
	※PTA加入状況(令和6年度)							
	私立幼稚園 認定こども園	私立中学 高等学校	小・中学校	高等学校	特別支援学校	計		
PTA数	186	26	636	95	25	968		
会員数	21,549	23,645	167,324	50,184	7,038	269,740		
女性 団体	○ 茨城県女性団体連絡会 茨城県女性団体連絡会は、女性の自立と社会参加を図り、明るい家庭、住みよい地域社会づくりのために活動している各単位団体の活動を促進するとともに、それら相互の連絡・連携を目的として活動している。							
	※茨城県女性団体連絡会会員数							
	年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	会員数	12,296	11,854	10,815	10,027	8,800	8,525	8,373
	年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
会員数	8,087	7,911	7,283	7,026	6,439	5,868	5,495	

(2) 高校生会結成一覧

令和6年3月31日現在

地区	No	市 町 村 名	高校生会名	担当課	主 な 行 事	会員数
水 戸 地 区	1	水 戸 市	水戸市サブリーダーズ会	生涯学習課	水戸市事業への協力（少年自然の家主催事業、姉妹都市親善友好少年交歓研修事業、まちなかフェスティバルたこあげまつり、子ども会行事の補助、研修事業（レクリエーション研修会、救急救命講習等）、親子向けワークショップ等	39
	2	笠 間 市	笠間市リーダーズクラブ	生涯学習課	高校生によるボランティア活動	9
	3	ひ たち な か 市	ひたちなかリーダーズクラブ	青少年課	定例会、自主事業企画運営（クリスマス会、交歓会）、ボランティア活動	17
	4	常 陸 大 宮 市	常陸大宮市高校生会	生涯学習課	ふれあい広場・はたちのつどい等	23
	5	那 珂 市	那珂市高校生会	生涯学習課	ふるさと教室開設事業ボランティア活動	7
	6	小 美 玉 市	リーダーズクラブ小美玉	生涯学習課	ジュニアリーダー研修会・子ども会イベントなど	3
	7	茨 城 町	茨城町ひぬま高校生会	生涯学習課	総会、会員募集説明会、キャンプ研修町事業・子ども会への協力	8
	8	大 洗 町	大洗町高校生会	生涯学習課	北海道洋上体験学習等	18
	9	城 里 町	城里町高校生会	教育委員会事務局	はたちの集い補助等	16
	10	東 海 村	東海村高校生会	生涯学習課	自主事業「読み聞かせ」「ナゾトキ」等子ども会・村内各種イベントへの派遣	7
	11	大 子 町			な し	
		合 計				147

地区	No	市 町 村 名	高校生会名	担当課	主 な 行 事	会員数
県 北 地 区	1	日 立 市	YLC（日立ヤングリーダーズクラブ）	女性若者支援課	子ども会活動支援、コミュニティ活動及び青少年育成事業支援、茨城県内外の高校生との交流、音楽イベント等自主事業の実施	32
	2	常 陸 太 田 市			な し	
	3	高 萩 市	高萩市高校生会	生涯学習課	・市主催事業ボランティアスタッフ ・市子ども会育成連合会事業ボランティア	12
	4	北 茨 城 市			な し	
			合 計			

地区	No	市 町 村 名	高校生会名	担当課	主 な 行 事	会員数
鹿 行 地 区	1	鹿 嶋 市	高校生会	青少年育成市民会議	高校生交流会、少年の主張大会表彰式 高校生フェス	6
	2	潮 来 市			な し	
	3	神 栖 市			な し	
	4	行 方 市	行方市高校生会	生涯学習課	ヤングボランティア育成研修	22
	5	鉾 田 市	鉾田市リーダーズクラブ	生涯学習課	ボランティア活動	16
			合 計			

地区	No	市 町 村 名	高校生会名	担当課	主 な 行 事	会員数
南 地 区	1	土 浦 市			な し	
	2	石 岡 市	石岡ヤング・ストロング・クラブ (Y S C)	生涯学習課	放課後子ども教室の支援	4
	3	龍 ヶ 崎 市			な し	
	4	取 手 市			な し	
	5	牛 久 市			な し	
	6	つ く ば 市			な し	
	7	守 谷 市			な し	
	8	稲 敷 市			な し	
	9	かすみがうら市	かすみがうら市 リーダーズ高校生会	生涯学習課	ふれあい生涯学習フェア 市子連行事	15
	10	つくばみらい市	中高大学生会	社会福祉協議会	市子連主催リーダー養成キャンプ・クリスマス 会・もちつき大会・バレンタインチョコ作り	24
	11	美 浦 村			な し	
	12	阿 見 町	阿見町高校生会 「Amyouth」	生涯学習課	町事業や子ども会育成連合会等の行事のサポート 他市町村高校生会との交流会への参加 野外研修等	28
	13	河 内 町			な し	
	14	利 根 町			な し	
合 計						71

地区	No	市 町 村 名	高校生会名	担当課	主 な 行 事	会員数
西 地 区	1	古 河 市	ダンデライオン	生涯学習課	小学生向けに行う体験学習等の企画・サポート、 市外イベントのボランティア、研修会・交流会への参加	27
	2	結 城 市			な し	
	3	下 妻 市			な し	
	4	常 総 市	常総市 リーダーズ高校生会	生涯学習課	活動中止中	0
	5	筑 西 市	筑西リーダーズ高校生会	生涯学習課	高校生会総会、高校生会定例会、高校生会主催交 歓会	15
	6	坂 東 市	むぎの会	生涯学習課	市内イベントボランティア、奉仕作業	17
	7	桜 川 市	桜川市高校生会	生涯学習課	清掃活動 イベントサポート等ボランティア活動	12
	8	八 千 代 町	八千代町高校生会	生涯学習課	活動休止中	0
	9	五 霞 町	オイラー	生涯学習 グループ	・こども教室ボランティア ・花壇整備活動等	13
	10	境 町	CLOVER (クローバー)	生涯学習課	赤い羽根募金、二十歳のつどい 文化芸術ワークショップの補助	21
合 計						105

県 合 計	設置市町村数 (26) [うち 活動高校生会数 (24) 休止市町村数 (2)] 組織なし市町村数 (18)	411
-------	--	-----

令和7年度 生涯学習事業概要

編集発行 茨城県教育庁総務企画部生涯学習課
〒310-8588 茨城県水戸市笠原町978番6
FAX (029) 301-5339

【生涯学習課】

管 理 電話(029)301-5313
E-mail:shogaku3@pref.ibaraki.lg.jp
振 興 電話(029)301-5318
E-mail:shogaku1@pref.ibaraki.lg.jp
学習支援 電話(029)301-5322
E-mail:shogaku2@pref.ibaraki.lg.jp
就学前教育・家庭教育推進室
電話(029)301-5132
E-mail:shugaku@pref.ibaraki.lg.jp

【教育事務所】

水戸教育事務所 〒310-0802 水戸市柵町1-3-1
電話(029)227-4451 FAX(029)228-4699
E-mail:mikyo02@pref.ibaraki.lg.jp
県北教育事務所 〒316-0006 日立市末広町1-1-4
電話(0294)34-0774 FAX(0294)32-0006
E-mail:hokukyo02@pref.ibaraki.lg.jp
鹿行教育事務所 〒311-1517 鉾田市鉾田1367-3
電話(0291)33-6138 FAX(0291)33-2447
E-mail:rokyo02@pref.ibaraki.lg.jp
県南教育事務所 〒300-0051 土浦市真鍋5-17-26
電話(029)822-7294 FAX(029)826-3999
E-mail:nankyo02@pref.ibaraki.lg.jp
県西教育事務所 〒308-0841 筑西市二木成615
電話(0296)24-9294 FAX(0296)25-4634
E-mail:seikyo02@pref.ibaraki.lg.jp

ますます充実！茨城県生涯学習のホームページ



茨城県教育委員会

Ibaraki Prefectural Board of Education

下記サイトへは、茨城県教育委員会のホームページにあるバナーからも入ることができます。

<https://kyoiku.pref.ibaraki.jp/>

茨城県生涯学習情報提供システム



茨城の生涯学習

学びたい、ボランティアをしたい、講師を探したい、講師として教えたいなど、生涯学習に関して必要な情報を手に入れたり、発信したりすることができるサイトです。また、県内5か所の生涯学習センターをはじめ市町村、全国の生涯学習関連のサイトのリンクが貼ってあります。ぜひご利用ください。



<https://www.gakusyu.pref.ibaraki.jp>



「家庭教育応援ナビ」は、子育てや家庭教育に関する情報を発信しています。「子育てに役立つマンガ・動画・資料」「家庭教育コラム」「子育て相談Q&A」「おすすめの本」など、より楽しく、わかりやすく学べる内容となっています。保護者の皆様への周知をお願いします。



<https://www.edu.pref.ibaraki.jp/katei/>

いばらきっ子
郷土検定



「茨城を知ってこそ 茨城のよさが伝えられる」郷土検定ウェブサイトは、本県の魅力を、県内外の多くの方々に楽しみながら知っていただく機会とするものです。茨城の歴史、文化、人物、自然、観光、農林・水産等から出題し、正解数によって1級から3級を認定します。

「郷土検定ドリル」にも挑戦してみてください。

<https://www.ibaraki-kentei.jp/index/menu>

子どもいきいき自然体験
フィールド100選

子供たちがいきいきと元気に成長できるように、茨城県の持つ豊かな自然とのふれあいや野外体験活動にふさわしい場所を選定し、「子どもいきいき自然体験フィールド100選」としています。

<https://www.gakusyu.pref.ibaraki.jp/100sen>